### 2022年度を振り返って



2022年度公益社団法人茅ヶ崎青年会議所第55代理事長望月 信史

### 基本理念

失敗を楽しめる強い心を持ち、挑戦し、やり遂げることにこだわろう。 自分にできることは、自分を変えることだけだ。 自分の可能性を信じ共に進もう、やりきった先の景色まで。

#### スローガン

「実現力~BELIEVE IN ALL WHAT YOU GOT!」

### 【はじめに】

コロナ禍真っ只中で始まり、多くの困難に直面した年でありましたが、過去 2 年間の沢山の失敗や成功体験を経て、たくましくも成長したメンバーや行政をはじめ関係諸団体の皆様、各地会員会議所同士の皆様、そして茅ヶ崎青年会議所シニアクラブ先輩諸氏のおかげで、決して歩みを止めることなく、1 年間を全うすることができました。この場を借りて、あらためて御礼を申し上げます。

2022 年度は、スローガンを「実現力~BELIEVE IN ALL WHAT YOU GOT!」と掲げさせていただき、自分や仲間の可能性を信じ、想いの実現にこだわることを軸に運動を展開させていただきました。以下、1年間を振り返りたいと思います。

### 【各事業について】

#### 1. 会員拡大(組織力向上特別会議・全体)

近年、卒業生を多く輩出している年が続いていることもあり、会員数の減少が加速しており、会員拡大は、毎年の最重要課題として位置づけて取り組まなければなりません。 2022 年度は、組織力向上特別会議を拡大担当の特別会議体をして設置し、目まぐるしく変わる社会情勢の中、その時にできる限りの活動を機動的におこなえる体制を築き、20 名拡大を組織全体で共通目標として取り組んでまいりました。1 年間を通して、奮闘をしてまいりましたが残念ながら達成することはかないませんでした。しかしながら、卒業生と同数の会員が入会し、また志の高い新入会員がすぐに頭角を現し、活躍を見せてくれました。2023 年は、卒業生の数が少なく、会員純増を期待できる年であるとともに、創立 55 周年を迎える私たちが今後も発展的な組織であるためにも成果をあげることの重要性をしっかりと引き継ぎ、機運を高めてまいります。

### 2. 関係諸団体と連携したまちづくり事業(全体)

過去 50 年以上に渡り、私たちが茅ヶ崎のまちで運動を展開、推進してこられたのは、間違いなく、市内の行政をはじめ多くの関係諸団体の皆様のご協力があったからというのは言うまでもありません。コロナ禍で 2022 年度も市内の行事は、中止せざるを得ない状況下でありましたが、だからこそ、今できることに焦点をあて、繋がりを強化していくことを目指しました。2022 年は、「繋がり」を大きなテーマの一つとして、捉えていました。私たちの運動も私たちだけでは、効果的に展開することは難しく、様々な方との協働、ご支援が必要と考えています。そのためにも、まずは自分たちから力を提供することが大切であると考え、取り組んでまいりました。このことは、当たり前のことかもしれませんが、継続して取り組むことで、確かな信頼を得ることができ、それが確かな繋がりや協働に繋がりになると確信をしています。

### 3. 会員研修及び新入会員研修(全体・組織力向上特別会議)

2022 年度は、会員研修の担当委員会は設けず、まちづくりの事業構築を通じて、実践的な学びを提供したいという想いで委員会内研修という形とし、新入会員研修は、入会をした後もしっかりとしたサポート体制を築くために拡大担当の組織力特別会議体としました。また、座学研修等の JAYCEE についての学びの機会は、神奈川ブロック協議会の研修制度を活用しました。多くの対外事業を経験したことで、困難にぶつかり、失敗を繰り返し、事業をやり遂げた成功体験を経て、実践的な学びができたと確信をしております。この学びをしっかりと来年以降に繋いでまいります。

### 4. 愛郷心醸成事業 (未来アドベンチャー委員会)

コロナ禍において、地域の子ども達は、学校生活をはじめ多くの活動に制限がかかり、本来体験できるはずであった茅ケ崎の魅力あふれる自然環境や他者との交流ができず、郷土愛が育みづらい状況下にありました。そこで、2022 年は、魅力あるカッコいい大人との交流や愛郷心を育むために2つの事業を行いました。共に多くの子どもたちに参加され、活き活きとした様子から、子ども達は様々な人との交流から自己を形成し、成長をしていき、また育ったまちや環境に愛着を抱いていくのだと感じされられました。今回の原体験が子ども達にとって、確かな思い出として残り、愛郷心を育んでいくものと信じております。

#### 5. 茅ヶ崎の魅力開発事業 (ちがさき開発委員会)

働く環境に選択肢が増えたことにより、茅ヶ崎が選ばれる地域となり、都心からの人口流入により人口増が続いています。しかしながら、全国的な人口減少の状況は変わらず、ブランドイメージや豊かな環境に甘え、何もしなければ選ばれ続けることは難しいと考えています。そこで、2022年度は、今一度茅ケ崎の魅力を見つめ直し、今ある魅力を発信するとともに、新たな価値を作り出し魅力を昇華するチャレンジを行い

ました。前者の目的に市内全域を使ったスタンプラリーを実施しました。多くの市内事業者や名所にご協力をいただき、茅ヶ崎を巡ってもらうことで魅力を体感してもらいました。また、SNS を活用し広報にも力を入れ、市内外様々な方に発信をすることができ、多くの方の参加に繋げることができ、市内の魅力発信に大きく貢献できたと確信をしております。また、後者の目的に第一カッター黄色公園にて、夏の魅力が強い茅ヶ崎ですが、10月に新たな体験型資源として、沢山の市内事業者、行政にご協力をいただき、茅ケ崎の魅力を集約した「つなちが祭」を開催しました。チャレンジをした故に、幸いにも多くの課題が残りましたが、目標としていた2000名の集客も達成でき、広く発信をすることができたことは、次につながる大きな一歩になったと確信をしております。引き続き選ばれるまちになるために、広く共感を得ることに注力し、青年らしい視点で大胆に挑戦を続けることの必要性を繋いでまいります。

### 6. 地域ネットワーク確立事業(つなちが委員会・全体)

複雑化している地域課題において、一個人や一団体だけで解決することは困難ですが、幸いにも、ここ茅ヶ崎には主体的にまちの事を想い、主体的な視点で活動している人が多くいます。そこで 2022 年度は、多くの繋がりを作り、課題解決に向けて、協働できる関係づくりを目的に活動をおこないました。特に今まで関りがなかったら、市民団体や活動家をはじめ、多くの学生とも事業を通じ、繋がりを作ることができました。この実績は、2023 年度の創立 55 周年にしっかりと引継ぐとともに、今後のまちづくり事業において、大きな財産になったと確信をしております。

### 7. エコ活動推進委員会(つなちが委員会)

繋がりを作るための切り口として、エコ活動の推進事業を行いました。4月には、茅ヶ崎市長や商工会議所会頭をはじめ、多くの有識者を審査員として招き、多くの県内外の大学生による茅ヶ崎エコモデル事業の企画プレゼン大会を開催しました。準備に膨大な時間を有し、大きなチャレンジでしたが、参加者の主体的に取り組む姿勢から素晴らしい関係が築けていると確信をしました。また、7月には4月のアイデアをもとに体験型のエコモデル事業を開催し、市内数百人の来場者に参加をしてもらいました。すべてのアイデアを形にはできませんでしたが、協働で生まれた事業には、確かな共感が生まれ、次の運動に繋がる関係性を構築することができました。しっかりとこの財産を来年以降に繋げてまいります。

### 8. 湘南 4LOM まちづくり事業(つなちが委員会)

2022 年度は、一般社団法人藤沢青年会議所が幹事 LOM として、湘南 4LOM を見つめ直すことをテーマに取り組んできました。今の現役会員にとって、どうありたいのか、どうなっていきたいのか、ディスカッションを繰り返すことによって、今一度メンバー交流の必要性が浮き彫りになりました。2023 年度は、私たち公益社団法人茅ヶ崎青年

会議所が幹事 LOM となります。交流をキーワードに、各 LOM が抱える会員拡大や人財研修の課題解決に繋がる取り組みができるように、しっかりと繋いでまいります。

### 9. コンプライアンスを重視した組織運営(総務委員会)

メンバーの健康管理をしながら、伝統的な規律ある組織を運営することは、判断が難しい局面が多分にありました。しかしながら、その都度、メンバー間でのコンセンサスを取り、運営をしてまいりました。2022年度は、定款の変更等は行いませんでしたが、今の時代にあった組織とは何かという視点を持ち、必要とあれば合意のもとルールを変えることに臆してはならないと考えております。必要なことは、メンバーが自分事として捉え、合意のもと決定をしていくプロセスにあります。青年会議所として、しっかりと運動が推進できる組織作りを目指してまいります。

### 10. 各種大会への参画及び LOM 内外の交流事業 (総務委員会・つなちが委員会)

2022 年度は、久しぶりに各種大会が現地にて開催されました。1月の京都会議は残念ながら LOM として参加はできませんでしたが、ASPAC 大阪堺高石大会、関東地区大会、サマーコンファレンス、ブロック大会、全国大会大分大会のすべてに多くのメンバーで参加をすることができました。大会への参画は、スケールメリットを感じること以外にも、その地域の魅力を肌で感じ、自分たちのまちを客観的に見ることで、まちづくりのヒントになることやメンバー間の交流が促進され、一体感を与え、LOM を活性化してくれる確かな機会であると考えています。引き続き多くのメンバーで参画する組織作りの必要性を繋いでまいります。また、残念ながら、姉妹 LOM の公益社団法人津青年会議所との交流が叶いませんでしたが、2023 年度は、お互いに周年を迎える節目の年になりますので、切磋琢磨し、お互いに高めあえる関係性を繋いでまいります。

### 【最後に】

コロナ禍で獲得した経験や知恵は、私たちをたくましく成長させてくれました。あとは、少しの自信があれば、私たちは何でもできる、何でも挑戦をすることができると考えていました。そして、青年会議所は、想いを実現することができる組織であると心から思っています。だからこそ、2022年度は、対外事業に軸をおいて、その少しの自信を獲得するためにひたすらに行動をすることに注力し運動を展開してまいりました。久しぶり、または初めてのメンバーもいる中で、沢山の困難に直面したはずです。けれども、その全てに向き合い、やり抜いた経験は、まさにスローガン「実現力〜BELIEVE IN ALL WHAT YOU GOT!」を体現したものと考え、大きな自信を獲得したと信じております。

私たちは、2023 年に創立 55 周年を迎えます。50 年以上に渡って、この青年会議所を築き、確固たる信頼を獲得してきてくれた先輩諸氏への敬意とその歴史の豊かさをしっかりと振り返り、理解し、私たちもその一部として、次代に繋げる絶好の機会にしなければなりません。そして、「温故知新」、「一期一会」、「共存共栄」、「RE:DESIGN」、「実現力」この

創立50周年からのスローガンには、60周年に向け、私たちがどう歩むべきか確かな答えがあり、活力が溢れるJCI茅ヶ崎の姿がそこにあると考えています。

最後になりますが、2022 年度の私たち JCI 茅ヶ崎に対し、多大なるご支援、ご協力をいただき、あらためての感謝を申し上げます。新しい時代の幕開けに、時代の先頭に立って行動を起こすことができる組織として、仲間とともに確かな自信をもって、邁進していくことをお誓い申し上げて、2022 年度の事業報告に代えさせていただきます。1 年間、本当にありがとうございました。

### 2022年度理事長行動記録

月日	行 事	場所	備考
	公益社団法人小田原青年会議所 賀詞交歓会	富士屋ホテル	LOMメンバー
	新旧理事会	Zoom	理事会構成メンバー
7日	茅ヶ崎商工会議所 賀詞交歓会	茅ヶ崎商工会議所	LOMメンバー
7日	JCI厚木 賀詞交歓会	厚木文化会館 大ホール	LOMメンバー
9日	ビーチクリーン	汐見台ウッドデッキ	LOMメンバー
12日	1月例会 新年式典 リハーサル	茅ヶ崎市民文化会館 小ホール	LOMメンバー
	一般社団法人寒川青年会議所 賀詞交歓会	寒川神社参集殿	LOMメンバー
	一般社団法人横浜青年会議所 賀詞交歓会	横浜ロイヤルパークホテル	LOMメンバー
	一般社団法人川崎青年会議所 賀詞交歓会	サンビアン川崎1Fホール	LOMメンバー
	第2回正副理事長会議		正副メンバー
		Zoom	理事長
	FMレディオ湘南出演	電話出演	
	公益社団法人海老名青年会議所 賀詞交歓会	オンライン視聴	LOMメンバー
	公益社団法人相模原青年会議所 賀詞交歓会	杜のホールはしもと	理事長、専務理事
	公益社団法人平塚青年会議所 賀詞交歓会	オンライン視聴	LOMメンバー
	公益社団法人鎌倉青年会議所 賀詞交歓会	鎌倉パークホテル翠雲の間	LOMメンバー
29日	第1回会員会議所会議	平塚商工会議所3階大ホール	理事長、専務理事
	第1回神奈川ブロック全体会議	オンライン視聴	LOMメンバー
30日	一般社団法人藤沢青年会議所 賀詞交歓会	オンライン視聴	LOMメンバー
31日	公益社団法人津久井青年会議所 賀詞交歓会	藤野芸術の家クリエーションホール	LOMメンバー
2月3日	第2回理事会	Zoom	理事会構成メンバー
	関東地区協議会 持続可能な雇用創出セミナー	Zoom	LOMメンバー
	湘南4LOM役員会	Zoom	湘南4LOM役員
	ねんりんピックかながわ2022茅ヶ崎市実行委員会	茅ヶ崎市総合体育館2F	理事長、専務理事
	2月例会	オケ呵目総合体自由2F ルアンホール4F、Zoom	理事式、号榜理事 LOMメンバー
	第3回正副理事長海会議	タピタピ、Zoom	正副メンバー 正副メンバー
		· ·	
	みらいくオンラインセミナー	Zoom	LOMメンバー
	河野太郎様セミナー	Zoom	LOMメンバー
	2022年人材育成セミナー通信講座	Zoom	LOMメンバー
	会員会議所会議	Zoom	理事長、専務理事
	湘南4LOMまちづくり会議 お出迎え	茅ヶ崎市民ギャラリー	LOMメンバー
	正副WEB研修	Zoom	正副メンバー
2日	関東地区協議会第2回持続可能な雇用創出セミナー	Zoom	LOMメンバー
	第3回理事会	Zoom	理事会構成メンバー
	第一回神奈川塾	Zoom	理事長、対象塾生
	3月例会 リハーサル	茅ヶ崎市勤労市民会館	LOMメンバー
	湘南4LOM役員会	市民ギャラリー	湘南4LOM役員
	ローカルファーストシンポジウム	Zoom	LOMメンバー
	3月例会 リハーサル	茅ヶ崎市勤労市民会館	LOMメンバー
	神奈川ブロック協議会 保護司セミナー		
		Zoom	正副メンバー
	第4回正副理事長会議	タピタピ	LOMメンバー
	神奈川ブロック協議会 人材育成セミナー	Zoom	理事長、専務理事
	第1回臨時理事会	Zoom	理事会構成メンバー
	3月例会	茅ヶ崎市勤労市民会館	LOMメンバー
	公益社団法人日本青年会議所 総会	パシフィコ横浜	理事長、専務理事
28日	関東地区選挙管理委員会	市民ギャラリー お出迎え	LOMメンバー
4月1日	(株) タウンニュース様との打ち合せ	JCルーム	理事長、専務理事
4日	NPOまちづくりスポット茅ヶ崎と打ち合わせ	WARUN	理事長
6日	サポートセンター茅ヶ崎との打ち合わせ	サポートセンター茅ヶ崎	理事長
	会頭公式訪問	サンライフ	LOMメンバー
	第4回理事会	Zoom	理事会構成メンバー
	正副研修(アチーブメント株式会社)	茅ヶ崎市勤労市民会館	正副メンバー
	全市的集中部会(行政出向)	茅ヶ崎商工会議所	理事長、加賀妻議長
	湘南4LOM役員会	寒川神社参集殿	4LOM役員
	つなちが委員会打合せ	心花	講師、つなちが委員会メンバー
	保護司説明会	Zoom	LOMメンバー
	第2回臨時理事会	Zoom	理事会構成メンバー
	4月例会リハーサル	茅ヶ崎勤労市民会館	LOMメンバー
1 22日		茅ヶ崎商工会議所	理事長
	茅ヶ崎商工会議所青年部総会		
23日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所	横須賀	理事長、専務理事
23日		横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館	
23日 25日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所	横須賀	理事長、専務理事
23日 25日 26日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館	理事長、専務理事 正副メンバー
23日 25日 26日 30日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会(行政出向)	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長
23日 25日 26日 30日 5月11日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会(行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商労市民会館 建設会館 市民ギャラリー	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 世事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日 14日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎南工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 世事会構成メンバー LOMメンバー UMメンバー 理事長
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日 14日 14日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎南工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー LOMメンバー ロMメンバー 理事長
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日 14日 14日 15日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 次年度理事長選挙管理委員会	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎南工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 サニーテーブル	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー LOMメンバー LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 選挙管理委員会メンバー
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日 14日 14日 15日 16日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 次年度理事長選挙管理委員会 つなちが委員会打合せ	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎南工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 サニーテーブル C. C. C. THEATER事務所	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー LOMメンバー 選挙管理委員会メンバー 理事長 、つなちが委員会
23 H 25 H 26 H 30 H 5月 11 H 12 H 13 H 14 H 14 H 15 H 16 H 19 H 20 H	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 次年度理事長選挙管理委員会 つならが委員会打合せ 拡大懇談会	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 サニーテーブル C. C. C. THEATER事務所 灯	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー しのメンバー 理事会構成メンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー 選挙管理委員会メンバー 理事長 LOMメンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー
23 H 25 H 26 H 30 H 5 H 11 H 12 H 13 H 14 H 14 H 15 H 16 H 19 H 20 H	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 次年度理事長選挙管理委員会 つなちが委員会打合せ 拡大懇談会 公益社団法人日本青年会議所 理事長	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 サニーテーブル C. C. C. THEATER事務所 灯 WEB	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー EMメンバー EMメンバー 理事長 LOMメンバー 選挙管理委員会メンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日 14日 15日 16日 19日 20日 21日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 次年度理事長選挙管理委員会 つなちが委員会打合せ 拡大懇談会 公益社団法人日本青年会議所 理事長 湘南4L0M合同事業	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商大会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 サニーテーブル C. C. C. THEATER事務所 灯 WEB 新堀ライブ館(藤沢)	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー ELOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日 14日 14日 15日 16日 19日 20日 21日 21日 21日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 次年度理事長選挙管理委員会 つなちが委員会打合せ 拡大懇談会 公益社団法人日本青年会議所 理事長 湘南4L0M合同事業 5月例会	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 サニーテーブル C. C. C. T. THEATER事務所 灯 WEB 新堀ライブ館(藤沢)	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー EMメンバー EMメンバー 理事長 LOMメンバー 選挙管理委員会メンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日 14日 14日 15日 16日 19日 20日 21日 21日 21日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 次年度理事長選挙管理委員会 つなちが委員会打合せ 拡大懇談会 公益社団法人日本青年会議所 理事長 湘南4L0M合同事業	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 サニーテーブル C. C. C. T. THEATER事務所 灯 WEB 新堀ライブ館(藤沢)	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー ELOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日 14日 15日 16日 19日 20日 21日 21日 21日 22日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 次年度理事長選挙管理委員会 つなちが委員会打合せ 拡大懇談会 公益社団法人日本青年会議所 理事長 湘南4L0M合同事業 5月例会 関東地区協議会役員会 お出迎え	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎南大会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 サニーテーブル C. C. C. THEATER事務所 灯 WEB 新堀ライブ館(藤沢) 鶴嶺東コミュニティセンター 平塚商工会議所	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 選挙管理委員会メンバー 選挙管理委員会メンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長、別賀妻議長
23日 25日 26日 30日 5月11日 12日 13日 14日 15日 16日 19日 20日 21日 21日 22日 24日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 次年度理事長選挙管理委員会 つなちが委員会打合せ 拡大懇談会 公益社団法人日本青年会議所 理事長 湘南4LのM合同事業 5月例会 関東地区協議会役員会 お出迎え 第6回正副理事長会議	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎南工会議所 茅ヶ崎南大会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 WEB オケ崎球場公園 サニーテーブル C. C. C. THEATER事務所 灯 WEB 新堀ライブ館(藤沢) 鶴嶺東コミュニティセンター 平塚商工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 選挙管理委員会メンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー
23 H 25 H 26 H 30 H 5月11 H 12 H 14 H 14 H 16 H 19 H 20 H 21 H 22 H 24 H 25 H 27 H	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 大年度理事長選挙管理委員会 つならが委員会打合せ 拡大懇談会 公益社団法人日本青年会議所 理事長 湘南4Lの份合同事業 5月例会 関東地区協議会役員会 お出迎え 第6回正副理事長会議 ASPAC大阪堺高石大会	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 サニーテーブル C. C. C. THEATER事務所 灯 WEB 新堀ライブ館(藤沢) 鶴嶺東コミュニティセンター 平塚商工会議所 大阪	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 選挙管理委員会メンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長、加賀妻議長 正別メンバー LOMメンバー とのメンバー とのメンバー にのメンバー にのメンバー
23日 25日 26日 30日 5月11日 13日 14日 14日 15日 20日 21日 21日 22日 24日 25日 25日 28日	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 大年度理事長選挙管理委員会 つなちが委員会打合せ 拡大懇談会 公益社団法人日本青年会議所 理事長 湘南4LOM合同事業 5月例会 関東地区協議会役員会 お出迎え 第6回正副理事長会議 ASPAC大阪堺高石大会 ASPAC大阪堺高石大会	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商労市民会館 東大・崎勤労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 WEB フーテープル C. C. C. THEATER事務所 灯 WEB 新堀ライブ館(藤沢) 鶴嶺東コミュニティセンター 平塚商工会議所 茅ヶ崎勤労市民会館 大阪	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー 理事会構成メンバー LOMメンバー LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 選挙管理委員会メンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー にのメンバー にのメンバー にのメンバー にのメンバー にのメンバー にのメンバー
23 H 25 H 26 H 30 H 5 J 11 H 12 H 14 H 15 H 16 H 20 H 21 H 22 H 22 H 24 H 25 H 27 H 28 H 29 H	神奈川ブロック協議会 第4回会員会議所 第5回正副理事長会議 姉妹都市交流委員会 (行政出向) 4月例会 未来アドベンチャー委員会 公開委員会 第5回理事会 5月例会リハーサル アロハマーケット 日本アカデミー事前説明会 アロハマーケット 大年度理事長選挙管理委員会 つならが委員会打合せ 拡大懇談会 公益社団法人日本青年会議所 理事長 湘南4Lの份合同事業 5月例会 関東地区協議会役員会 お出迎え 第6回正副理事長会議 ASPAC大阪堺高石大会	横須賀 茅ヶ崎勤労市民会館 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎商労市民会館 建設会館 市民ギャラリー 茅ヶ崎球場公園 WEB 茅ヶ崎球場公園 サニーテーブル C. C. C. THEATER事務所 灯 WEB 新堀ライブ館(藤沢) 鶴嶺東コミュニティセンター 平塚商工会議所 大阪	理事長、専務理事 正副メンバー 理事長、加賀妻議長 LOMメンバー LOMメンバー LOMメンバー LOMメンバー LOMメンバー EM事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー 選挙管理委員会メンバー 理事長、つなちが委員会 LOMメンバー 理事長、しのメンバー 理事長 LOMメンバー 理事長 LOMメンバー にのメンバー にのメンバー にのメンバー にのメンバー にのメンバー にのメンバー にのメンバー にのメンバー

### 2022年度理事長行動記録

п н	Z= ===		/# #
月日	行 事 次年度理事長立候補者審査会	場 所 	備考選挙管理委員会メンバー
	次年度理事長立候補有番重会   6月例会リハーサル	茅ヶ崎市勤労市民会館   茅ヶ崎勤労市民会館	選挙官理委員芸メンハー  LOMメンバー
	第6回理事会	建設会館	理事会構成メンバー
	茅ヶ崎市特別職員報酬等審議会	茅ヶ崎市役所	理事長
	次年度理事長選挙管理委員会	茅ヶ崎勤労市民会館	選挙管理委員会メンバー
	第2回全市的事業集中部会	茅ヶ崎商工会議所	理事長、加賀妻議長
	翔の会運営委員会	翔の会	理事長
	JCカップ	相模原	理事長、加賀妻議長
	6月例会	茅ヶ崎市内	LOMメンバー
	次年度理事長所信公聴会	茅ヶ崎勤労市民会館	LOMメンバー
	7月第一例会リハーサル	コミュニティセンター	LOMメンバー
	第7回正副理事長会議	鶴嶺東コミュニティセンター	LOMメンバー
26日	ベビーファースト運動説明会	WEB	理事長、木村副理事長
	第6回会員会議所会議	厚木	理事長、加賀妻議長
	中間監査報告会	市内飲食店	LOMメンバー
	臨時正副会議	Cの辺り	正副・監事
	ちかみち清掃	サザンビーチ	LOMメンバー
	関東地区大会	北杜市	LOMメンバー
	第3回全市的集中部会	茅ヶ崎商工会議所	理事長、加賀妻議長
	第7回理事会	WEB	理事会構成メンバー
	7月第一例会	WEB	LOMメンバー
	フレンドシップフェスタ	WEB	LOMメンバー
11日	茅ヶ崎市特別職員報酬等審議会	・	理事長
	オケ崎川特別職員報酬寺番譲云   姉妹都市交流委員会(行政出向)	オケ崎川仅別   茅ヶ崎市役所	理事長、加賀妻議長
	公益社団法人日本青年会議所 理事会	パシフィコ横浜	理事長 理事長
	サマーコンファレンス2022	パシフィコ横浜	LOMメンバー
	サマーコンファレンス2022	パシフィコ横浜	LOMメンバー
	つなちが公開委員会	WEB	LOMメンバー
	第8回正副理事長会議	タピタピ	正副メンバー
	第7回会員会議所	鎌倉パークホテル	理事長、加賀妻議長
	7月第二例会 音響打合せ	うみかぜテラス	つなちが委員会
	シニアクラブ会長訪問	鎌倉まめや	今次年度理事長専務
	7月第二例会前日設営	うみかぜテラス	LOMメンバー
	7月第二例会	うみかぜテラス	LOMメンバー
	商工会議所会頭訪問	茅ヶ崎商工会議所	今次年度理事長専務
	加山雄三コンサート手伝い	茅ヶ崎市民文化会館 大ホール	LOMメンバー
	歴代ブロック会長会議	門松(小田原)	今次年度理事長専務
	第8回理事会	WEB	理事会構成メンバー
	8月例会	市民の森	LOMメンバー
	LOM交流会	カルペソール	LOMメンバー
91日	JCカップ	相模原	LOMメンバー
	9月例会リハーサル	茅ヶ崎市勤労市民会館	LOMメンバー
	  湘南4LOM打ち合わせ	WEB	湘南4LOM役員
	茅ヶ崎市長訪問	茅ヶ崎市役所	今次年度理事長専務
	現役・シニアクラブ交流会	柳島キッチン	LOMメンバー
	総務委員会公開委員会	WEB	LOMメンバー
	湘南4LOM役員会	WEB	湘南4LOM役員
	第9回理事会	建設会館	理事会構成メンバー
	第8回会員会議所会議	平塚サンライフ	理事長、専務理事
	今次年度名刺交換会	ひらしん芸術ホール	今次年度理事長専務
	ブロック大会	ひらしん芸術ホール	LOMメンバー
	9月例会	茅ヶ崎市勤労市民会館	LOMメンバー
	第3回臨時理事会	WEB	理事会構成メンバー
	市民討議会	市役所	LOMメンバー
	神奈川ねんりんピック打ち合わせ	茅ヶ崎商工会議所	理事長、専務理事
	第10回正副理事長会議	HOTS	正副メンバー
	寒川交流事業・拡大懇談会	サニーテーブル	LOMメンバー
	ブロックチャーム	WEB	LOMメンバー
	湘南4LOM役員会	ガウディビル	湘南4LOM役員
	JCI横須賀70周年記念式典	横須賀芸術ホール	理事長、専務理事
	山口杯	本厚木カントリークラブ	LOMメンバー
	10月例会前日準備	中央公園	LOMメンバー
10月1日	10月例会	中央公園	LOMメンバー
	ホノルルミーツ	茅ヶ崎市役所	理事長、専務理事
5日	第10回理事会	建設会館	理事会構成メンバー
6日	全国大会	大分	理事長、専務理事
	全国大会	大分	LOMメンバー
	全国大会	大分	LOMメンバー
	全国大会	大分	LOMメンバー
	ホノルルミーツ	茅ヶ崎市役所	LOMメンバー
	かなプロにおまかせ	WARUN	LOMメンバー
18日	第11回正副理事長会議	HOTS	正副メンバー
		藤沢	LOMメンバー
20日	湘南4LOM合同懇談会		
20日 21日		藤沢	理事長、専務理事
20日 21日 22日	湘南4L0M合同懇談会		理事長、専務理事 理事長、専務理事
20日 21日 22日 24日	湘南4L0M合同懇談会 会員会議所会議	藤沢	
20日 21日 22日 24日 25日	湘南4L0M合同懇談会 会員会議所会議 シニアクラブ役員会	藤沢 湯快爽快	理事長、専務理事
20日 21日 22日 24日 25日 11月2日	湘南4LOM合同懇談会 会員会議所会議 シニアクラブ役員会 ブロックじゃがいも大会	藤沢 湯快爽快 横浜カントリークラブ	理事長、専務理事 LOMメンバー
20日 21日 22日 24日 25日 11月2日 7日	湘南4LOM合同懇談会 会員会議所会議 シニアクラブ役員会 ブロックじゃがいも大会 第11回理事会	藤沢 湯快爽快 横浜カントリークラブ 建設会館	理事長、専務理事 LOMメンバー 理事会構成メンバー

### 2022年度理事長行動記録

月日	行 事	場所	備考
14日	第5回臨時理事会	WEB	理事会構成メンバー
17日	11月例会リハーサル	茅ヶ崎市勤労市民会館	LOMメンバー
18日	湘南4LOM役員会	平塚商工会議所	理事長、専務理事
19日	第12回正副理事長会議	WEB	正副メンバー
20日	津久井青年会議所40周年記念式典	津久井湖	理事長、専務理事
25日	拡大懇談会	ザ フッド	LOMメンバー
26日	会員会議所会議 第2回全体会議	平塚商工会議所	LOMメンバー
27日	ありがとう関東地区	横浜ランドマークタワー	LOMメンバー
	神奈川県知事政策懇談会	横浜ビジョンセンター	理事長
	ホノルル姉妹都市交流委員会	茅ヶ崎市役所	理事長
12月1日	12月例会リハーサル	茅ヶ崎市勤労市民会館	LOMメンバー
2日	翔の会評議会	翔の会	理事長
5日	歴代理事長懇談会	コルティーレ	LOMメンバー
7日	第12回理事会	建設会館	理事会構成メンバー
8日	12月例会リハーサル	コルティーレ	LOMメンバー
13日	歴代ブロック会長会議	料亭滝川	理事長
15日	12月例会	コルティーレ	LOMメンバー
21日	第13回正副理事長会議	WEB	正副メンバー
22日	G0!G0!JC!	電話出演	理事長
23日	つなちが委員会	具志堅家	理事長、専務理事
	未来アドベンチャー委員会	具志堅家	理事長、専務理事
23日	組織力向上特別会議	縁 (藤沢)	理事長、専務理事
26日	JCルーム大掃除	JCルーム	LOMメンバー
	最終監査報告会	アイナビ	正副・監事
28日	ちがさき開発委員会	とら吉	理事長、専務理事

## 2022 年度 入会者

認証番号	氏	名	認証番号	氏	名	認証番号	氏	名
688	小沢	浩二	689	川原	潤	690	橋本	賢一
691	廣田	純也	692	石川	雄也	693	川越	龍之介
694	宮武	克郎	695	小野	櫻朱	696	齋 藤	孝 祐
697	深谷	祐介	698	東田	一平			

## 2022 年度 卒業生

松野	聡 史	加賀妻 英樹	北川	哲也	藤澤	努
三 井	篤	本 多 大	川野	周人	安 永	剛
小沢	浩二	宮武 克郎	深谷	祐介		

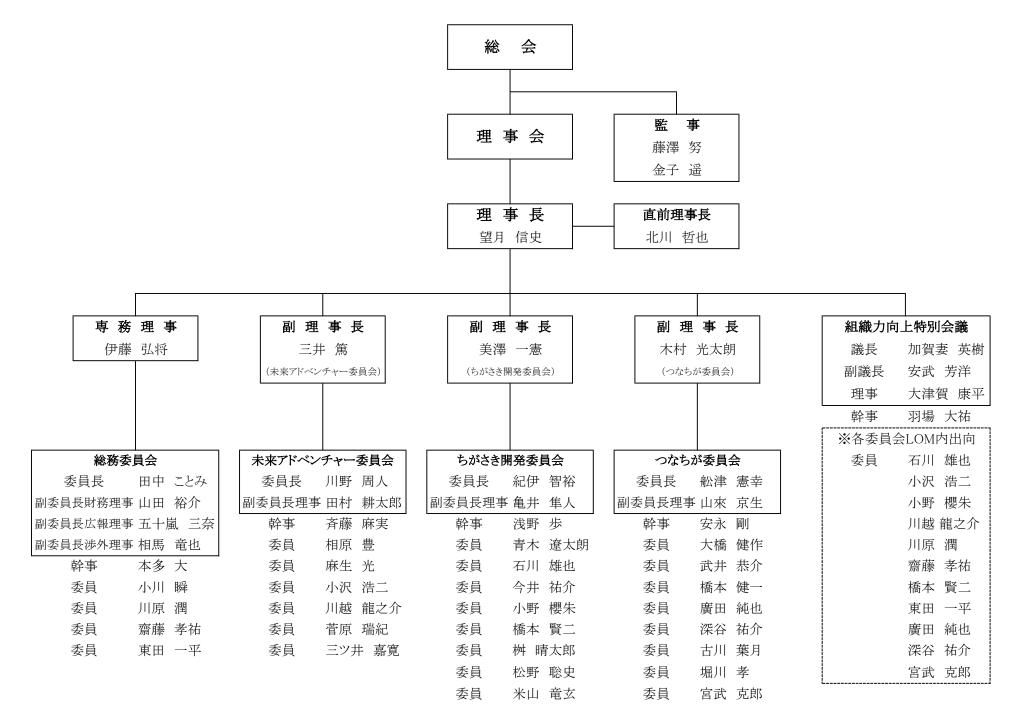
## 2022 年度 褒 章

理 事	長	賞	舩津	憲幸				
シニア	クラブ	賞	田中	ことみ		紀伊	智裕	
特	別	賞	山田	裕介	山來	京生	羽場	大祐
飛	躍	賞	大橋	健作		亀井	隼人	
新	人	賞	橋本	賢一		小野	櫻朱	
副 理	事 長	賞	本 多	大	石川	雄也	田村	耕太郎
特別	功 労	賞	加賀妻	英樹		川野	周人	
委員	会	賞	つなちた	が委員会				

## 2022 年度 例会 100%出席者

五十嵐 三奈	石川 雄也	小野	櫻朱	亀井	隼人
川原潤	川野周人	紀伊	智裕	木村	光太朗
田中 ことみ	田村 耕太郎	橋本	取 一 貝 一	羽場	大祐
深谷 祐介	藤 澤 努	古川	葉月	本 多	大
美澤 一憲	宮武 克郎	望月	信史	安武	芳 洋
安 永 剛	山 來 京 生				

### 公益社団法人茅ヶ崎青年会議所 2022年度 組織図



### 公益社団法人茅ケ崎青年会議所 2022 年度 出向者リスト

公益社団		出向者
財政審査会議	副議長	木村 光太朗
	小 幹 事	羽場 大祐
	委員	田村 耕太郎
	委員	藤澤努
国際アカデミー委員会	委員	加賀妻 英樹
異	東地区協議会 出向	者
選挙管理委員会	委 員 長	北川 哲也
関東地区	神奈川ブロック協議	会 出向者
神奈川バリュー発信委員会	副委員長	美澤 一憲
	小 幹 事	大津賀 康平
	委員	相 馬 竜 也
	委員	川野周人
	委員	相 原 豊
経済人拡大育成委員会	副委員長	山 來 京 生
	小 幹 事	藤澤努
	委員	安 永 剛
	委員	本 多 大
神奈川ネットワーク推進会議	委員	三井篤

## 2022年度 公益社団法人茅ヶ崎青年会議所 行政・関係諸団体 出向先

	出向先	役職	2022年度
1	青色申告宣言都市推進協議会	常任理事	望月信史(理事長)
2	茅ヶ崎警察署協議会	委員	木村光太朗(副理事長)
3	社会福祉法人 翔の会	評議員	望月信史(理事長)
		委員長	美澤一憲(副理事長)
,	  湘南祭実行委員会	部門リーダー	田中ことみ(総務委員会委員長)
4	作用尔夫们安良云		舩津憲幸(つなちが委員会委員長)
			安武芳洋(組織力向上特別会議副議長)
5	アロハ実行委員会		美澤一憲 (副理事長)
6	大岡越前祭実行委員会		紀伊智裕(ちがさき開発委員会委員長)
7	ほのぼのビーチ実行委員会		伊藤弘将 (専務理事)
8	湘南海岸をきれいにする会		木村光太朗 (副理事長)
9	ちがさき自転車プラン推進連絡協議会	委員	田中ことみ(総務委員会委員長)
10	レディオ湘南番組審議委員会	委員	北川哲也(直前理事長)
11	茅ヶ崎中海岸侵食対策協議会	委員	三井篤(副理事長)
12	茅ヶ崎市市民活動推進委員会	委員	加賀妻英樹(議長)
13	川上音二郎と貞奴を顕彰する会		藤澤努 (監事)
	湘南国際マラソン実行委員会		木村光太朗(副理事長)
15	サザンビーチフェスタ実行委員会		伊藤弘将 (専務理事)
16	  茅ヶ崎こころの劇場実行委員会		美澤一憲(副理事長)
	カ / 同 ここうや 耐 切入口 女 兵 五		加賀妻英樹(議長)
17	  市民討議会実行委員会		三井篤(副理事長)
	THE CONTRACT OF THE CONTRACT O		川野周人(未来アドベンチャー委員会委員長)
<u> </u>	ちがさき学童保育の会	理事	三井篤(副理事長)
19	茅ヶ崎市特別職員報酬等審議会	委員	北川哲也(直前理事長)
20	  ホノルル市・郡姉妹都市交流委員会	委員	望月信史(理事長)
		委員	加賀妻英樹(議長)
<b>—</b>	茅ヶ崎市地域コミュニティ審議会	委員	伊藤弘将(専務理事)
22	701	理事	望月信史(理事長)
23	湘南スタジアムを茅ヶ崎に誘致する会		望月信史(理事長)
	茅ヶ崎商工会議所 組織力強化委員会	委員	金子遥(監事)
	茅ヶ崎商工会議所 まちづくりビジョン委員会	委員	木村光太朗(副理事長)
	茅ヶ崎商工会議所 イベントに関する検討委員会	委員	藤澤努(監事)
24	茅ヶ崎商工会議所 ハワイ州との経済交流委員会	委員	三井篤(副理事長)
	茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎魅力向上委員会	委員	加賀妻英樹(議長)
	茅ヶ崎商工会議所 茅ヶ崎賑わい創出委員会	委員	美澤一憲(副理事長)
	茅ヶ崎商工会議所 情報発信委員会	委員	伊藤弘将 (専務理事)

### 理事会報告

2022 年度 第1回次年度理事会

日時: 2021年09月28日 19:30~22:00

場所:ルアンホール

<審議事項>

1.2022 年度委員会配属について 専務理事

<協議事項>

1.2022 年度年間スケジュール (案) について 専務理事

2. 2022 年度予算計画 (案) について 総務委員会

<報告事項>

1. 理事長所信・スローガン・基本理念・事業計画(案)について 理事長

2. 公益社団法人日本青年会議所 2022 年度会頭所信について 専務理事

3. 理事会運営要綱について 専務理事

4. 理事オリエンテーションについて 専務理事

5. 各会場予約方法について 専務理事

6. LOM 発送スケジュールについて 専務理事

7. 湘南 4LOM 合同懇談会について 専務理事

8. 2022 年度理事・監事卓上プレート作成について 総務委員会

9. 名刺作成について 総務委員会

10. JC ルーム使用について 総務委員会

2022 年度 第 2 回次年度理事会

日時:2021年10月12日 19:30~22:00

場所:WEB 会議

<審議事項>

1. 理事長所信・スローガン・基本理念・事業計画(案)承認の件 理事長

<協議事項>

1. 2022 年度年間スケジュール計画(案)について 専務理事

2. 2022 年度予算計画(案)について 財務理事

3. 各委員会基本方針・事業計画並びに予算(案)について 各委員会

総務委員会

未来アドベンチャー委員会

ちがさき開発委員会

つなちが委員会

組織力向上特別会議

<報告事項>

1. 湘南 4LOM 合同懇談会について 専務理事

2. 各会場予約方法について 専務理事

2022 年度 第 3 回次年度理事会

日時: 2021年11月02日 19:30~22:00

場所:茅ヶ崎市勤労市民会館 B研修室

<審議事項>

1. 2022 年度予算計画(案)承認の件 財務理事

<協議事項>

1. 2022 年度年間スケジュール(案)について

2. 各委員会基本方針・事業計画並びに予算(案)について 各委員会

総務委員会

未来アドベンチャー委員会

ちがさき開発委員会

つなちが委員会

組織力向上特別会議

3. 年間広報計画並びに予算(案) について 総務委員会

4. 1月例会事業計画並びに予算(案)について 総務委員会

<報告事項>

1. 公益社団法人日本青年会議所 関東地区神奈川ブロック協議会 2022 年度スローガン・基本理念・基本方針(案)

役員(案)、組織図(案)、局・委員会 構成人数について 専務理事

2. 歴代理事長懇談会について 専務理事

3. 年賀状発送について 総務委員会

2022 年度 第 4 回次年度理事会

日時:2021年11月23日 19:30~22:00

場所:茅ヶ崎建設会館2階会議室

<審議事項>

1. 各委員会基本方針・事業計画並びに予算(案)承認の件 各委員会

総務委員会

未来アドベンチャー委員会

ちがさき開発委員会

つなちが委員会

組織力向上特別会議

<協議事項>

1. 2022 年度年間スケジュール計画(案)について 専務理事

2. 年間広報計画並びに予算(案)について 総務委員会

3. 1月例会事業計画並びに予算(案)について 総務委員会

4.2月例会事業計画(案)について 組織力向上特別会議

<報告事項>

1. 公益社団法人日本青年会議所・関東地区協議会・神奈川ブロック協議会 2022 年度出向者について

専務理事

専務理事

2. 名刺デザインについて 専務理事

2022 年度 第 5 回次年度理事会

日時:2021年12月14日 19:00~22:00

場所:茅ヶ崎市民勤労市民会館 A 研修室

#### <審議事項>

1. 年間広報計画並びに予算(案)承認の件

2. 1月例会事業計画並びに予算(案)承認の件 総務委員会

<協議事項>

1. 2022 年度年間スケジュール計画(案)について 専務理事

2.2月例会事業計画(案)について 組織力向上特別会議

総務委員会

<討議事項>

1. 4月例会事業計画並びに予算(案)について つなちが委員会

<報告事項>

1. 県内各地会員会議所 2022 年度賀詞交歓会日程について 専務理事

2. 行政出向について 専務理事

3. 京都会議について 総務委員会

4. 新年会について 総務委員会

2022 年度 第1回理事会

日時:2022年1月6日 21:00~23:45

場所:茅ヶ崎建設会館2階会議室

<審議事項>

1. 理事長(代表理事)選定(案)承認の件 総務委員会

2. 業務執行理事選定(案)承認の件 総務委員会

3. 次年度理事会各種審議議案追認承認の件 総務委員会

4. 新入会員橋本賢二君認証(案)承認の件 総務委員会

5. 新入会員廣田純也君認証 (案) 承認の件 総務委員会

6. 新入会員川原潤君認証(案)承認の件 総務委員会

7. 新入会員小沢浩二君認証 (案) 承認の件 総務委員会

8. 会員川西翔太君退会 (案) 承認の件 総務委員会

9. 会員三堀隆広君退会(案)承認の件 総務委員会

10. 会員中野知子君退会 (案) 承認の件 総務委員

11. 会員櫻井由紀君退会(案)承認の件 総務委員会

12. 会員鮫島俊介君退会 (案) 承認の件 総務委員会

13. 会員山口裕章君退会(案)承認の件 総務委員会

14. 会員米山友哉君退会 (案) 承認の件 総務委員会

15. 会員ディアロアブドゥルガディル君退会 (案) 承認の件 総務委員会

16. 2022 年度年間スケジュール計画 (案) 承認の件 専務理事

17. 湘南 4LOM 付託案件(案) 承認の件 つなちが委員会

<協議事項>

1. 2月例会事業計画(案)について 組織力向上特別会議

2. 3月例会事業計画(案)について

総務委員会

3. 4月例会事業計画並びに予算(案)について

つなちが委員会

<討議事項>

1. 5月例会事業計画並びに予算(案)について

未来アドベンチャー委員会

<報告事項>

1. 第50回神奈川ブロック大会平塚退会 開催趣意・大会スローガン・ロゴマークについて

專務理事

2. 京都会議 神奈川ブロックナイトについて

専務理事

3. 神奈川ブロック協議会 第1回全体会議について

専務理事

4. 県内各地会員会議所 2022 年度賀詞交歓日程について

専務理事 財務理事

6. 神奈川県への 2022 年度事業計画書等の提出について

5. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員納入案内について

財務理事

7. FM レディオ湘南収録について

総務委員会

8. プレスリリース発信について

総務委員会

9. 新年会について

総務委員会

2022 年度 第 2 回理事会

日時: 2022年2月3日 19:30~22:00

場所:WEB 会議

<審議事項>

1.2月例会事業計画(案)承認の件

組織力向上特別会議

<協議事項>

1.3月第一例会事業計画(案)について

総務委員会

2. 4月例会事業計画並びに予算(案)について

つなちが委員会

3. 5月例会事業計画並びに予算(案)について

未来アドベンチャー委員会

<報告事項>

1. 公益社団法人日本青年会議所 第1回理事会について

専務理事

2. 公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会 第1回会員会議所会議について

専務理事

3. 公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 2022 年度 第一回神奈川塾開催について

専務理事

4. 公益社団法人日本青年会議所 関東地区神奈川ブロック協議会 2022 年度人材育成セミナー通信講座開催

について

専務理事

5. 理事長活動記録について

専務理事

6. 神奈川県、認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさきからの後援名義使用申請について

専務理事

7. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員会費納入案内について 財務理事

8. 2022 年 1 月広報活動状況について

総務委員会

9. 湘南 4LOM まちづくり会議について

つなちが委員会

10. ビーチクリーン交流会について

つなちが委員会

2022 年度 第 3 回理事会

2022年3月3日 19:30~22:00

場所:WEB 会議

<審議事項>

1. 2022 年度補正予算(案)承認の件

2. 1月例会事業報告並びに決算(案)承認の件

3. 3月例会事業計画(案)承認の件

4. つなちが委員会基本方針・事業計画・修正予算(案)承認の件

5. 4月例会事業計画並びに予算(案)承認の件

<協議事項>

1. 5月例会事業計画並びに予算(案)について

2. 6月例会事業計画並びに予算(案)について

<報告事項>

1. 公益社団法人日本青年会議所 第2回理事会について

2. 公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会 第2回会員会議所会議について

専務理事

財務理事

総務委員会

総務委員会

総務委員会

つなちが委員会

組織力向上特別会議

組織力向上特別会議

専務理事

財務理事

総務委員会

総務委員会

つなちが委員会

つなちが委員会

未来アドベンチャー委員会

ちがさき開発委員会

3. 理事長活動記録について

4. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員会費納入案内について

5. 2022 年度例会及び委員会出席低出席者について

6. 2022 年 2 月広報活動状況について

7. 京都会議開催報告について

8. 湘南 4LOM まちづくり会議について

9. 会員拡大状況について

10. 第1回拡大懇談会について

2022 年度 第 1 回臨時理事会

日時: 2022年3月23日 21:00~21:30

場所:WEB 会議

<審議事項>

1. 新入会員 石川 雄也 君認証 (案) 承認の件

総務委員会

2022 年度 第 4 回理事会

日時:2022年4月7日 19:30~22:00

場所:WEB 会議

<審議事項>

1. 次年度理事長選挙管理委員会(案)承認の件

2. 新入会員 川越 龍之介 君認証(案)承認の件

3. 未来アドベンチャー委員会基本方針・事業計画・予算(案)承認の件

4.5月例会事業計画並びに予算(案)承認の件

5.2月例会事業報告(案)承認の件

理事長

総務委員会

未来アドベンチャー委員会

未来アドベンチャー委員会

地域未来開発委員会

#### <協議事項>

1. 7月第一例会事業計画(案)について

2. 7月第二例会事業計画並びに予算(案)について

総務委員会

つなちが委員会

#### <報告事項>

1. 公益社団法人日本青年会議所 第3回理事会について

専務理事

2. 公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 第3回会員会議所について

専務理事

3. 理事長活動記録について

専務理事

4. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員会費納入状況について

財務理事

5. 2022 年度例会及び委員会低出席者について

総務委員会

6. 2022 年 3 月広報活動状況について

総務委員会

7. 湘南 4LOM まちづくり会議について

つなちが委員会

8. 河口クリーン交流会について

7.6 JN ARA

9. 会員拡大状況について

組織力向上特別会議

2022 年度 第 2 回臨時理事会

日時:2022年4月20日 21:30~22:00

場所:WEB 会議

<審議事項>

1. 未来アドベンチャー委員会基本方針・事業計画・予算(案)承認の件

未来アドベンチャー委員会

2. 5月例会事業計画並びに予算(案)承認の件

未来アドベンチャー委員会

2021 年度 第 5 回理事会

日時:2022年5月12日 19:30~22:00

場所:WEB 会議

<審議事項>

1. 新入会員 宮武 克郎君認証 (案) 承認の件

総務委員会

2. 3月例会事業報告(案)承認の件

総務委員会

3.6月例会事業計画並びに予算(案)承認の件

総務委員会

<協議事項>

1. 7月第一例会事業計画(案)について

総務委員会

2. 7月第二例会事業計画並びに予算(案)について

つなちが委員会

3. 8月例会事業計画並びに予算(案)について

未来アドベンチャー委員会

<報告事項>

1. 理事長活動記録について

専務理事

2. 公益社団法人日本青年会議所第4回理事会について

専務理事

3. 公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会第4回会員会議所会議について

専務理事

4. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員納入案内について

財務理事

5. 神奈川県への理事変更届け出の提出について

財務理事

6. 2022 年度例会及び委員会低出席者について

総務委員会

7. 2022 年度 4 月広報活動状況について

総務委員会

8. JCI-ASPAC (エリア B 会議) 堺高石大会開催について

9. 湘南 4LOM まちづくり会議について つなちが委員会

が、 filling thom よりノくり 左賊に フィ・C

10. 会員拡大状況について 組織力向上特別会議

11. 第2回拡大懇談会について 組織力向上特別会議

2022 年度 第 6 回理事会

日時:2022年6月9日 19:30~22:00

場所:茅ヶ崎建設会館2階会議室

<審議事項>

1. 次年度理事長選任(案)承認の件 理事長

2. 新入会員 小野櫻朱 君認証 (案) 承認の件 総務委員会

3.7月第一例事業計画(案)承認の件 総務委員会

4. 7月第二例会事業計画並びに予算(案)承認の件 つなちが委員会

<協議事項>

1.8月例会事業計画並びに予算(案)について 未来アドベンチャー委員会

2.9月例会事業計画(案)について 総務委員会

<討議事項>

1. LOM 交流会について 組織力向上特別会議

<報告事項>

1. 理事長活動記録について 専務理事

2. 公益社団法人日本青年会議所 第5回理事会について 専務理事

3. 公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 第5回会員会議所会議について

専務理事

総務委員会

5. 業務執行理事(副理事長・議長)報告について 専務理事

6. 中間監査実施について 監事

7. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員会費納入案内 財務理事

8. 2022 年度例会及び委員会低出席者について 総務委員会

9. 2022 年 5 月広報活動状況について 総務委員会

10. 第70回関東地区 韮崎北杜大会開催について 総務委員会

11. サマーコンファレンス 2022 開催及び公益社団法人津青年会議所との合同交流会について

総務委員会

12. ちか道清掃について 総務委員会

13. 浜降祭について つなちが委員会

14. 会員拡大状況について 組織力向上特別会議

2022 年度 第7回理事会

日時:2022年7月7日 19:30~22:00

場所:WEB 会議

<審議事項>

1.2月例会事業報告(案)承認の件 組織力向上特別会議

2.8月例会事業計画並びに予算(案)承認の件 未来アドベンチャー委員会

<協議事項>

1.9月例会事業計画(案)について 総務委員会 2. 10 月例会事業計画並びに予算(案)について ちがさき開発委員会 <報告事項> 1. 理事長活動記録について 専務理事 2. 公益社団法人日本青年会議所 第6回理事会について 専務理事

3. 公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 第6回会員会議所会議について

専務理事

4. 次年度理事選考委員選出について 総務委員会

5. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員会費納入案内について 財務理事

6. 2022 年度例会及び委員会低出席者について 総務委員会

7. サマーコンファレンス 2022 開催及び公益社団法人津青年会議所との合同交流会について

総務委員会

8. JCI ASPAC 堺高石大会開催報告について 総務委員会

9. 湘南 4LOM まちづくり会議について つなちが委員会

10. LOM 交流会について 組織力向上特別会議

11. 第3回拡大懇談会について 組織力向上特別会議

12. 会員拡大状況について 組織力向上特別会議

2022 年度 第 8 回理事会

日時:2022年8月5日 19:30~22:00

場所:WEB 会議 <審議事項>

1. 2023 年度理事選任(案)承認の件

専務理事

2. 2023 年度副理事長・委員長・財務理事指名(案)承認の件

専務理事

3. 2023 年度監事選任(案)承認の件

専務理事 総務委員会

4. 9月例会事業計画(案)承認の件

ちがさき開発委員会

5.10 月例会日程変更(案)承認の件

<協議事項>

1. 10 月例会事業計画並びに予算(案) について

ちがさき開発委員会

2. 11 月例会事業計画(案) について

総務委員会

<報告事項>

1. 理事長活動記録について

専務理事

2. 公益社団法人日本青年会議所 第7回理事会について

専務理事

3. 公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 第7回会員会議所会議について

専務理事

4. スローコミュニケーションプロジェクト こころで聴く図書館ー後援について

専務理事

5. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員会費納入案内について

財務理事

6. 2022 年度例会及び委員会低出席者について

総務委員会

7. 2022 年 7 月広報活動状況について

総務委員会

8. 第50回神奈川ブロック大会平塚退会開催について

総務委員会

9. 第70回関東地区大会 韮崎北杜大会開催報告について

総務委員会

10. 市民討議会実行委員会について

11. 会員拡大状況について

未来アドベンチャー委員会 組織力向上特別会議

つなちが委員会

ちがさき開発委員会 ちがさき開発委員会

2022 年度 第 9 理事会

日時: 2022年9月1日 19:30~22:00

場所:茅ヶ崎建設会館2階会議室

<審議事項>

1.4月例会事業報告並びに決算(案)承認の件

2. 6月例会事業報告並びに決算(案)承認の件

3. 10 月例会事業計画並びに予算(案)承認の件

<協議事項>

1. 11 月例会事業計画(案)について 総務委員会

2. 12 月例会第一部事業計画(案)について 総務委員会

3. 12 月例会第二部事業計画(案)について 総務委員会

<報告事項>

1. 理事長活動記録について 専務理事

2. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員会費納入案内について 財務理事

3. 2022 年度例会及び委員会低出席者について 総務委員会

4. 2022 年 8 月広報活動状況について 総務委員会

5. 第71回全国大会おおいた大会開催について 総務委員会

6. サマーコンファレンス 2022 開催報告について 総務委員会

7. 市民討議会実行委員会について 未来アドベンチャー委員会

8. JCI 寒川交流事業及び第 4 回拡大懇談会について つなちが委員会

9. 湘南 4LOM まちづくり会議について つなちが委員会

10. 会員拡大状況について 組織力向上特別会議

2022 年度 第 3 回臨時理事会

日時:2022年9月8日 18:00~18:30

場所:茅ヶ崎市勤労市民会館 6 階 A 研修室

<審議事項>

1. 新入会員 齋藤 孝祐 君認証 (案) 承認の件 総務委員会

2022 年度 第 4 回臨時理事会

日時: 2022年9月10日 19:30~20:30

場所:WEB会議 <審議事項>

1. 10月例会事業計画並びに予算(案)承認の件

ちがさき開発委員会

2022 年度 第 10 回理事会

日時:2022年10月5日 19:30~22:00

場所:茅ヶ崎建設会館2階会議室

<審議事項>

1. 11 月例会事業計画(案)承認の件 総務委員会 <協議事項> 1. 12 月例会第一部事業計画(案) について 総務委員会 2. 12 月例会第二部事業計画(案)について 総務委員会 <報告事項> 1. 理事長活動記録について 専務理事 2. 公益社団法人日本青年会議所 第9回理事会について 専務理事 3. 公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 第9回会員会議所会議について 専務理事 4. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員納入案内について 財務理事 5. 2022 年度例会及び委員会低出席者について 総務委員会 6. 2022 年 9 月広報活動状況について 総務委員会 7. 湘南 4LOM まちづくり会議について 地域未来開発委員会 8. 会員拡大状況について 組織力向上特別会議 2022 年度 第 11 回理事会 日時: 2022年11月2日 19:30~22:00 場所:茅ヶ崎建設会館2階会議室 <審議事項> 1. 2023 年度予算計画(案)承認の件 総務委員会 2.5月例会事業報告並びに決算(案)承認の件 未来アドベンチャー委員会 3.6月例会事業報告並びに決算(案)承認の件 ちがさき開発委員会 4. 7月第一例会事業報告並びに決算(案)承認の件 総務委員会 5.7月第二例会事業報告並びに決算(案)承認の件 つなちが委員会 6.8月例会事業報告並びに決算(案)承認の件 未来アドベンチャー委員会 7.9月例会事業報告並びに決算(案)承認の件 総務委員会 8. 12 月例会第一部事業計画(案)承認の件 総務委員会 9. 12 月例会第二部事業計画(案)承認の件 総務委員会 <協議事項> 1. 会員資格変更(案)について 総務委員会

<報告事項>

6. 2022 年 10 月広報活動状況について

1. 理事長活動記録について 専務理事

2. 公益社団法人日本青年会議所 第9回理事会について 専務理事

3. 公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 第9回会員会議所会議について

専務理事

総務委員会

4. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員納入案内について 総務委員会 財務理事

5. 2022 年度特別会員会費納入案内について

7. 第50回神奈川ブロック大会平塚大会開催報告について 総務委員会

8. 第4回拡大懇談会について 組織力向上特別会議

9. 会員拡大状況について 組織力向上特別会議

総務委員会

2022 年度 第 5 回臨時理事会

日時: 2022年11月14日 19:30~20:00

場所:WEB 会議

<審議事項>

1. 新入会員 深谷 祐介 君認証 (案) 承認の件 総務委員会

2. 新入会員 東田 一平 君認証 (案) 承認の件

2022 年度 第 12 回理事会

日時: 2022 年 12 月 7 日 19:30~22:00 場所: 茅ヶ崎市民ギャラリー3 階 AB 会議室

<審議事項>

1. 会員今井 祐介 君 退会 (案) 承認の件 総務委員会

2. 会員川原 潤君 君 退会 (案) 承認の件 総務委員会

3. 年間広報計画事業報告並びに決算(案)承認の件 総務委員会

4. 10 月例会事業報告並びに決算(案)承認の件 ちがさき開発委員会

<報告事項>

1. 理事長活動記録について 専務理事

2. 公益社団法人日本青年会議所 第10回理事会について 専務理事

3. 公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 第10回会員会議所会議について

専務理事

4. 業務執行理事(副理事長・議長)活動記録について 専務理事

5. 最終監査、財務監査実施について 監事

6. 2022 年度正会員年会費及び 2021 年度特別会員会費納入状況について 財務理事

7. 2022 年度例会及び委員会低出席者について 総務委員会

8. 2022 年 11 月広報活動状況について 総務委員会

9. 第71回全国大会おおいた大会開催報告について 総務委員会

10. 市民討議会実行委員会について 未来アドベンチャー委員会

11. JCI 寒川交流事業報告について つなちが委員会

12. 会員拡大状況について 組織力向上特別会議

2022 年度 第 13 回理事会

日時: 2022年1月10日 19:30~21:00

場所:茅ヶ崎建設会館2階会議室

<審議事項>

1. 2022 年度褒賞 (案) 承認の件 理事長

2. 2022 年度収支決算(案)承認の件 総務委員会

3. 11 月例会事業報告 (案) 承認の件 総務委員会

4. 12 月例会第一部事業報告(案)承認の件 総務委員会

5. 12 月例会第二部事業報告(案)承認の件 総務委員会

<報告事項>

1. 理事長活動記録について

2. 公益社団法人日本青年会議所 第11回理事会について

3. 2022 年度例会及び委員会低出席者について

4. 2022年12月広報活動状況と振り返り

5. 湘南 4LOM まちづくり会議について

6. 拡大懇談会開催報告について

専務理事

専務理事

総務委員会

総務委員会

つなちが委員会

組織力向上特別会議

# 例 会 記 録

月日	内 容		担当委員会	出席率
1/18	1月例会	新年式典	総務委員会	76. 0%
2/10	2月例会	2月例会〜理念に共感し、新たな同志を募ろう〜	組織力向上特別会議	82.0%
3/24	3月例会	公益社団法人茅ヶ崎青年会議所2022年度3月総会	総務委員会	80.0%
4/30	4月例会	SDG s 超会議~つながる無限の輪~	つなちが委員会	81.0%
5/22	5月例会	未来を育てる!ちがさきキッズカンパニー!	未来アドベンチャー委員会	81.3%
6/18	6月例会	スタンプラリーで食べ歩き~繋がる茅ヶ崎~	ちがさき開発委員会	87.0%
7/8	7月第一例会	7月第一例会~次年度への架け橋~	総務委員会	73.0%
7/30	7月第二例会	7月第二例会エコちがin summer2022	つなちが委員会	71.0%
8/20	8月例会	ちがさきキッズてづくりパーク! 〜未来へつながるアクション〜	未来アドベンチャー委員会	63. 0%
9/8	9月例会	出向者報告会並びに次年度理事・監事報告会	総務委員会	67.3%
10/1	10月例会	10月例会つなちが祭	ちがさき開発委員会	70.0%
11/17	11月例会	公益社団法人 茅ヶ崎青年会議所 2022年度定時総会並びに55周年に向けて	総務委員会	71.0%
12/15	12月例会 第一部:	公益社団法人茅ヶ崎青年会議所 卒業式 ~はじまりの軌跡~		77.0%
	第二部:	~始まりへの軌跡~ここに終わり、ここにはじまる	総務委員会	77.0%

### 2022年度 例会出席表

		П	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	П	Т	
		日付	1月18日	2月10日	3月24日	4月30日	5月22日	6月18日	7月8日	7月30日	8月20日	9月8日	10月1日	11月17日	12月15日	12月15日	/si		
		担当委員会	総務	組織力向上 特別会議	総務	つなちが	未来 アドベンチャー	ちがさき 開発	総務	つなちが	未来 アドベンチャー	総務	ちがさき 開発	総務	総務	総務	無開催	出席回数	出 席 率
		名称	1月 例会	2月 例会	3月 例会	4月 例会	5月 例会	6月 例会	7月 第一例会	7月 第二例会	8月 例会	9月 例会	10月 例会	11月 例会	12月例会 第一部	12月例会 第二部	数	*	
	理事長	望月 信史	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	14	100.0%
	直前理事長	北川 哲也	×	0	0	0	0	A	0	0	0	0	0	0	0	0	_	13	92. 9%
	副理事長	三井篤	0	0	×	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	$\boldsymbol{-}$	12	85. 7% 100. 0%
正		美澤 一憲 木村 光太朗	0	0	0	0	0	A	0	0	0	0	0	A .	0	0	—	14 14	100.0%
副	議長	加賀妻 英樹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A	0	×	14	_	92. 9%
監	監事	藤澤努	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	14	100.0%
事		金子 遥	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	14	_	92. 9%
	専務理事	伊藤 弘将	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	12	3	25.0%
		計	8	9	8	8	8	8	8	7	8	7	8	8	8	7	Ц	$\Box$	
Ļ	ļ	率	88.9%	100.0%	88. 9%	88.9%	88.9%	88.9%	88.9%	77.8%	88.9%	77.8%	88. 9%	88.9%	88.9%	77.8%	Н	4	
	委員長	田中ことみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	${} \rightarrow$	14	100.0%
	副委員長財務理事 副委員長広報理事	山田 裕介 五十嵐 三奈	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	-	13 14	92. 9% 100. 0%
1	副委員長渉外理事	五十嵐 三奈 相馬 竜也	O ×	O X	0	0	O ×	O ×	×	O ×	O ×	O ×	O ×	O ×	0	0	$\boldsymbol{-}$	4	28. 6%
総務	幹事	本多 大	0	0	0	0	0	Ô	0	0	0	0	0	0	0	0	_	14	100.0%
委	委員	小川 瞬	0	0	0	×	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0	-	11	78. 6%
員	1	川原 潤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	14	100.0%
会	1	齋藤 孝祐							_	_			0	0	×	×	${}$	2	50.0%
1		東田 一平	<u> </u>											0	×	×	3	1	33. 3%
		計	6	6	7	6	6	6	6	5	4	6	7	8	7	7	Н	4	
-	委員長	車 車	85, 7%	85. 7%	100.0%	85.7%	85. 7%	85.7%	85. 7%	71.4%	57.1%	85. 7%	100.0%	88.9%	77.8%	77.8%	14	14	100.0%
未	副委員長理事	川野 周人 田村 耕太郎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	14	100.0%
来ア	幹事	斉藤 麻実	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	×	0	0	0	$\overline{}$	12	85. 7%
アド	委員	相原豊	×	×	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	0	0	14	9	64. 3%
~		麻生 光	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	13	92. 9%
ン チ		小沢 浩二	×	0	0	×	0	×	×	×	×	×	×	×	×	0	14	4	28.6%
+		川越 龍之介				0	×	0	×	×	0	×	×	×	×	×	14	3	21.4%
委		菅原 瑞紀	0	0	×	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×	-	5	35. 7%
員		三ッ井 嘉寛	×	×	×	×	×	0	×	×	×	×	×	×	×	×	14	1	7. 1%
会		計率	62. 5%	62. 5%	6 75.0%	7 87.5%	7 87. 5%	8 88.8%	62. 5%	4 50.0%	6 75.0%	4 50.0%	3 37.5%	44.4%	5 55.6%	6 66. 7%	Н	+	
<del>                                     </del>	委員長	紀伊 智裕	02.0%	02.0%	78.0%	01.0%	01.0%	00.0%	02. 5%	00.0%	78. UN	00.0%	01.078	44. 4 <b>3</b>	00.0%	00.7%	14	14	100.0%
	副委員長理事	亀井 隼人	0	Ö	Ö	Ö	0	Ö	0	0	Ö	0	0	0	0	0	14	_	100.0%
	幹事	浅野 歩	×	0	×	0	0	0	×	0	×	×	0	×	0	0	14	8	57. 1%
5	委員	青木 遼太朗	×	0						0		×				0			35. 7%
がさ		石川 雄也			×	×	×	0	0	)	×	^	0	×	×	×	14	5	
き					0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	14	5 14	100.0%
開		今井 祐介	0	×		_		O ×	O ×	0 ×	O ×	O ×	0 ×	× 0 ×	× 0 ×	× 0 ×	14 14	14 1	7. 1%
発		今井 祐介 小野 櫻朱		×	) ×	) ×	) ×	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	× 0 × 0	× 0 × 0	× 0 × 0	14 14 9	14 1 9	7. 1% 100. 0%
委		今井     祐介       小野     櫻朱       橋本     賢二	0	×	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	× 0 × 0	× 0 × 0 0	× 0 × 0 0	14 14 9 14	14 1 9	7. 1% 100. 0% 100. 0%
発委員会		今井     祐介       小野     櫻朱       橋本     賢二       桝     晴太郎	0 ×	×	0 × 0 0	) ×	0 × 0 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	0 × 0	× 0 × 0	x 0 x 0 0	× 0 × 0 0 0 0	14 14 9 14	14 1 9	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9%
委員		今井     祐介       小野     櫻朱       橋本     賢二	0	× 0 0	0 × 0	0 × 0 0	0 × 0	0 x 0 0	0 x 0 0	0 x 0 0	0 x 0 0	0 x 0 0	0 x 0 0	x 0 x 0 0	× 0 × 0 0	× 0 × 0 0	14 14 9 14	14 1 9 14 13	7. 1% 100. 0% 100. 0%
委員		今井     祐介       小野     櫻朱       橋本     賢二       桝     晴太郎       松野     聡史	0 × 0	× 0 0 × x	0 × 0 0 ×	0 × 0 0 ×	0 × 0 0 ×	0 × 0 0 0	0 x 0 0	0 × 0 0	0 x 0 0 0	0 × 0 0	0 × 0 0	× 0 × 0 0 0 × x	× 0 × 0 0	× 0 × 0 0	14 14 9 14 14	14 9 14 13 3	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4%
委員		今井     枯介       小野     櫻朱       橋本     賢二       桝     晴太郎       松野     聡史       米山     竜玄       計     率	0 x 0	× 0 0 x	0 × 0 0 ×	0 × 0 0 × 0	0 × 0 0 ×	0 x 0 0 0 x	0 × 0 0 0 × ×	0 x 0 0 0 x x	0 × 0 0 0 × ×	0 x 0 0 0 x x	0 x 0 0 0 x	× 0 × 0 0 × × × ×	× 0 × 0 0 0 0 × x	× 0 × 0 0 0 0 × x	14 9 14 14 14 14	14 9 14 13 3 7	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0%
委員	委員長	今井     枯介       小野     櫻朱       橋本     賢二       桝     晴太郎       松野     聡史       米山     竜玄       計     率       松津     憲幸	○ × ○ ○ ○ 6 6 66.6% ○	×	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	O × O × O 7 70.0%	O × O × O 7 70.0%	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	C X C C X X X X X X X C G 3. 6% C C C C C C C C C C C C C C C C C C	○  ×  ○  ○  ×  ○  ○  ×  ×  8  72.7%	○ × ○ ○ ○ ○ × × × 6 6 54.5% ○	O X O X X X 6 64.5% O	> × · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	×	×	×	14 9 14 14 14 14 14	14 9 14 13 3 7	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0%
委員	副委員長理事	今井 祐介 小野 櫻朱 橋本 賢二 桝 時 太郎 松野 聡史 米山 竜 ま 事 ※ 憲幸 山來 京生	○ × ○ ○ ○ 6 6 66.6% ○ ○	×	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	O X O Y O O Y O O Y O O O O O O O O O O	O X O X O T T T T T T T T T T T T T T T	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	C X C X X X X X 6 6 54.5% C C	<pre></pre>	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	×	×	×	14 9 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 50. 0% 92. 9% 100. 0%
委員	副委員長理事幹事	今井 祐介 小野 櫻朱 橋本 賢 正 株 野 太 郎 史 米山 竜玄 計 率 憲京生 安永 剛	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	×	C X X C C C C C C C C C C C C C C C C C	C X C C X C C X C C X C C X C C X C C X C C X C C X C	O X O X O Y O O Y O O Y O O O O O O O O	>	× · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	>	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	<pre></pre>	>	×	×	×	14 9 14 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0% 92. 9% 100. 0%
委員会	副委員長理事	今井 祐介 小野 櫻朱 隨本 賢二 桝 野 電玄 計 率 総津 蔥 京生 安永 酮 大橋 健作	0 × 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	×	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	C X C C X C C X C C X C C X C C X C C X C C X C C X C C X	\( \times \)	× · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	× · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	×	X O O X X X 6 6 54.6% O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	<pre></pre>	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	×	×	×	14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0% 92. 9% 100. 0% 92. 9%
委員会	副委員長理事幹事	今井 祐介 小野 櫻朱 橋本 賢 正 株 野 太 郎 史 米山 竜玄 計 率 憲京生 安永 剛	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	×	C X X C C C C C C C C C C C C C C C C C	C X C C X C C X C C X C C X C C X C C X C C X C C X C	O X O X O Y O O Y O O Y O O O O O O O O	>	× · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	>	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	<ul><li>X</li><li>X</li><li>X</li><li>X</li><li>X</li><li>6</li><li>64.5%</li><li>O</li><li>O</li></ul>	0	×	×	×	14 9 14 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 14 13	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0% 92. 9% 100. 0%
委員会 つなちが	副委員長理事幹事	今非 祐介 小野 櫻朱 賢二 横井 晴太郎 松野 聡史 米山 竜玄 計 幸 華 京生 松歌 京中 松歌 東 京 即 総律 成 前 松野 聡 東 京 中 松歌 京 中 松歌 京 中 大武井 恭介	0 × 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	×	× × · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	\( \times \)	\( \times \)	> X	× × × × × 7 63.6% • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	× × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	×	X	X	14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 14 13	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0% 92. 9% 100. 0% 92. 9% 64. 3%
委員会 つなちが委	副委員長理事幹事	今非 祐介 小斯本 機失 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類	○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	×	C X X C C X X C C X X C C X X C X X C X X C X	0 × × 0 × × 0 7 70.0% 0 0 0 × ×	0 × 0 × 0 × 0 0 × 0 × 0 0 × 0 × 0 × 0 ×	0 X 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	0	C X X C C X X X X C C C X X X X C C C X	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	×	X	X	14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	14 9 14 13 3 7 13 14 14 14 13 9 1 9 3	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0% 92. 9% 100. 0% 92. 9% 64. 3% 7. 1%
委員会 つなちが	副委員長理事幹事	今非 祐介 小野 櫻東 斯 聯 東 至 松野 耶 龍女 野 耶 龍女 野 耶 龍女 野 耶 龍女 野 耶 龍女 野 耶 龍女 斯 寧 華 京 東 松本 東 京 東 松本 東 京 里 大武井 本 健・ 一 龍本 健・ 一 に 一 は で 大武井 本 健・ に で 大武井 本 健・ に で 大武井 本 健・ に で 大武井 本 健・ に で 大武井 本 健・ に で 大武井 本 俊 に で 大武井 本 俊 に に で 大武井 本 俊 に に に に に に に に に に に に に	0 × 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	×	C X X C C C C C C C C C C C C C C C C C	O X X O Y 7 70.0% O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	0 × × 0 × × 0 × × 0 × 0 × × 0 × 0 × × 0 × 0 × × 0 × 0 × × 0 × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × 0 × × 0 × 0 × × 0 × 0 × × 0	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	C X X X X X X X X X X X X X X X X X X X	C X C C C C C C C C C C C C C C C C C C	O X X X 6 6 54.5% O O X X X X X X X X X X X X X X X X X	0	× 0 × 0 0 × × × × 6 6 54.6% 0 0 0 × × × × 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	X O X O O O O X X X X X O O O O X X X X	x 0 x 0 0 0 0 0 x 8 72.8% 0 0 0 x x x 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 13 9 1 9 3 14	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0% 92. 9% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 64. 3% 7. 1% 64. 3% 100. 0%
委員会 つなちが委員	副委員長理事幹事	今井 祐介 小香本 撰	○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	×	0 × 0 × 0 0 × 0 0 0 × 0 0 0 × 0 0 0 0 × 0	0 × × 0 × × 0 × × 0 × × 0 × × 0 × 0 × × 0 × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × × 0 × 0 × × 0 × 0 × × 0	O X X O X X O O O O O O O O O O O O O O	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O X X X X X X X X X X	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	X	X O O X B B 72.8% O O X X C O O X C O O O X O O O O O O O	X O O X B B 72.8% O O X X C O O X O O O X O O O O O O O O	14 14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 13 9 1 1 9 3 14	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0% 92. 9% 100. 0% 100. 0% 7. 1% 64. 3% 100. 0% 78. 6%
委員会 つなちが委員	副委員長理事幹事	今非 祐介 小斯本 機失 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類 一類	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	× × · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0 × × 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 × × 0 × × 0 × 0 × × 0 × 0 × × 0 × 0 ×	0 × × 0 × × 0 × × 0 × 0 × × 0 × × 0 × 0	0	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	0 × × 0 × × 6 6 54.6% 0 0 × × × 0 0 0 × × × 0 0 0 0 0 0 0 0	O X X O O O O X X X X X X X X X X O	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	X O X O O O X X A 6 54.6% O O X X X O O O X X X O O O O X X X O O O O O X X X O	x 0 x 0 0 0 0 0 x 8 72.8% 0 0 0 x x 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	x 0 x 0 0 0 0 0 x 8 72.8% 0 0 0 x x 0 0 0 0 x 0 0 0 0 0 0 0 0 0	14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 13 9 1 9 3 14	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0% 92. 9% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 64. 3% 7. 1% 64. 3% 100. 0%
委員会 つなちが委員	副委員長理事幹事	今非 祐介 小野本 櫻朱 野二 大郎 野 地 野 工 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	○ × × ○ ○ ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← ←	× 0 0 0 × 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 × × 0 × × 0 × × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0	0 × × 0 × × 0 × × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0	0 × × 0 × × 0 × × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0	0 X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	0 X X X X X X X X X X X X X X X X X X X	0 × × 0 0 × × × × × 6 6 54.5% 0 0 × × × × × 0 0 0 × × × × × × 0	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	0 × 0 0 × 0 0 × 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	X O X O O O X X 6 6 54.6% O O X X X X O O O X X X X X O O X X X X O O X X X X O O X X X X O O X X X O O X X X O O X X X O O X X X O O X X X O O X X X O O X X X O O O X X X O O O X X X O O O X X X O O O X X X O O O X X X O O O O X X X O O O O X X X O O O O O X X X O	X O X O O O O X 8 72.8% O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	X O X O O O X 8 72.8% O O X X 0 O O O X 0 O O X 0 O O O O O O	14 14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 13 9 1 1 9 3 14	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0% 92. 9% 100. 0% 100. 0% 7. 1% 64. 3% 100. 0% 78. 6%
委員会 つなちが委員会	副委員長理事幹事	今井 祐介 小野本 櫻天 橋村 時 歌史 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	× × · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0 × × 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 × × 0 × × 0 × 0 × × 0 × 0 × × 0 × 0 ×	0 × × 0 × × 0 × × 0 × 0 × × 0 × × 0 × 0	0	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	0 × × 0 × × 6 6 54.6% 0 0 × × × 0 0 0 × × × 0 0 0 0 0 0 0 0	O X X O O O O X X X X X X X X X X X O	O X O O O O O O O O O O O O O O O O O O	X O X O O O X X A 6 54.6% O O X X X O O O X X X O O O O X X X O O O O O X X X O	x 0 x 0 0 0 0 0 x 8 72.8% 0 0 0 x x 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	x 0 x 0 0 0 0 0 x 8 72.8% 0 0 0 x x 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	14 14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 13 9 1 1 9 3 14 11 11 11 11 11 11 11 11 11	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 21. 4% 50. 0% 92. 9% 100. 0% 100. 0% 7. 1% 64. 3% 100. 0% 78. 6%
委員会 つなちが委員会	耐委員長理事 幹事 委員	今井 祐介 小香本 標果 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	○	×	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O Y TO. 0% O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O Y O N X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O X X O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X X X X X X X X X X X X X X X X X X	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X X X X X X X X X X X X X X X X X X	O X X O O X X O O O O O O O O O O O O O	×	X O O O X B T2.9% O O X X O O O O O O O O O O O O O O O	X O O O X B T2.8% O O X X O O O O X B T3.9%	14 14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 14 19 9 1 9 3 14 11 11	7. 1% 100. 0%
委員会 つなちが委員会	耐委員長理事 幹事 委員 翻議長	今非 祐介 小香本 標果 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	○	×	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	× · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	×	×	14 14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 10	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 14 19 9 1 9 3 14 11 11	7. 1% 100. 0% 100. 0% 92. 9% 50. 0% 100. 0% 92. 9% 100. 0% 100. 0% 100. 0% 7. 1% 64. 3% 100. 0% 100. 0%
委員会 つなちが委員会	耐委員長理事 幹事 委員 副議長 理事	今非 祐介 小野 機 類 二 樹	○	× × · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	×	×	X O O O X B B 72.89 O O O X S B 73.99 O O O O O O O O O O O O O O O O O O	14 14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 10	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 14 13 9 1 9 3 14 11 11 10	7. 1% 100. 0% 100. 08 92. 9% 21. 4% 50. 08 92. 9% 100. 08 92. 9% 100. 08 100. 08 7. 18 64. 3% 100. 08 100. 08 85. 78
委員会 つなちが委員会 組織力向上	耐委員長理事 幹事 委員 副議長 理事	今非 祐介 小香本 標果 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	○	×	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O Y TO. 0% O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O Y TO. 0% O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O X X O O Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y	O X X O O X X Y 7 63.6% O O O X X X X O O O O O O O O O O O O	O X X S 8 72.7% O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O X X X X X X X X X X X X X X X	O X X O O Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y	×	×	×	14 14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 10	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 14 13 9 1 9 3 14 11 11 10	7. 1% 100. 0% 100. 08 92. 9% 21. 4% 50. 08 92. 9% 100. 08 92. 9% 100. 08 100. 08 7. 18 64. 3% 100. 08 100. 08 85. 78
委員会 つなちが委員会	耐委員長理事 幹事 委員 副議長 理事	今非 祐介 小野 機 類 二 樹	○	× × · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	O X X O O O O O O O O O O O O O O O O O	×	×	X O O O X B B 72.89 O O O X S B 73.99 O O O O O O O O O O O O O O O O O O	14 14 9 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 10	14 1 9 14 13 3 7 13 14 14 14 13 9 1 9 3 14 11 11 10	7. 1% 100. 0% 100. 08 92. 9% 21. 4% 50. 08 92. 9% 100. 08 92. 9% 100. 08 100. 08 7. 18 64. 3% 100. 08 100. 08 85. 78

# 総務委員会 出席表

役職	名前	次 年 0 1 回 10/11	次年度 0 2 回 11/9	次 年度 0 3 回 12/3	次 年 度 0 4 回	第 0 1 回	第 0 2 回	第 0 3 回 3/22	第 0 4 回	第 0 5 回 5/18	第 0 6 回	第 0 7 回 7/14	第 0 8 回 8/24	第 0 9 回	第 1 0 回	第 1 1 回	第 1 2 回	実施回数	出席回数	出席率
委員長	田中 ことみ	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	0	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	16	16	100%
副委員長財務理事	山田 裕介	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\bigcirc$	$\circ$	$\circ$	$\bigcirc$	$\circ$	$\circ$	0	×	0	$\circ$	$\circ$	16	15	94%
副委員長広報理事	五十嵐 三奈	0	0	0	0	$\circ$	0	0	×	0	0	0	×	0	0	0	0	16	14	88%
副委員長渉外理事	相 馬 竜 也	$\circ$	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	$\circ$	$\circ$	16	4	25%
幹事	本 多 大	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	0	$\circ$	0	0	0	0	$\circ$	0	16	16	100%
委員	小 川 瞬	$\circ$	$\circ$	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	$\circ$	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	16	15	94%
委員	川 原 潤					0	0	$\circ$	$\bigcirc$	0	$\circ$	0	×	0	0	$\circ$	0	12	11	92%
委員	齋 藤 孝 祐			$\overline{}$	$\overline{}$	$\overline{}$						$\overline{}$		$\circ$	0	$\circ$	×	4	3	75%
委員	東田一平																×	1	0	0%
合計	人数	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	9		1	13
出席者	<b></b> 人数	6	6	5	5	5	5	6	5	5	6	6	4	6	7	8	7	合計	9	92
出席	5率	100%	100%	83%	83%	71%	71%	86%	71%	71%	86%	86%	57%	75%	88%	100%	78%		8	1%

# 未来アドベンチャー委員会 出席表

役職	名前	次 年 度 0 1 回 10/15	次年度 0 2 回 11/15	次年度 0 3 回 12/16	第 0 1 回	第 0 2 回	第 0 3 回	第 0 4 回 4/19	第 0 5 回 5/13	第 0 6 回	第 0 7 回	第 0 8 回 8/11	第 0 9 回	第 1 0 回	第 1 1 回 11/30	第 1 2 回	実施回数	出席回数	出席率
委員長	川野周人	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	0	0	0	0	0	$\circ$	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	0	15	15	100%
副委員長理事	田村 耕太郎	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	15	14	93%
幹事	斉藤 麻実	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	0	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	15	14	93%
委員	相 原 豊	0	×	0	×	$\circ$	0	0	0	0	$\bigcirc$	$\circ$	×	×	×	×	15	9	60%
委員	麻 生 光	0	$\circ$	$\circ$	×	$\circ$	$\circ$	$\circ$	0	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	×	15	12	80%
委員	小 沢 浩二				$\circ$	$\circ$	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	15	2	13%
委員	川越 龍之介							×	×	0	$\bigcirc$	×	×	×	×	×	15	2	13%
委員	菅 原 瑞 紀	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	15	4	27%
委員	三ツ井嘉寛	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	15	0	0%
合計人数		7	7	7	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9		13	26
出席者人数		6	5	6	5	6	5	5	5	6	6	5	4	4	3	1	合計	7	2
出席率		86%	71%	86%	63%	75%	63%	56%	56%	67%	67%	56%	44%	44%	33%	11%		5	7%

# ちがさき開発委員会 出席表

役職	名前	次 年 度 0 1 回 10/23	次 年 度 0 2 回 11/30	次年度 0 3 回 12/3	次 年 度 0 4 回 12/27	第 0 1 回	第 0 2 回	第 0 3 回 3/21	第 0 4 回	第 0 5 回 5/19	第 0 6 回	第 0 7 回 6/29	第 0 8 回 7/21	第 0 9 回 8/31	第 1 0 回	第 1 1 回	第 1 2 回 12/28	実施回数	出席回数	出席率
委員長	紀 伊 智 裕	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	16	16	100%
副委員長理事	亀 井 隼 人	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	$\circ$	×	$\circ$	$\circ$	16	13	81%
幹事	浅 野 歩	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	$\circ$	0	$\circ$	$\circ$	16	14	88%
委員	青木 遼太朗	0	0	$\circ$	0	×	0	×	×	0	$\circ$	0	×	0	X	×	×	16	9	56%
委員	石川 雄也			$\overline{}$		$\overline{}$			$\circ$	×	×	$\circ$	$\circ$	$\circ$	0	$\circ$	0	9	7	78%
委員	今 井 祐 介	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	16	0	0%
委員	小 野 櫻 朱										$\circ$	0	0	0	0	$\circ$	$\circ$	7	7	100%
委員	橋本賢二			/		$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	0	$\circ$	$\circ$	12	12	100%
委員	桝 晴太郎	0	×	$\circ$	0	$\circ$	×	×	×	×	×	×	×	0	×	0	0	16	7	44%
委員	松野 聡史	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	16	0	0%
委員	米 山 竜 玄	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	$\circ$	0	$\circ$	×	16	13	81%
合計	合計人数		8	8	8	9	9	9	10	10	11	11	11	11	11	11	11		1.	56
出席者人数		6	5	6	6	5	5	5	5	6	7	8	4	9	6	8	7	合計	Ĝ	98
出席率		75%	63%	75%	75%	56%	56%	56%	50%	60%	64%	73%	36%	82%	55%	73%	64%		6	3%

# つなちが委員会 出席表

役職	名前	次 年 度 0 1 回 10/11	次年度 0 2 回 11/8	次年度 0 3 回 12/15	次年度 0 4 回 12/24	第 0 1 回	第 0 2 回 2/11	第 0 3 回 3/5	第 0 4 回	第 0 5 回 5/19	第 0 6 回	第 0 7 回	第 0 8 回 8/31	第 0 9 回	第 1 0 回	第 1 1 回	第 1 2 回	実施回数	出席回数	出席率
委員長	舩 津 憲 幸	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	16	16	100%
副委員長理事	山 來 京 生	$\circ$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\circ$	$\bigcirc$	$\circ$	×	$\circ$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	16	15	94%
幹事	安 永 剛	$\circ$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\circ$	$\circ$	$\bigcirc$	$\circ$	$\circ$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	16	16	100%
委員	大橋 健作	$\circ$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\circ$	0	$\bigcirc$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	0	16	115	719%
委員	武井恭介	×	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	×	×	$\bigcirc$	×	×	×	$\circ$	$\circ$	×	$\bigcirc$	×	16	7	44%
委員	橋 本 健 一	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	16	0	0%
委員	古川葉月	×	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\bigcirc$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\bigcirc$	$\circ$	16	15	94%
委員	堀 川 孝	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	$\circ$	$\circ$	×	$\bigcirc$	×	×	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	×	16	10	63%
委員	廣田 純也		$\setminus$	$\setminus$	$\setminus$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	0	12	11	92%
委員	宮 武 克郎		$\backslash$	$\backslash$			$\setminus$	$\setminus$		$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	8	8	100%
合計人数		8	8	8	8	9	9	9	9	10	10	10	10	10	10	10	10		1	48
出席者人数		5	7	7	7	6	7	7	7	8	7	7	9	8	8	6	7	合計	1	13
出席率		63%	88%	88%	88%	67%	78%	78%	78%	80%	70%	70%	90%	80%	80%	60%	70%		7	6%

# 組織力向上特別会議 出席表

役職	名前	次 年 度 0 1 回 10/13	次年度 0 2 回 11/9	次年度 0 3 回 12/7	次 年 度 0 4 回 12/22	第 0 1 回	第 0 2 回	第 0 3 回 3/22	第 0 4 回	第 0 5 回 4/19	第 0 6 回 5/11	第 0 7 回	第 0 8 回	第 0 9 回 8/9	第 1 0 回	第 1 1 回	第 1 2 回	第 1 3 回	実施回数	出席回数	出席率
副議長	安 武 芳 洋	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	17	17	100%
理事	大津賀 康平	0	$\bigcirc$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	×	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	17	14	82%
幹事	羽場 大祐	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	×	×	×	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	17	14	82%
委員	石川 雄也								$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	10	10	100%
委員	小 沢 浩二					$\circ$	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	13	1	8%
委員	小 野 櫻 朱											$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	7	7	100%
委員	川越 龍之介									×	×	$\circ$	$\circ$	×	×	×	×	×	9	2	22%
委員	川 原 潤					A	×	A	×	×	×	×	A	$\circ$	$\circ$	X	X	$\circ$	13	6	46%
委員	齋 藤 孝 祐														$\circ$	×	×	×	4	1	25%
委員	橋 本 賢二					0	$\circ$	0	$\circ$	0	0	$\circ$	0	$\circ$	0	0	$\circ$	$\circ$	13	13	100%
委員	東田一平																X	X	2	0	0%
委員	廣田 純也			$\angle$		0	0	X	×	0	0	$\circ$	0	×	0	×	$\circ$	×	13	8	62%
	深 谷 祐 介			$\angle$			$\angle$	$\angle$	$\angle$	$\angle$	$\angle$						×	×	2	0	0%
委員	宮 武 克郎											$\circ$	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	X	7	6	86%
	合計人数		3	3	3	7	7	7	8	9	9	11	11	11	12	12	14	14			44
	出席者人数		3	3	3	7	5	3	3	5	6	9	10	7	10	7	8	7	合計		9
出席率		100%	100%	100%	100%	100%	71%	43%	38%	56%	67%	82%	91%	64%	83%	58%	57%	50%		69	9%

### 副理事長報告

副理事長 三井 篤

本年度は、入会3年が経過したタイミングで、初めての副理事長を経験させていただきました。 未来アドベンチャー委員会の担当副理事長として「子ども達の未来のために」親を含む様々な大 人とともに、茅ヶ崎の魅力ある資源を存分に活用し、愛郷心を育む事業を行なうという理事長所 信を元に活動をしてまいりました。

副理事長の役割というものについての明確な答えがわからない状況で手探りの状況でのスタート。その中で意識していたことは、「委員長に成功体験を積んでもらいたい。」という想いでした。様々な事情で、委員長、副委員長理事の途中交代が起きてしまい。代役を引き受けてくれた川野委員長、田村副委員長理事には大変な苦労を掛けてしまいました。それでも投げ出さずに最後までやり遂げてくださったことに心より感謝をしています。

JC 活動において委員会活動というものが一番重要であると個人的には考えています。その主導役である委員長を中心として、副委員長、幹事がサポートを行い、委員メンバーが楽しんで、自ら委員会に足を運んでいく。委員会メンバーに会うために例会に参加する。例会に参加することで他の委員会とも交流が生まれる。そういった正のスパイラルを生むことが結果として委員会の成功体験に繋がり、最終的に LOM 全体の成功につながるのではないかと考えています。振り返ると、そのサポートを十分にできていなかったと痛感しています。

自分にもっと経験や能力があれば、担当していた委員会にもっと大きな成功体験を積んでいただくことができたのかと思うことが大半を占める、反省の方が圧倒的に多い1年でした。しかし自分として委員長時代と同じくらい学びの多い1年でした。

このような役職を与えていただいた望月理事長に感謝申し上げるとともに、今後も現役メンバーを応援し続けるという事をお約束し、私からの副理事長報告とさせていただきます。一年間誠にありがとうございました。

副 理 事 長 木村 光太朗

本年は、望月理事長が掲げる「実現力~BELIEVE IN ALL WHAT YOU GOT!」のスローガンの元、二度目の副理事長を経験させていただきました。舩津憲幸君を委員長として、「つなちが委員会」を主に担当するとともに、湘南 4LOM まちづくり会議も担当させていただきました。「つなちが」を合言葉に市内様々な団体等とつながりを持とう、というテーマでありましたが、自由度が高い分、しっかりとターゲットと委員会の目的を定めなければ中途半端な一年に終わってしまうのではないかという危惧もありました。しかし、舩津委員長はじめ、委員会スタッフ、メンバー一同となり、次年度段階から色々な方や企業、大学生等とのつながりを作っていただき、徐々に担当例会のイメージを構築することができたと思います。1月2月にはビーチクリーン活動のお手伝いも行い、LOMとしても良い滑り出しができたと思います。初の担当例会となる4月例会では、大学生たちによるプレゼン大会を行う内容でしたが、ここでは、あえて茅ヶ崎市外の大学生と事業構築を行った点に価値がありました。茅ヶ崎市のまちづくりですので、今まででしたら文教大学や慶

応大学の学生にお手伝いいただくことが多かったです。しかし、近年テレワークの普及などにより、場所の距離があることはデメリットではなくなりました。「市外から見た茅ヶ崎」というテーマを持った例会ができたことは、つなちが委員会の大きな成果だったと思っております。また、この4月例会のプレゼンが次の7月第二例会につながっていくこととなりました。7月では、より実践的にエコを体験、学ぶことができる例会でしたが、コロナ禍にあって、室内で大規模な事業を開催し、メンバー自身にとっても久しぶりの経験ができたと感じています。

湘南 4LOM まちづくり会議では、藤沢青年会議所が幹事 LOM のもと、5 月の合同事業、10 月の合同 懇談会を開催しました。個人的には、合同事業は JCI 日本の出向が重なってしまい、出席が叶いませんでしたが、JCOB の方々が先頭に立ち、湘南発のプロバスケットボールチームの創立に立ち会えたことは、JC の可能性を現役メンバーも感じることができたのではないかと思います。

苦しいこともありましたが、2022 年度、本役職を与えていただいた望月理事長、支えていただいた伊藤専務理事、加賀妻専務理事代行、そして舩津委員長をはじめとするつなちが委員会メンバーの皆様にこの場を借りて感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

### 副理事長 美澤 一憲

本年は、望月理事長の「実現力~BELIEVE IN ALL WHAT YOU GOT!」のスローガンの元、初めて副理事長を経験させていただきました。これまで副理事長を努めていた先輩方の様に自分が振舞えるか、一年間役を演じきれるか、多くの不安要素はあったものの、時代に合った今の自分が持つ経験を活かしながら支えていこうと思い活動させて頂きました。そして、担当させて頂いたのは、紀伊委員長率いる、ちがさき開発委員会で事業は市内全域をフィールドとした壮大なものでした。

6月例会では、『スタンプラリーで食べ歩き~繋がる茅ヶ崎~』市内全域にスタンプを設置し市外の方々に茅ヶ崎の魅力を知ってもらおうという事業を開催させて頂きました。目的以外の準備段階から市内企業や諸団体と連携をとり LOM と地域を繋ぐ事業としても有益となったと実感致しました。また、委員会メンバーの行動力と、それを支えた LOM メンバーの協力あっての事業であると思います。また、10 月例会では、『つなちが祭』を第一カッターきいろ公園で開催致しました。こちらの事業についても市内事業者や飲食店にブース出展等ご協力頂き来場者 2000 人を目標とした壮大な事業となりました。6 月例会同様、市外へ魅力を発信することは基より、市民に対しても地元の魅力を再発見する機会となったと思います。前日準備から夜間警備、そして開催実施と、体力的にも困憊する事業でしたが、LOM メンバーを巻き込み協力体制が確立していたからこそ成功に繋がったと確信しております。2 つの大きな事業ということで、理事会では多くの忌憚のない意見に対し議案構築の段階から紀伊委員長をはじめ委員会メンバーは苦労したと思いますが、腐ることなく事業に向き合い柔軟に対応したことはメンバーそれぞれの自己成長に繋がっていると確信致しました。コロナ禍ということで障害も多かった中でも事業をやり切った紀伊委員長をはじめとする委員会メンバーには本年度の経験を活かし、次年度以降も更なる飛躍を期待すると感謝申し上げます。

最後に、担当副理事長として、実直な委員長の姿と一致団結する委員会メンバーの姿を見るに

つれて、大切な仲間の成長を見るのはとてもうれしく、そして自分自身がより一層成長しなけれ ばならないという気持ちにさせて頂きました。本年度副理事長という役を与えてくれた望月理事 長と本年度の運動に力を注いでくれた皆様に感謝申し上げ、私からの副理事長報告とさせて頂き ます。一年間、誠にありがとうございました。

議 長 加賀妻 英樹

本年度、組織力向上特別会議の議長として、新入会員の研修や拡大の担当をさせていただきました。まず2月例会〜理念に共感し、新たな同志を募ろう〜の開催に辺り、安武副議長と委員会メンバーで現地開催の予定で事業構築をして参りましが、開催直前で蔓延防止等重点措置が神奈川県にも適用されたため、急遽WEB開催とさせていただきました。講師には山本栄一先輩をお招きして、なぜ拡大が必要なのか、どうすれば拡大が上手くいくのか、という拡大の理念と秘訣についてご講演をいただきました。研修事業ということもありWEB開催やハイブリッド開催という方法しか取れず、事業後には講師と一緒の懇親会が開催できなかったことが悔やまれます。講師をお招きした際は、やはり講師との直接のコミュニケーションが大事だと感じました。

そして、新入会員が増える中で、毎月委員会で研修を行い、JC 活動をなぜやるのか、やった 先には何があるのか、意義や本質を新入会員のメンバーに伝えることによって茅ヶ崎青年会議所 という組織力の底上げに繋がったと思います。2022 年度の新入会員の皆様は熱いメンバーが揃 っていて、安武副議長も心強かったと思います。

安武副議長には、本当に1年間お疲れ様でした。苦労はあったかと思いますが、頑張っている 姿がメンバーに伝わり、それがLOM全体に繋がったと感じました。次年度以降にこの経験が繋が っていただければと思っております。

望月理事長には議長の役職を与えていただいた事に感謝申し上げるとともに、今後も現役メンバーを応援し続けるという事をお約束し、私からの議長報告とさせていただきます。一年間誠にありがとうございました。

### 監 事 報 告

監事 藤澤 努監事 金子 遥

望月理事長をはじめとしますメンバーの皆様1年間お疲れ様でした。

監事として1年間活動をさせていただいた中で、初めて理事会に出たメンバー、2年目の委員長、初めて正副を務める副理事長、本年度入会で活躍してくれているメンバーの活動を拝見させていただきました。アフターコロナといわれるようになってきている昨今で今までのJCとは変わる転換期なのではないか。と個人的には感じています。その中で、変わっていくもの。変えていいもの。まだその時期ではないもの、絶対に変えてはいけないもの。の分類ができるとは思いますが、本年度はそこにチャレンジをした年ではなかったと感じました。成功したこともあれば、失敗したことも多々あると思います。けれども、メンバーで考えよりよく良くしていく姿勢をこれからも持ち続けていただければ幸いです。

事業としては例会の参加率の低下を感じました。なぜ、参加率が低いのか。コロナ前とは違くなってきているのはわかりますが、参加をする意義や目的をしっかりと副理事長をはじめ委員長、スタッフが共有をし、参加率を上げていってほしかったです。札返しに関しては一度考えていった方がいいのではないかと個人的には感じています。ともあれ、望月理事長をはじめメンバーの皆様一年間お疲れ様でした。

### 総務委員会

委員長期務理事 山田 裕介 副委員長財務理事 五十嵐 三奈 副委員長渉外理事 相馬 竜也

### スローガン

「心 ~こころ~」

### 事業内容・事業報告

1. 全体事業への参画

年間を通して、LOM事業全般、各種大会・研修などへの参画を行いました。

2. 1月第一例会(新年式典)(1月18日)

テーマ: 2022 年度の新たなスローガンと組織体制を関係諸団体及び行政に向けて発信を行い、LOM の運動方針への理解を地域で広める。

内 容:2022 年度の理事長所信を地域諸団体に向けて発信し、茅ヶ崎青年会議所としてしっかりとした設えを来場者の方々にお伝えすることができました。事前に電話で一人ひとり先輩諸兄の皆さまにご案内をさせていただくことで、当初計画していたよりも多くの方にご来場していただくことが出来ました。当日、機材トラブルにより You Tube ライブ配信を同時に行うことが出来ませんでしたが、準備段階から当日まで多くのメンバーと一致団結し無事に開催することが出来ました。

### 3. 新規 HP 立ち上げ・更新

内 容:2022年1月1日深夜のHPリリースから、各種事業の案内広報をHPと各種 SNSを利用して実施を行いました。2022年度HP事業では、多様化する情報 発信のなかで、親近性とエンターテインメント感を大切にし、我々の取組み や活動を認知してもらい地域での協力関係を高めることを目的に実施をしてまいりました。

#### 4. 3月例会総会(3月24日)

テーマ:地域から共感を得る力強い青年運動を展開するには、まず組織への理解を深め、LOM 全体の運動方針を共有し、メンバーの意志を一つにする

内容:第一部として2021年度の事業と決算報告の承認、2022年度予算の承認を総会

において決議し、その後、2020年度、2021年度の各表彰を実施いたしました。 第2部では、新たな試みとしてドレスコードについて研修を行いました。ドレスコードの基礎知識を動画、パワーポイントにてご説明させていただき、実際に委員長、監事にもご協力をいただきお手本となるようなドレスコードをお見せし、監事によるドレスコードのチェックを行いました。普段、総会だけでは厳粛な雰囲気でありますが、総会を行う例会にドレスコードのような研修を入れることで、例会が明るい雰囲気となり、また総会だけではなく、他に学ぶことがある例会だったので楽しみに足を運ぶことが出来たとメンバーにも感じて頂けました。新たな手法として次年度以降に残すことが出来ました。

#### 5. 7月第一例会(次年度理事長選挙管理委員会)

テーマ:7月第一例会~次年度への架け橋~メンバー一人ひとりが理事長職を理解しつ つ、また誰もが多様な価値観で JC 運動を展開していく

内容:第一部では、北川直前理事長を講師としてお迎えし、理事長になられた経緯、理事長になるためにはどのようなステップを踏んでいくのかをパワーポイントを使用し分かりやすくご自身の経験談等も交えてお話しいただきました。また、第二部として、木村次年度理事長候補者による所信表明を行いました。現地開催予定でありました7月例会ですが、新型コロナウイルスの感染者がLOM内で出たことにより、急遽オンライン開催に変更となりました。一昨年からオンラインでの事業開催には慣れていましたので、急な開催方法の変更でもすぐに対応が出来ましたが、本年度は現地開催が続いておりましたため、オンラインのみでの開催はとても寂しく感じるものがありました。

#### 6. 9月例会(出向者報告会、次年度報告)(9月8日)

テーマ: 「出向者報告会並びに次年度理事・監事報告会」自発的に出向への挑戦意欲を LOM 内で高め、魅力を最大限に伝える機会を提供し次年度へと繋げていく

内容:第一部では、公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会2020年度第53代会長をお努めになりました、向島史朗先輩に出向の魅力についてご講演いただきました。内容としては、出向することによって得られる新たな学びや、人脈作りなどについてご講演いただきました。本年は、LOMの先輩や現役メンバーを講師としてお迎えしていた例年のスタイルではなく、他LOMから講師をお招きする新たな手法を用いて開催を致しました。第二部では、次年度への理解と期待感を醸成するための設えとして、次年度委員長候補者たちによる所信表明と理事会構成メンバーのご紹介をさせて頂きました。

#### 7. シニアクラブ交流会

テーマ: 先輩諸氏との貴重な交流の機会

内容:現役メンバーとシニアクラブの先輩諸氏が1年に1度交流する貴重な機会であり、これまで先輩方が積み上げてきた歴史や経験を現役世代に継承していくため、シニアクラブ例会に参加させていただきました。数年振りの開催ということで、入会歴の浅いメンバーにとっても初めてお目にかかる先輩方と交流することで、多くの学びをご教授いただきました。

#### 8. 11 月例会(定時総会)(11 月 17 日)

テーマ: 2022 年度定時総会並びに 55 周年に向けて

内容:第一部では、定時総会を開催し、議決される次年度の方向性(人事・事業計画・ 予算)とあわせて、来年55周年を迎えるにあたり、45周年事業の知識を共有 することによりメンバーの運動意欲を高め、次年度へとつながる例会といた しました。第二部では、公益社団法人茅ヶ崎青年会議所第46代理事長をお 務めになられました、山本義治先輩を講師としてお迎えし、45周年ではどの ような事業をおこなったのか、周年事業とはどのような内容を代々行ってき ているのか、また55周年に向けてメンバーはどのような準備をしていくべき なのか等をご講演いただきました。

#### 9. 歴代理事長懇談会 (12月5日)

内 容:3年振りに食事を交えた歴代理事長懇談会をコルティーレ茅ヶ崎の会場にて 開催することが出来ました。社会情勢の影響により、入会歴の浅いメンバー にとっては歴代理事長との交流はほとんどなく、過去の経験や培われてきた ものは我々現役世代の知らないことも多々あり、久しぶりの歴代理事長懇談 会開催は、メンバーにとって貴重な学びのある機会となりました。

#### 10. 12 月例会 卒業式 第一部·第二部 (12 月 15 日)

テーマ:12月例会 第一部 ~はじまりの軌跡~

内容:本年度はLOMを牽引してくださった11名の卒業生の皆さまへ感謝の気持ちを込め、結婚式場であるコルティーレ茅ヶ崎のチャペルにて第一部卒業式を開催いたしました。これまでまちのため、LOMのために多大なる貢献をしてくださった卒業生に感謝をするとともに新たな門出を祝福し、残る現役メンバーのために卒業生のより良いまちにしたいという、まちづくり運動への想いを受け継いでいく貴重な時間となりました。

12 月例会 卒業式 第二部 (12 月 15 日)

テーマ:12月例会 第二部 ~始まりへの軌跡~ここに終わり、ここにはじまる

内容:本年度11名の卒業生に、今までの想い出と現役メンバーとの最後の交流をしていただき本年度最後の事業を開催いたしました。第一部の方が若干時間を押してしまったため、予定よりも短い開催となりましたが、無事に開催することができました。本年度は、一部と二部の設えが総務委員会であったため、会場は一部と二部同じコルティーレ茅ヶ崎で開催致しました。

#### 11. 各種大会の引率

京都会議への参画

内容:本来であれば、参加メンバーと現地に行き様々なセミナーや姉妹 JC である公益社団法人津青年会議所との交流を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大によるまん延防止等重点措置が全国レベルで発令され、正副理事長で協議した結果 LOM として京都会議に参加することを中止とし、各自オンラインにて拝聴することになりました。

・ASPAC への参画(大阪)(5月26日~29日)

内 容: JCI ASPAC 堺高石大会が大阪の地にて開催され、12名のメンバーにて参 画いたしました。4年ぶりに日本での開催ということで参加したことの 無いメンバーにとって、またとないチャンスの大会となりました。

・サザンビーチちか道清掃(7月1日)

内 容:海開き前に、地域の皆さまにサザンビーチちか道を気持ちよく利用してもらうとともに、未来手想図タイルをより良い状態で保持することを目的とするため、JCI 茅ヶ崎が率先して清掃を致しました。多くのメンバーで行い、共に汗を流したことにより、組織としての団結力がより一層感じられ、また茅ヶ崎の自然に対し、誇りと愛情、そして責任を感じられる良い機会となりました。

・関東地区大会への参画(7月2日)

内 容:第70回関東地区大会 韮崎北杜大会が開催され、13名中7名が初参加で 参画して参りました。大自然溢れる山梨の会場ということもあり、普段 味わうことの出来ない優雅でのんびりした時間と、関東地区ならではの 大会の雰囲気を感じることができ、メンバーにとっても刺激のある時間 になったと感じました。

- ・サマーコンファレンスへの参画(7月15日、16日)
  - 内容:サマーコンファレンスに参画し、JC運動のスケールメリットをより多くのメンバーが感じ、資質向上の機会を得ることを目的とし参画致しました。LOMの垣根を越え同じ想いを持つ同志との友情と絆を築くために、姉妹LOMである JCI 津との交流会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、JCI 津との交流会は中止を余儀なくされました。
- ブロック大会への参画(平塚)(9月2日、3日)
  - 内 容:第50回神奈川ブロック大会平塚大会に2日間に渡り参画して参りました。平塚で本年度は開催するにあたり、茅ヶ崎からも多くのメンバーにて参画をさせていただきました。ブロックに出向しているメンバーも多く、当日はメンバーの出向先で頑張っている姿を拝見することが出来、またLOMでの活躍とは違う姿を拝見できて、とても新鮮でした。次年度は藤沢大会が開催予定なので、また多くのメンバーにて参加したいと思います。
- ・全国大会への参画(大分)(10月7日~9日)
  - 内 容:第71回全国大会おおいた大会では、「愛を抱いて進め、JAYCEE!」をテーマに開催されました。我々LOMメンバー、総勢26名にて参画をいたしました。大分市内各地でファンクションやフォーラムにも参加し、そして、昭和電エドームで開催された式典や卒業式では全国からメンバーが集まり、全国の総勢4,071名の卒業生の門出を祝福しました。JCI茅ヶ崎の卒業生や現役メンバーにとっては素敵な思い出となりました。
- 12. JCI 津との交流事業

内容:本年度は中止となりました。

- 13. 広報活動及びブランディング活用
  - 内容:ホームページ、Facebook、Instagram、YouTube を使用し、委員会活動内容、各事業の広報、当日の様子、リハーサル風景、終了後の報告を行いました。また、茅ヶ崎の良いところを皆さんに知っていただく取り組みとして茅ヶ崎フィールドワークを実施いたしました。フィールドワークについては中途になってしまいましたが、平均視聴時間も多かったり続編を希望するコメントを頂いたりと市民の方などには興味のあるコンテンツであったと思います。本年度は多くの方にアクセスをしていただくことに成功し、JCI 茅

ヶ崎の活動の広報の一助を担いました。

#### 14. 財務及びコンプライアンスの管理

内 容: 1年間を通して LOM 運営における適切なお金の管理を主に行いました。皆様の会費が適正に使われるように、また公益社団法人として、茅ヶ崎に好影響が与えられる公益性のある例会・事業を行うために透明性・公正性の高い財務運営に取り組んで参りました。その他にも新年式典、総会のための資料作成、会員名簿作成、日々の議案における財務チェック等も委員会メンバーと協力し実施いたしました。

#### 15. 委員会内研修

·公開委員会 (8月29日)

テーマ:~出向を学ぼう新たな出会いと学びの場~

内 容:出向経験の豊富な金子監事(総務担当)に講師をお願いし、9月例会開催前に、出向先や出向の基礎知識について Zoom にて公開委員会を開催いたしました。出向の基礎知識を理解した上で 9 月例会に臨んでいただくことで、向島史朗先輩のご講演の内容でもある、出向の魅力についてしっかりと落とし込むことが出来たと感じました。

·公開委員会(11月10日)

テーマ:総会の議案内容を知ろう

内 容: 定時総会の内容について、総会内の短い時間だと何を決議しているのか分からないという声が例年の課題でもありました。そこで、11 月の定時総会前に Zoom にて公開委員会を開催し、決議される議案の内容について総務委員会より1つずつご説明をさせていただきました。事前にご説明させていただけたことで、定時総会の重要性も感じていただけたと思いました。

#### 感 想

本年は 2 年目の委員長であり、組織の中核を担う委員会として各委員会の事業をしっかりとお支えさせていく立場という大きなプレッシャーを感じながらも委員会メンバーとともに 1 年間邁進してまいりました。数年続いた新型コロナウイルスの影響もまだ残る中、本年度はほとんどの事業を実地開催とすることが出来ました。数年間行われていなかった事業等においては、ほとんどのメンバーにとっても初めてのことだらけで、戸惑いながらも

委員長間の連携、またメンバー間にてお互いに助け合いながら、必死に模索しながら乗り越えた1年でありました。総務委員会としては珍しく、本年度は渉外も任せていただき、身の引き締まる思い出いっぱいでした。引率のスタートでもあります、京都会議においては、苦渋の決断により、LOMで参画することを中止としましたが、それ以外の引率は全て実地開催することが出来ました。2019年以来の3年振りにしっかりとした大会への参画は、LOM内でも半数以上の参加者が初参加であったり、全国大会においては、大分という茅ヶ崎から遙か遠い地にも関わらず、LOMの半数以上の26名のメンバーにて参加出来たり、思い返すと本当に大変ではありましたが、とても充実していた1年でありました。それも全て、1年間ともに苦労と楽しさを分かち合えた委員会メンバーのおかげであり、同期委員長たちのおかげであり、そしてLOMメンバーのおかげであります。この1年間本当に色んなことがあり、思い通りに物事が進まないことも投げ出したくなることも沢山ありました。それでも、最後までやり遂げて良かったと感じたのは、最後の委員会にて委員会メンバーと楽しく大笑いしながら語り合えた時間があったからです。

最後となりますが、総務委員長に任命をしてくださった望月理事長、いつも寛大な心で支えてくださった金子監事、最後の最後まで苦労をかけてしまったにも関わらず、常に傍で寄り添ってくださった委員会メンバーと同期委員長の皆さま、そして日頃から事業に協力し参加してくださいました LOM メンバーの皆さま、1年間本当にありがとうございました。全ての皆さまに感謝御礼を申し上げ報告とさせていただきます。

#### 決 算

事 業 名	予  算	決   算
1. 新規IP立ち上げ・更新	120,000円	120,000 円
2. 1月例会(新年式典)	180,000円	175, 000 円
合 計	300,000 円	295, 000 円

### 未来アドベンチャー委員会

委員長川野周人 副委員長理事 田村 耕太郎

#### スローガン

「出会い~子供たちの未来に希望を~」

#### 事業内容・事業報告

1. 5月公開委員会 (開催日:5月11日)

内容:5月例会に向けてファシリテーターの立ち振舞いに重点を置き、LOM メンバーへの内容やかっこいい大人としての立ち振舞いをするにはどういったことに注意するべきかなどの共有を行いました。LOM メンバーの役割が大変重要となる例会でしたので効果委員会でしっかりと LOM メンバーに情報を共有することができ、例会当日もスムーズに進行することができたと感じております。

2. 5月例会(開催日:5月22日)

テーマ:未来を育てる!ちがさきキッズカンパニー!

内容:本事業は、コロナ禍の影響により、子供たちと地域の大人たちと交流する機会が得づらくなっている為、多様な大人たちとの出会いや交流の機会を設けることで大人たちから様々な視点を得ていただくために計画しました。JCI 茅ヶ崎の OB である長谷川書店の長谷川様、プレンティーズの長谷川様にご協力いただき「長谷川書店」にはどうやったらたくさんの人に本を読んでもらえるか、「プレンティーズ」には、茅ヶ崎産牛乳使用をどう PR したら良いかを LOMメンバーと小学生がチームとなり一緒に考えていくという事業を行いました。子供たち主体で提案内容を構築していき、例会の最後にはチームで発表していただきました。その内容を長谷川書店様、プレンティーズ様に提案書として提出させていただきました。子供たちが自由な発想で積極的に提案をし、それをLOMメンバーが助言しながら取りまとめていくことで自然と交流が生まれ、お互いに様々な気付きのある例会になったと感じております。

3. 8月例会 (開催日:8月20日)

テーマ:ちがさきキッズてづくりパーク!~未来へつながるアクション~

内 容:本事業は、外での遊びや集団での行動が躊躇され主体性を求められる行動や愛郷心を養う環境が少なくなってきている中、未来の茅ヶ崎を担う子供たちに茅

ヶ崎というまちに誇りと愛着を持っていただき、地域の大人たちと交流することで地域とのつながりを感じてもらい、さらに主体性を求められる環境づくりが必要と感じ、事業計画を行いました。会場は外での遊びという中で市民の森を設定しました。小学生、保護者、LOMメンバーで5チームに編成し各自役割分担を行いながら自然の竹を使い、テーブルやベンチ、看板の製作を行いました。子供たちは、普段触れることのない工具を使用しながら、どういう風に作ったら良いかなど自ら考え行動しており、大人たちはどう子供たちに伝えたほうが分かり易いかなどを考えながら助言しつつ作業を手伝うという形で製作が進んでいきました。子供たちにとっては自分たちで製作したものが地域の公園に残ることで愛郷心を養う一助となり、地域の大人たちとの交流を通じてつながりを感じられたとても良い機会だったと感じております。

#### 4. 市民討議会への参画 (開催日:9月11日)

テーマ: Chiga×Tech(ちがてっく)でわくわくライフ ~みんながつながるデジタル活用の近未来を話しませんか?~

内 容:今回の市民討議会は茅ヶ崎市デジタル推進課の題材で討議を行うこととなりました。昨年はコロナ禍の影響があり WEB でのワークショップという形で行いましたが、本年は現地開催を行うことができました。デジタル化という題材ということで、得手不得手があり難しい討議となる懸念もありましたが、市民の皆さまもとても積極的に参画していた印象で、有意義な討議会となったと感じております。来年の開催は本年での反省を踏まえより良い討議会となっていくことと考えます。

#### 感 想

本年は、様々な理由から途中からの委員長引き継ぎという形となりました。急な初委員長で 5 月例会の議案の審議が迫っていることもあり、初めは右も左も分からない状態でまともに睡眠することもできないような状況でした。同じく急に副委員長理事になったメンバー、幹事に繰り上がったメンバー、他の委員会メンバーにも色々な提案や助言をいただきながら何とか 5 月委員会を乗り越えることができました。準備の際は、夜中まで書類の作成や準備、積み込みの作業など参加できる委員会メンバーで行ったこと、8 月例会の際には準備が後手に回り委員会メンバーに叱咤されたこと、他の LOM メンバーも積極的に手伝っていただきなんとか例会までたどり着けたこと、一人の力は微弱でも力を合わせることで大きなことを成し遂げられることを学ぶことができました。

委員会メンバー、LOM メンバーにはとても感謝しております。最後の年に委員長を経験できたことで、仲間は増えたように感じております。苦労を助けたり助けてもらったりと進めて行くことで絆が生まれることも学びました。

LOM メンバーの皆さま、この1年間大変お世話になりました。皆さまに心より感謝御礼申し上げます。

## 決 算

事 業 名	予 算	決 算
1. 5月例会	79,000 円	75,218 円
2. 8月例会	341,000 円	336,249 円
3. 市民討議会	0円	0円
合 計	420,000 円	411,467 円

#### ちがさき開発委員会

委員長 紀伊 智裕 副委員長理事 亀井 隼人

スローガン

「ASOBI」

#### 事業内容・事業報告

1. 6月公開委員会(開催日:6月4日)

内 容: 6月例会に向けて当日のLOMメンバーの立ち振る舞い方に重点を置き、LOMメンバーへスタート地点での運営方法、スタンプラリー実施場所での運営方法、ゴール地点での運営方法、また各メンバーの役割の説明を主に共有することができ、例会当日もスムーズに進行することができたと感じております。

2. 6月例会 (開催日:6月18日)

テーマ: スタンプラリーで食べ歩き~繋がる茅ヶ崎~

内容: 本事業は茅ヶ崎市外及び県外の方を主たる対象とし、地域に隠れた魅力に触れる機会を提供し、スタンプを集めるため、茅ヶ崎市内を巡るにあたり、公共交通機関、レンタルサイクル、徒歩での移動といった野外での事業と言うこともあり、茅ヶ崎市内の隠れた魅力を多くの方々に知っていただける絶好の機会の提供をすることができました。例会を実施するにあたり、名所 10 箇所、飲食店 10 箇所と合せて 20 カ所にご協力いただきました、各所各店舗の皆さまには準備段階から寛大なご協力を賜り、今回の事業をなしえることができました、公益社団法人茅ヶ崎青年会議所が 6 月例会にてスタンプラリーを開催したことにより、茅ヶ崎というまちを体験、体感して頂き、地域の特性と人の魅力を最大限に感じて頂くと共に、まちに埋もれた魅力に気付く機会の場となれたと感じております。また、ゴール地点では、参加された皆さまに「楽しかった」「行ったことのない場所に行くことができて良かった」というお言葉をいただいたと報告を受け、皆さまが大いに楽しんでいただけたのだと確信致しました。

3. 10 月公開委員会 (開催日:9月26日)

内 容: 10月例会に向けて参加企業の皆様に当日の当日の搬入時間の説明や注意事項 の説明をしました。また、LOMメンバーの当日の立ち振る舞い方に重点を置

- き、夜間警備、メンバー役割、事業内容詳細を説明を主に共有することができ、例会当日もスムーズに進行することができたと感じております。
- 4. 10 月例会 (開催日:10 月 1 日)

テーマ:10月例会つなちが祭

内容:本事業は茅ヶ崎市の魅力を参加者に触れていただくため、茅ヶ崎で活躍するアーティストの方々のLIVE、カロケメレメレのフラダンスショー、そして、茅ヶ崎でご活躍している店舗を中心とした体験型ブース、キッチンカーの店舗の皆様にご協力頂き、本事業を通じて約2114人の茅ヶ崎市内外の来訪者の方々に茅ヶ崎市の多種多様な魅力を発信することができました。本事業をきっかけに、茅ヶ崎市の観光資源に触れて頂いたことに加え、来訪者、移住者に興味をもってもらい、茅ヶ崎市に更なる交流人口の増加と地域経済活性化の一助となる事業になったと考えます。

#### 感 想

一年間を振り返ってみると、最初の事業6月例会に関しましては、5月に審議を受けた段 階では事業構築も甘い部分もあり、開催するにあたり不安を抱えながらの準備となりまし た。また、今回の事業は茅ヶ崎のまち全体を使用し茅ヶ崎外の来訪者を呼び込むことを目的 としたスタンプラリーを開催するという初めての試みで、全部で20箇所の設置場所を設け、 行政諸団体並びに茅ヶ崎の埋もれた身近な分かりやすい飲食店の企業の皆様にご協力いた だき食をテーマに茅ヶ崎の魅力発信していくことを目的とし、事業構築の打ち合わせの段 階から複数の企業様から選定しなくてはならない点ではとても大変苦労した事業でした。 しかし、そんな不安も吹き飛ぶように審議前から審議後の事業構築、準備、設営、本番にか けて委員長の私自身が不甲斐ないと思える位、委員会メンバー一人ひとりが一致団結し、目 覚ましい行動力と自身の役割に責任感をもちリーダーシップを発揮してくれたことに感謝 しているとともに、自分自身が多くの気づきや学びがありました。また、本事業は当日より も複数の関係者、行政諸団体、との打ち合わせや準備の方がとても大変だったと今でも思い ます。事業本番は屋外開催と雨天の不安もあり、事業当日の天気は前日の天気予報は雨予報 でしたが、開催当日にはほとんど影響なく事業を行うことが出来ました。 反省は沢山ありま すが協力してくださった方々全員が満足のいく内容になったことを本当に嬉しく思ってお ります。協力して頂いた飲食店や施設、参加者の方々からまたお声がけくださいと言ってい ただけたことは、JCI 茅ヶ崎としてきちんと事業を成し遂げられた証だと考えます。また、 当日参加者の嬉しそうな声や、スタンプラリーのゴール地点でお題をクリアーし、宝探しゲ ームを楽しそうしてる子供たちなど、そのような事業に関われたことを大変嬉しく思って おります。そして、ご参加の方々のアンケートの中に、またこの事業があったら来たいです、

楽しかった、次はいつですか。という沢山の声があったことは本当にやって良かったなと思える事業となり、準備の段階から委員会メンバー全員で、毎日必死に準備をして参りましたが、当日事業が終わったあとの達成感は想像していた以上のものでした。今回 6 月例会を終えて私が感じたことは、何故 JC は失敗して良いと言われる団体なのか私なりの答えとしては、事業本番が成功するに越したことはないけど、一番重要なことはそこまでに行き着くドラマやプロセスの方が大事なのだと今回の事業を通じて確信しました。理由としては、委員会メンバーと成功に導くために事業構築や準備などを試行錯誤しながら積み重ねていくからこそ、その過程のなかで、多くのドラマがあり、委員会メンバーの成長につながるとおもいました。だからこそ、いくらでも挑戦し、失敗していい団体だと本事業を通じて学ばせて頂きました。ここまで一緒に頑張ってきてくれた委員会メンバー、そして準備の段階から当日も、励ましながら協力をしてくださった LOM メンバー皆様のおかげで委員会メンバー全員がやりきった事業となりました。

また、10月例会を振り返ると、本来であれば9月1日が審議日であったのですが、事業 構築も甘い部分があり審議取り下げとなってしまい、結果的には9月 10 日の臨時理事会に てご審議を頂けた運びとなりました。それにより広報、例会準備段階では初期の計画よりも 期間が短く開催するにあたり不安を抱えながらの準備となりました。そして、本例会ではス テージでのアーティスト LIVE、 各店舗による体験ブース、キッチンカー、お神輿、祭囃子、 フラダンスショーなど茅ヶ崎の魅力という魅力を一日のお祭りというコンテンツに凝縮し た事業となり、特に対外参加者を 2,000 人規模を呼び込むということで、事業構築、魅力の 選定、各諸団体との繰り返しの打ち合わせ、広報、企業向け説明会、前日設営、夜間警備全 てにおいて例会までにやらなければならないタスクがとても多く、委員会メンバーには計 り知れない不安と負担をかけてしまったと思います。しかしながら、6 月例会のスタンプラ リーの時と同様に委員長の私自身が不甲斐ないと思える位、委員会メンバー一人ひとりが 一致団結し、目覚ましい行動力と自身の役割に責任感をもちリーダーシップを発揮してく れたことに感謝しているとともに、自分自身、委員会メンバー一人ひとりに多くの気づきや 学びがあったと思います。また、事業本番は屋外開催と雨天の不安もありましたが、事業当 日の天気は晴天に恵まれて、開催当日にはほとんど影響なく多くの参加者が賑わいを見せ ながらの事業を行うことが出来ました。反省は沢山ありますが協力してくださった方々全 員が満足のいく内容になったことを本当に嬉しく思っております。協力して頂いた企業や 各諸団体、参加者の方々からの多くからまた来年も開催して欲しいというお声がけくださ いと言っていただけたことは、JCI 茅ヶ崎としてきちんと事業を成し遂げられた証だと考え ます。また、当日参加者の賑わいや、各体験ブースを体験している参加者の光景、アーティ スト LIVE やフラダンスショーを見に来て頂いた参加者や櫓からのお菓子を真剣にとろう としている子供たちなど、そのような事業に関われたことを大変嬉しく思っております。そ して、ご参加の方々のアンケートの中に、楽しかった、来年も開催して欲しいという沢山の 声があったことは本当にやって良かったなと思えた事業となり、準備の段階から委員会メ

ンバー全員で、必死に準備をして参りましたが、当日事業が終わったあとの達成感は想像以上のものだったと委員会メンバー自身の顔の表情ににじみ出ていました。今回 10 月例会を終えて私が感じたことは、JC で企画する事業に不可能はなく、いくらでも挑戦していけるような JC に対する向き合い方はとても重要なのではないかと思いました。また、タスクがどれだけ多かろうが、準備や夜間警備など、めんどくさいなと思ってしまうようなことでも、とにかくメンバーとともに楽しみながらやっていけば乗り越えていけると今回の例会を終えて確信しました。さらに、ここまで一緒に頑張ってきてくれた委員会メンバー、LOM メンバー皆様のおかげで委員会メンバー全員がやりきることができました。

本当に一年間ありがとうございました。

#### 決 算

事 業 名	予 算	決 算
1. 6月例会	210,000 円	200,310 円
2. 10 月例会	210,000 円	204,206 円
合 計	420,000 円	404,510 円

#### つなちが委員会

委員長 舩津 憲幸 副委員長理事 山來 京生

#### スローガン

「ともに~Make it together~」

#### 事業内容・事業報告

1. ビーチクリーン交流会 (開催日:1月9日)

内容: NPO 法人 HONKI University 様の主催であるビーチクリーンに JCI 茅ヶ崎も協働企画の一つとして参加させていただきました。当日は総勢 50 名以上集まるビーチクリーンとなり、早朝の 6 時半からスタートいうことでしたが JCI 茅ヶ崎からも 16 名のご参加をいただきビーチクリーンを通し、NPO 法人HONKI University の皆様とも密な交流ができ、JCI 茅ヶ崎とのネットワーク構築の一助となりました。

- 2. 2月公開委員会 (開催日:2月15日)
  - 内容: 2月の公開委員会ではBENIRINGOの共同代表であられる田中 藍奈 様、阿部 汐里 様にご協力を仰ぎ、JCI 茅ヶ崎メンバーと4月例会の参加学生を対象に、茅ヶ崎の環境問題、社会問題、そして茅ヶ崎の魅力等についてもお話いただき、4月からはじまったゴミ袋有料化の実態や実例に触れながらご説明をいただく機会となりました。また、4月例会の参加予定の学生たちは茅ヶ崎以外にお住まいの方がほとんどであり、茅ヶ崎の問題や課題をよく知らない方が多かった為、茅ヶ崎市に関心を持っていただく機会となりました。2部では大学生と JCI 茅ヶ崎メンバーを含めたグループワークを行い、茅ヶ崎市の問題や課題について一緒に考えていただく機会となりました。4月例会では学生の企画発表会が行われることになっていましたので、グループワークを通し茅ヶ崎市の魅力や学生からのご質問にメンバーは答えていただき、一緒に茅ヶ崎市について考え、みんなで作り上げていくという意識を醸成することができました。
- 3. BENIRINGO 河口クリーン交流会 (開催日:2月23日)

内容: 2月の公開委員会でもご協力いただきました、BENIRINGO 様主催の河口 クリーンに JCI 茅ヶ崎から参加させていただきました。またメンバーのご家 族の方にもご参加していただきました。海に落ちているごみのほとんどが茅ヶ崎のまちから、川から流れついているというお話を聞き、河口のごみは前回のビーチクリーンの際とはレベルが違うほどのごみの量でした。JCI 茅ヶ崎もこの実情を知り、実際に体験することでごみを減らすことやエコへの意識を持つことができました。また、河口クリーンには毎回多くのボランティアの方も参加されており交流の場としても活かされる貴重な場となりました。BENIRINGO 様ともネットワーク構築ができ今後も協働できる機会となりました。

#### 4. 3月例公開委員会(開催日:3月16日)

内容: 4月例会参加学生とJCI 茅ヶ崎メンバーを対象とし、全ての時間でグループワークを行いました。2月の公開委員会では茅ヶ崎市の情報や魅力、自身の地域でも抱える問題や課題を共有し持ち帰っていただきましたが、1部のグループワークでは実際に課題解決に向けてどのようなことが出来るか様々なアイデアを出し合っていただきました。2部のグループワークでは4月例会に向けて大学生とメンバーがチームとなりエコ事業企画について様々なアイデアを出し合っていただきました。学生に丸投げするのではなく、メンバーも積極的に考えていただき4月例会と7月第二例会に繋がる貴重な場となりました。

#### 5. 4月例会 (開催日:4月30日)

テーマ:SDGs 超会議~つながる無限の輪~

内容: 我々JCI 茅ヶ崎も SDGs 達成に向け推進事業を行ってきましたが、中長期的 な視野で持続可能な社会を目指すには我々だけの視点だけではなく様々な視 点で問題を捉える必要性を考え、JCI 茅ヶ崎が NPO 法人や大学生と新たなつ ながりを持ち、今後茅ヶ崎市が SDGs の達成やまちづくり運動に協働、連携 できる機会になることを目的とし本例会を開催しました。

本例会では大学生の皆様にエコ事業の企画発表をお願いしており、本例会開催までに非常に多くの打ち合わせやミーティングを行ってまいりました。また、審査員には衆議院議員の河野太郎 様や佐藤光茅ヶ崎市長、茅ヶ崎商工会議所の亀井信幸会頭のほか NPO 法人 HONKI University 代表理事の梅原陽洋様、NPO 法人湘南ビジョン研究所理事長の片山清宏 様、女性の視点からBENIRINGO の共同代表の田中藍奈 様、阿部汐里 様にご参加いただき、学生たちの練りに練った企画を発表していただきました。当日は Zoom 配信も行い来場者も含め総勢 105 名の方にご参加いただきました。企画発表では4つの大学にお願いをしておりましたが、学生ならではの自由な発想やオリジ

ナリティもあり様々な視点で問題を捉えられており、メンバーも学生との協働の必要性を確信しました。また、新たなつながりとして連携や協働をテーマに各代表者との鼎談を行いました。その結果 SDGs を推進していく上ではパートナーシップの必要性を来場者のほとんどの方に感じていただくことができました。

学生団体の皆様は茅ヶ崎にゆかりのない方ばかりであり、茅ヶ崎市のことを知ってもらうことから始まり、我々青年会議所も学生の皆様とは密に連絡を取らせていただき、茅ヶ崎の魅力や課題の抽出、自分の住まいの問題の共有からエコモデル事業の企画構築まで非常に多くの時間を費やしました。また新たな繋がりとしても NPO 法人の 2 団体とも連携をとることができ 7 月第二例会に繋がる事業となりました。

#### 6. 湘南 4LOM 5 月合同事業 (開催日:5月21日)

テーマ:湘南 4LOM の現在・過去・未来~多様な価値観のもと創り出す新たな 4LOM のカタチ~

内容: 近年、新型コロナウイルス感染拡大の影響などから、湘南 4LOM の活動が制限され4つの LOM が事業を行う意義が見いだせていないという声が挙がっている中、今後の湘南4LOM まちづくり会議の在り方について考える機会として本合同事業が開催されました。湘南4LOMの現在、過去、未来の3つのテーマで講演やグループディスカッションを行い、湘南4LOMの皆様からの意見を吸い上げ、10月の合同懇談会での提言に繋げるという内容でしたが、私自身も湘南4LOMの事業に参加した機会がほとんどない中、やっと現地で4つのLOMが集まり合同事業が開催されたこともあり、普段と違うメンバーの方々と交流できる機会はやはり必要であり、湘南4LOMの在り方を考えるいいきっかけになったと思います。湘南JC宣言のもと、湘南地区をともに盛り上げていくためにも湘南4LOM まちづくり会議体の必要性を強く感じることができる合同事業となりました。

- 7. 浜降祭は新型コロナウイルス感染拡大の影響から中止となりました。
- 8. 公開委員会 (開催日:7月20日)
  - 内 容: 7月の公開委員会では7月第二例会の事業内容説明と役割分担の説明会として開催しました。7月第二例会は規模間のある事業内容となっておりましたので成功を導くにはメンバーの協力は必須でした。委員会メンバーのそれぞれに役割を振らせていただき、当日の流れや不明点などを明確にし、ご協力を仰ぎました。

#### 9. 7月第二例会 (開催日:7月30日)

テーマ:7月第二例会エコちが in summer2022

内 容: 茅ヶ崎市でもごみ問題や気候変動など環境に対する影響が出ている中、 我々JCI 茅ヶ崎は独自の茅ヶ崎エコシティ推進宣言のもと、多様な人々と協 働し SDGs の観点からエコ活動の推進を行う必要性を考え、4 月例会でもご 協力いただいた学生団体の案を取り入れた、来場者の皆様が SDGs やエコ活 動の必要性を楽しく学び、体験し、主体者意識を持てる内容の事業を開催し ました。真夏の開催ということもあり、うみかぜテラスの室内会場を各ブー スに細かく分けて、事業を盛り上げていただくためのキッズダンスやフラダ ンス、演劇などのステージショーブース、マイクロプラスチックからアクセ サリーを制作するワークショップ、自転車発電ブース、不要な服を持ち込み 欲しい服を無料で持ち帰っていただくリサイクルブース、環境問題を考える 展示ブース、大学生が考えた脱出ゲームブースなどを設置、外会場でもキッ チンカーブースや水素自動車の展示、パッカー君の集積体験などをご用意し 開催しましたが、当日は 783 名の皆様にご参加いただくことができました。 ブースの一部では 4 月例会で最優秀賞をとった学生団体 SEAHOPE の皆様 にご協力いただき、企画発表の一部であった脱出ゲームを実現し開催しまし たが、後のアンケートから一番楽しく学びがあったブースがこの脱出ゲーム でした。ご協力いただいた大学生の皆様も事業に携われたことへの達成感や 喜びをご一緒できて本当に嬉しく思います。各体験ブースをまわっていただ くことにより、参加された方々のエコ活動の必要性を楽しく学び、主体者意 識をもって行動するきっかけとなりました。そして、ご自身の生活の中でも 少しでもエコを取り入れていただける一助となったかと思います。また、小 中学生を対象とすることにより、保護者世代の方々にも発信できたことは非 常に良かったと感じます。本例会も JCI 茅ヶ崎と非常に多くの外部関係者の 皆様との協働事業となり、詰めが甘い部分や失敗などもありましたが、やは りいろんな方々と協働でまちづくり事業を行うことは非常に重要であると感 じました。ご参加いただいた方からも楽しかった、また開催してほしいなど うれしい声も多く、単年度制で毎年行う事業が違い、初めてだらけのことば かりではありましたが、この失敗や経験こそが私自身も未来のJCへも財産 になると確信しました。

#### 10. JCI 寒川交流事業 (開催日:9月16日)

内容: 親子LOMであるJCI寒川との関係をより親密にし、新たな仲間と出会い、 交流し拡大につなげることを目的とし、交流会と拡大懇談会を合わせた内容 の事業を開催しました。すでにご用意された食材でありきたりな BBQ を行うのではなく、今回はメンバーの皆様の各々のセンスでメンバーが喜ぶような食材をイメージし、持ち込んでいただきました。堅苦しくなく、お酒を交わしながらざっくばらんに交流することができ、当日は4名のゲストの方にお越しいただくこともでき、その後1名の入会をいただくこともできました。今後も親子LOMとして親密な関係を築いていければと思いました。

#### 11. 湘南 4LOM 10 月合同懇談会(開催日:7月 30日)

テーマ: 湘南 4LOM の未来(さき)へ

内容: 本事業では、5月の合同事業を終えて湘南 4LOM の在り方を見つめなおした結果、今の湘南 4LOM に求められていること、また入会歴の浅いメンバーや初めて湘南 4LOM の事業に参加する方に今後の湘南 4LOM の活動意義や理解、魅力を感じていただくためにも提言を行い、次年度以降も湘南 4LOM が一丸となり活力ある運動を実現させ、より良いまちづくりを行える組織となるようにと願いを込めて開催いたしました。湘南 4LOM の現状の振り返りや5月合同事業から見えたものをまとめ次年度への提言につなげましたが、湘南 4LOM に今求められていることを交流、拡大、研修の3つのテーマとさせていただきました。また2023年度はJCI 茅ヶ崎が湘南4LOM まちづくり会議の主幹となりますので、委員長としてまちづくり会議体で学んだものを持ち帰り引き継ぐ貴重な機会となりました。

一年に2度しか事業としては交流する機会のない湘南4LOMの事業ですが、同じ会場に一同に会し事業を共にできるというスケールメリットは非常に大きく、湘南4LOMの必要性を再認識できる機会となりました。

#### 感 想

つなちが委員会の委員長として一年間邁進してまいりましたが、初委員長、初理事会メンバーであるということで非常に不安も大きい中、手探りの状態から初めました。つながる茅ヶ崎「つなちが」というキーワードを元に構成された委員会でしたので、本当に多くの皆様とのつながりができた委員会であったと思います。また事業内容からも非常に多くの外部の方とのお打ち合わせやミーティング、足を運ぶ機会も多く、行動力が必要となる委員会でしたので私もサラリーマンとして仕事と J C 運動が両立できるかは不安なところでしたが、一年間を走り抜けた今、つなちが委員会のメンバーの皆様には本当に助けていただき、打ち合わせの数々にも嫌な顔一つせず付いてきてくれました。また担当の木村副理事長には非常に面倒を見ていただき影ながら支えていただくことができましたこと大変感謝しております。

つなちが委員会はネットワーク構築や SDGs、エコ事業の推進、湘南 4LOM まちづくり会

議などやることは多岐に渡りましたが、人とのつながりを実感できる素晴らしい委員会で した。

4 月例会では大学生との協働をテーマにしていたので、まずは学生を集めなければというこ とで、とにかくアポイントを取れるように各大学に連絡をしていました。やはり多くはなか なか芳しくない返答ばかりでしたが、その中でもお話を聞いていただける大学があり、 Zoom 上ではありましたが初めて学生と顔を合わせて説明し、一緒に頑張りましょうと言っ ていただけた瞬間は本当に嬉しいものがありました。また他の NPO 法人が主催されている セミナーに顔を出したりしていると、新たな出会いがあり事業に参加してくれる大学もあ ったりと、とにかく行動をしていれば協力者や仲間は集まってくれるのだなと実感しまし た。できない理由を探しがちな普段の生活の中、委員長という役職を経験することで、でき ない理由をつぶし、できる理由を探し、どれだけ JC 運動に向き合えるかを本気で考え行動 に移しました。これは日常生活でも今後何かを行っていく上でも非常に貴重な機会となり ました。交流会や 4 月例会、7 月第二例会、湘南 4LOM の事業など担当した事業のすべて そうですが、ただお客様のように事業に参加することではなく、主催者として、運営側とし て、スタッフとしての立場となったときに JC 運動への向き合い方は本当に変わると実感し ました。その責任が委員長には重くのしかかりますが、いざ開催し事業が終わった瞬間の喜 びや経験は人一倍多くあると思います。議案はうまく書けたとしても当日の事業がうまく いくとは限りません。ですが本当に議案に向き合わなければ事業は成功しないことも確か であると思います。メンバーのお金を使い、貴重な時間を使い、JC 運動を行うということ がどういうことなのかを真剣に考えた結果、失敗してもいい、そのプロセスを大事に次に活 かすことができればそれは成功だと思います。また、まったく事業を行うとなったとしても 今度は今回得た経験を活かし、まったく別の事業に進化させることもできると思います。JC は単年度制という中ですので、まったく同じ事業を行うことはそうないのですが、引継ぎの 大切さや心得など伝えていくことも委員長経験者しかできません。

貴重な出会いの数々と共に協働していただいた対外関係者の皆様、そしてこのような経験をさせてくれた望月理事長、担当の木村副理事長、つなちが委員会メンバー、JCI 茅ヶ崎のメンバー、湘南 4LOM の皆様に感謝し、今後も JC 運動に取り組んでまいりたいと思います。一年間貴重なお時間をいただき本当にありがとうございました。

#### 決 算

事 業 名	予 算	決算
1. 4月例会	63,000 円	60,495 円
2. 7月第二例会	347,000 円	346,323 円
合 計	410,000 円	406,818 円

#### 組織力向上特別会議

委員長安武芳洋副委員長理事 大津賀 康平

スローガン

「新たな力と共に継続的な拡大を」

#### 事業内容•事業報告

1.2月例会(2月10日)

テーマ:理念に共感し、新たな同志を募ろう

内容: 本例会は全てのメンバーが JCI 茅ヶ崎の拡大の理念に共感し、今後の拡大のやりかたに共感することで、一人ひとりの拡大に対する意識が向上され、継続的に同志が募る拡大活動に繋げることを目的に開催しました。

結果として「拡大の理念に共感」、「拡大活動の意識の向上」ということに関して、後のアンケートの結果からもほとんどのメンバーに共有して頂くことが出来たと考えております。大きな要因としては講師の選定と委員会メンバーの協力に尽きると感じております。例会内容を考慮し、本当に伝えたいことを伝えて頂ける講師の選定は妥協をせずに行った結果だと実感しております。そして、当委員会に関しては、スタッフメンバーの協力はもちろんですが、フォロワーメンバーが新入会員ということもあり、中々JCかつどうについて理解が難しい状態であったにも関わらず、積極的に協力していただけたことが成功の要因であったと感じております。

#### 2. LOM 交流会(8月21日)

テーマ: 青年の集い。スポーツを通じて交流を深めよう

内容: LOM 交流会はメンバー内の交流を深めることを目的として、スポーツを通じてメンバー同士の団結力を高め、その後の BBQ において試合内容等を振り返りながら新入会員と既存メンバーの絆を深める機会として行いました。また当日は家族同伴を可能とすることにより、日々の JC 活動がどのようなものなのかの一端を感じて頂く機会といたします。本事業は、新入会員に主体となって事業を設営してもらい、事業を通じて JC 活動のプロセスや魅力を知る機会となりました。

#### 感想

2022 年は正会員 41 名から始まり、年の終わりには 9 名のメンバーが卒業することが決まっている 状態でのスタートでした。ここ何年かは新型コロナウィルスの影響もあってか、中々会員拡大に苦

戦をしている状況であり、次の年にいい状態でバトンを渡せるよう、年当初に掲げた20名の拡大を必ずやり遂げる決意で邁進してまいりました。結果としては11名の拡大となり、目標に到達することは出来ませんでしたが、今年の活動を通じて、新型コロナウィルスを出来ない事の言い訳にすることなく拡大を行うことの大切さを改めて実感することが出来ました。今年度経験した自己成長の機会に感謝すると共に、次年度以降更なる飛躍を遂げ、拡大活動、そしてまちづくり運動に邁進して参ります。1年間支えていただいた委員会メンバー、各委員会の委員長、LOMメンバー、北川直前理事長、監事の皆様、いつも温かく指導をしてくださった正副の皆様に心より感謝申し上げます。

そして、最後に大変な年に理事長を務められ、メンバーを引っ張っていただいた望月理事長に感謝を申し上げます。

1年間本当にありがとうございました。

項	目	予算	決 算
1.2月例会		0円	0円
2. LOM 交流会		0 円	0円
合	計	0円	0円

### 公益社団法人日本青年会議所 総務グループ 財政審査会議 出向者報告

副議長 木村 光太朗

本年度は、公益社団法人日本青年会議所 総務グループ 財政審査会議の副議長として を 3 度目の JCI 日本出向を経験させていただきました。中島会頭の「まちにより良い変化 をもたらし愛が溢れる国をつくる」の基本理念もと、財政審査会議では各会議委員会の財 政面、公益性の認定、各地区協議会・ブロック協議会の相談窓口としての任務を担いました。 出向メンバーとして、小幹事に羽場大祐君、委員に田村耕太郎君、藤澤努君の計4名で出向 させていただきました。これまでの2年間では、議案を作成し、事業構築するという立場か ら、本年は、議案をチェックする立場に変わり、作る方も大変ですが、チェックすることも 大変なのだと思いました。第3小会議では、社会グループ、北海道・東北地区を担当しまし た。社会グループでは、比較的重量感のある事業として、TOYP 委員会、全国大会運営会議 がございました。特に全国大会の議案では、総事業費1億円を超える予算となり、担当会議 体とも何度も何度も様々な打ち合わせや調整が必要でした。これまでの経験を活かし、議案 作成者にできる限り寄り添ったアドバイスができるよう心掛けました。LOM では、100万円 を超えるような事業予算もめったに経験できません。JCI 日本のスケールメリットを感じる とともに、10月実際に大分に行った際は、これまで PC の画面上でしか見ていなかった議案 が、実際の事業として動いている姿を拝見し、体験することは不思議な感覚もありましたし、 少しでもこの大会の成功に寄与できたのであれば、出向した甲斐があったのかと思います。 財政審査会議として議案を書くわけでもなく、事業を行ったわけでもないので、目立った活 躍はできなかったかもしれませんが、入会歴の浅い羽場君、田村君にとっても、この1年間 の経験が今後の LOM 運営に確実に活かすことができると思いますし、自分自身のミッショ ンとしても、出向メンバーの成長に重きを置いていたので、これからの2人の活躍に期待し ています。2019 年、小林拓也先輩がブロック委員長を務められた際、小幹事として出向し ていたのが鈴木議長でした。その時の縁もあり、鈴木議長から「藤澤君を出向してほしい」 と頼まれました。長く出向を続けていると、このようなご縁もいただくことができることも、 JCの魅力であると思います。1月の財政審査会議では、私たちの新年式典と日程が重なった こともあり、茅ヶ崎で審査会を開催させていただきました。残念ながらコロナ禍もあり懇親 会までは設えることができませんでしたが、審査会議運営や出向者支援など、望月理事長、 伊藤専務理事、加賀妻専務理事代行を始め LOM のメンバーの皆様に感謝申し上げます。そし て共に出向してくれた J JCI 茅ヶ崎のメンバーに御礼を申し上げ出向報告とさせて頂きま す。一年間ありがとうございました。

2022 年度、公益社団法人日本青年会議所総務グループ財政審査会議に第3小会議の小幹事として出向させて頂きました。

主に議案の財務的なチェックをさせて頂いたのですがサマーコンファレンスや全国大会など最大規模の議案に触れる機会もありその規模感を議案から感じることが出来ました。また、実際に大会参加することで議案を実現するとどのような形になるのかを実感することが出来たり、どこにどのような費用がかかって実現されるかなどの目線を持って参加することも出来ました。

また、日本全国の方々と交流が出来、仲間が増えたことで情報交換などを通じて今後の活動にも繋げることが出来ると感じております。

最後に、このような機会を頂いた望月理事長、木村副議長、一緒に出向したメンバー、ご支援頂いた LOM メンバーに御礼を申し上げ、出向者報告とさせて頂きます。1年間ありがとうございました。

第3小会議 委員 藤澤 努

2022 年度は初めて日本の方に木村 光太朗君を VC として出向をさせていただきました。 今までは神奈川ブロックの中で活動をさせていただいていましたが、JCI 川崎の鈴木 清美賢議長からのお誘いもあり 1 年間活動をさせていただきました。 2 年間、神奈川ブロック協議会で財政局の経験もあり安易な気持ちではいましたが、より厳密なルールの中で確認をし、ブロックの財政局より多いメンバーで議論を交わし各種大会等で行われる事業を作り上げていく、LOM やブロックと構築の仕方は変わりませんが予算の規模の事業の規模も自分が見てきたものとはけた違いな経験をさせていただきました。 ラスト年度という事もあり、自分の中で仕事の方に気持ちをシフトしていたこともあり、あまり参加はかないませんでしたがそれでも日本全国の同志と出会えたこと、議論を交わし酒を呑み交わせたことは自分の中の財産です。学んだことをメンバーに落とし込む機会はありませんが、これからの自身の糧になるようにしていきます。

最後になりますが、望月理事長をはじめ LOM のメンバーの皆様、一緒に出向をともにして くれた木村 光太朗君・羽場 大祐君・田村 耕太郎君、この出向という機会を与えてく ださり本当にありがとうございました。

第3小会議 委員 田村耕太郎

この度は2022年度、公益社団法人日本青年会議所総務グループ財政審査会議に出向させて

頂きました。京都会議、サマーコンファレンス、全国会議を始めとする、日本青年会議所の 事業の予算の妥当性を確認する組織です。当初は LOM より一回りも二回りも規模の大きい 予算に圧倒されましたが、とても多くのことを学ばせて頂きました。

また、日本本会への出向ということで、日本全国からメンバーが集う場でもあったため、普段では出会うことが難しい方々とも交流することができ、こちらでも多くの学びを得ることができました。このような貴重な機会を頂きましたことを木村副議長を初めとする LOM メンバーの皆様に感謝申し上げ、出向で得た経験を LOM にお返しすることを誓い、出向者報告とさせて頂きます。1年間ありがとうございました。

## 公益社団法人日本青年会議所 国際グループ 国際アカデミー委員会 出向者報告

第2小委員会 委員 加賀妻 英樹

私は2022年度公益社団法人日本青年会議所国際グループ国際アカデミー委員会第2 小委員会の委員として出向をさせていただきました。

初めての日本出向をさせていただき、神奈川ブロックとはまた違って、全国規模の知り合いが出来ました。サマーコンファレンスに参加した際も、全国からの知り合いに当日お会い出来たりしたので、それも日本青年会議所に出向する醍醐味だと思いました。9月に開催されました第35回国際アカデミーin小田原・箱根の事業に参加しましたら、日本だけじゃなく海外にも知り合いが出来ました。なかなか世界規模の交流が出来ることがないので、とても貴重な時間を過ごさせていただきました。

最後になりますが、このような貴重な機会を下さった望月理事長に改めて、御礼申し上げます。

## 公益社団法人日本青年会議所 関東地区協議会 選挙管理委員会 出向者報告

委員長 北川 哲也

本年度、公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会に選挙管理委員会の委員長として出向させていただきました。

#### 1. 選挙管理委員会とは

関東地区協議会における選挙管理委員会とは、次年度関東地区協議会の会長予定者が決定されるプロセスを審査し、また、会長予定者ご自身及びその支援体制に十分な用意がされ

ているかについて、面談にて審査していく特別委員会となります。関東地区協議会内には8つのブロック協議会があり、各ブロック協議会から1名ずつ理事長経験者から委員が輩出されることになります。私は本年度の会長輩出ブロック協議会の代表として委員長職をお預かりすることになりました。

#### 2. 委員会活動の特徴

前項で述べたとおり、会長候補者の選定プロセスを審査するのが職務分掌となるため、候補者が予定者として審議される例年 7 月に開催される関東地区大会の会員会議所までのミッションとなります。

ほんの 8 名で構成される委員会ですが、みなさん理事長の経験を経たメンバーという特徴があり、会議の進行や、一つ一つの瞬間の役割分担や意思決定がスムーズであり、委員長という役ではありますが、私が率先して何かするというよりも、委員会の皆さんのお互いの心配りでとても過ごしやすい委員会でした。第 1 回目のオフィシャルの委員会は茅ヶ崎で開催させていただき、多くの茅ヶ崎青年会議所メンバーに支援していただけたおかげを持ちまして、その後も JCI 茅ヶ崎の評価を高くいただけて出向者としてとても誇りに思いました。

#### 3. JC ライフが残されていないからこその担い

選挙管理委員会は原則として卒業イヤーのメンバーで構成されます。そのため、その経験を持ち帰って翌年以降のLOMの運動に活かすというものではありません。ただ、そうは言っても私自身はかけがえのない経験を得ることができました。それは、関東地区協議会の会長が背負うスケールは想像を絶するものであり、まさに立候補しようとしているその最大の瞬間に対峙する立場というのは、これ以上ない光栄なものでした。そして、そのような強烈な経験の先に、翌年以降のJCライフは残されていないことのある種の残念さを感じたのが本音です。

#### 4. おわりに

出向は個人にとっての機会であり、LOMにとっては他LOMに対するプライドのようなものだと感じています、と書いたことがあり、改めてその思いに変わりはないと感じます。そして、その背伸びした経験を通じて得た成長が、ひいてはLOMや地域に好循環をもたらすのだと思います。

なかなか人材も少なく、コロナ禍でメンバーへのより一層のケアが必要な中で、このような出向の機会を与えてくださった望月理事長をはじめとするメンバーの皆様に厚く感謝をお伝えさせていただきたいです。本当にありがとうございました。

## 公益社団法人日本青年会議所 関東地区神奈川ブロック協議会 神奈川バリュー発信委員会 出向者報告

第3小委員会 副委員長 美澤 一憲

私は、本年度公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会神奈川バリュー発信委員会の第3小委員会の副委員長として出向させていただきました。初めての副委員長としての出向でしたが、チャレンジの精神で出向させて頂きました。

私の担いとしては、神奈川ブロック協議会の50年の歴史を振り返り発信するというものでした。県内21LOMにご協力頂き歴代会長へのインタビューをはじめ、動画の製作や年表の作製を行い、神奈川ブロック大会平塚大会の中で放映、展示させて頂きました。出向の中で他LOMとの交流も生まれ、協働の中で、LOMとは違ったスケールメリットを感じました。出向には、新たな発見や成長の機会が多くある事を実感する1年となりました。

このような貴重な経験をさせていただいた望月理事長をはじめとするメンバーの皆様、 そして山口委員長をはじめとする神奈川バリュー発信委員会のメンバー皆様にこの場を借 りて感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。

第3小委員会 小幹事 大津賀 康平

私は、本年度公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会神奈川バリュー発信委員会の第3 小委員会の小幹事として出向させていただきました。ブロック大会の歴史発信事業を行う委員会ということで、過去50年の歴史を共有する大事な事業に携わらせていただきました。出向の中で多くの方との出会いがあり、JCI 茅ヶ崎以外の方々と密な関係ができる貴重な機会を経験することができ、少しながら成長もできたと思います。

出向の機会を与えていただきました望月理事長をはじめ LOM メンバーの皆様、山口委員長をはじめとする神奈川バリュー発信委員会のメンバー皆様 1 年間本当にありがとうございました。

第3小委員会 委員 相馬 竜也

私は、本年度公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会神奈川バリュー発信委員会の第3小委員会の委員として出向させていただきました。LOMメンバーである美澤一憲君がVCということで少しでも支えられればと思いましたが、様々な事情によりあまり参加することができませんでした。出向という貴重な機会もやはり参加しなければLOM

に持ち帰ることもできないため、今後また出向の機会がありましたら積極的に参加させて いただきたいと思います。

神奈川バリュー発信委員会の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、このような機会をいただきました望月理事長をはじめとするメンバーの皆様には感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

#### 第3小委員会 委員 川野 周人

本年度、公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会 2022 年度神奈川バリュー発信委員会に委員として出向させていただきました。当初は LOM 内だけではなく他 LOM の様々な方と広く交友関係を築きたいと思い出向させていただきましたが、様々な事情が重なり思うように参加が出来ず、委員会の皆さまにはご迷惑をお掛けしてしまいました。時間の使い方などもっと工夫することで参加することができたのかなと反省しております。しっかりとコミットできていれば、仲間が増やすことができ、大きな学びとなる良い機会だったことと感じております。

最後にこのような機会をくださった望月理事長をはじめとするメンバーの皆さまには感謝 申し上げます。ありがとうございました。

#### 第3小委員会 委員 相原 豊

2022 年度は神奈川ブロック協議会神奈川バリュー発信委員会へ出向の機会をいただきました。茅ヶ崎だけでは決して出会えないメンバーとの交流があり、積極的に参加をすれば、素晴らしい出会いや発見があるのが出向の魅力だと思います。また、ブロック大会の運営や構築が裏でこのように何人もの人が動いているものなんだという発見は出向せずには感じることができなかった体験だと思います。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

## 公益社団法人日本青年会議所 関東地区神奈川ブロック協議会 経済人拡大委員会 出向者報告

第2小委員会 副委員長 山來 京生

私は、2022 年度公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会経済人拡大育成委員会に副委員長として出向させて頂きました。

小幹事に藤澤努君、委員に本多大君、安永剛君の4名で出向させていただきました。

私自身、初めての出向だったので副委員長が務まるかどうかかなり不安でした。

議案作成から委員会運営までかなり忙しい日々を過ごしましたが委員会メンバーや出向先 で出会った方々に支えられながらなんとかやりきる事ができました。

また、LOMでは経験できないことが多くあり自身の成長にも確実に繋がったと思います。 そして多くの出逢いもあり、一年間を通して出向を楽しむことができました。

最後になりますが、このような貴重な機会をくださった望月理事長には感謝しかありません。誠にありがとうございました。

第2小委員会 小幹事 藤澤 努

2023 年度は日本と神奈川ブロック協議会の方に出向をさせていただきました。本来自分の考えではブロックには出向はしない。という選択一つしかありませんでした。しかしながら声がかかり NO という答えの中で、副会長でもある JCI 大和の渥美秀樹君からも思い出作りで一緒にやろうよ。という声をかけてもらい、何より自分と一回りも離れている VCで出る山來 京生君の成長を後押しできればという想いで行くことにしました。始めはどこにいてもほかの LOM のメンバーからなんでこの役職やっているのですか。と言われた時期もありました。この出向を通じて、自身の成長を考えたことはありません。ラスト年度で何か残してあげられるものは何なのか。これ一つだったと思っています。初出向で VCをやる山來君、初出向で卒業をしてしまう安永君・本多君。そして各 LOM から出向していただいているメンバーに出向の意義や楽しさ、LOM ではできないスケールメリットを活かした事業構築など自分なりに経験してきたことをフィードバックしながら1年間過ごさせていただきました。おかげで、出向していただいたメンバーで私にかかわってくれた方たちは出向の意義や楽しさを存分に味わっていただき、いろんな意味で前向きな気持ちでLOM にお返しすることが出来ました。

最後になりますが望月理事長をはじめ LOM のメンバーの皆様、一緒に出向に行ってくださった山來 京生君・安永 剛君・本多 大君、この機会を与えてくださり本当にありがとうございました。

2022 年度公益社団法人日本青年会議所 関東地区神奈川ブロック協議会 経済人拡大育成委員会 第2小委員会に委員として出向させていただきました。

山來君が VC で出向するのでサポートしてほしいということでお話を頂き、一年間様々な経験を得ることが出来ました。

事業の多くがオンラインで行われ、対面で行う事業が多かった LOM とはまた違った緊張感があり、コロナ禍でのオンライン配信は当たり前になりましたが改めてオンライン配信の大変さを学ぶことが出来ました。

また出向していなければ出会う事のなかった方々とも多く出会い素晴らしい財産を頂きました。

最後にかけがえのない経験、機会を与えて下さった望月理事長、支えて下さったメンバーに は心から感謝しかありません。ありがとうございました。

第2小委員会 委員 本多大

私は2022年度、公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会経済人拡大 育成委員会に委員として出向させて頂きました。LOMメンバーである山來京生君が副委員長 を務めるので少しでも支えとなり、お力になれればと思いながら出向させて頂きましたが、 仕事の都合上、積極的に参画することができませんでした。

それでも、出向先の委員会メンバーには常に情報共有の連絡を頂き、研修・拡大事業を通して JC 運動の広がり、素晴らしさを経験することができました。

1年間運動発信をされた委員会メンバーには心より感謝申し上げます。そして、このような機会を与えてくれた望月理事長をはじめとするメンバーのみなさまには厚く御礼申し上げます。

# 公益社団法人日本青年会議所 関東地区神奈川ブロック協議会 神奈川ネットワーク推進会議 出向者報告

委員 三井 篤

例年、出向とは名ばかりで、行けるときに行くというスタンスで、主体的に参加をしてきませんでした。本年度はラストイヤーということもあり役職などはついていないですが積極的に神奈川ブロックの委員会や事業に参加をすることに決めて取り組みました。保護司という今まで自分とは関わりのなかった事に触れ、学ぶことで視野を広げることができるとともに、社会貢献のあり方を学ぶことができました。やらないとわからないこと、やれば見えてくる視点が出向にはあると感じました。LOM以外の仲間との交流がJCとしての経験はもちろんのこと自身の人生や仕事の価値観を変えることもあると強く実感いたしました。

最後になりますが、このような貴重な機会を下さった望月理事長、ありがとうございました。

#### 貸借対照表 令和4年12月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部	7 1 %	137 1 12	1 "74
1. 流動資産			
現金	121,136	113,949	7,187
普通預金	2,923,865	3,104,544	△ 180,679
立替金	, , , o	0	Ó
流動資産合計	3,045,001	3,218,493	△ 173,492
2. 固定資産			·
(1)特定資産			
公益目的事業積立資産(定期預金)	1,504,761	1,504,761	0
60周年事業積立資産(定期預金)	400,000	300,000	100,000
特定資産 計	1,904,761	1,804,761	100,000
(2)その他固定資産			
定期預金	3,019,034	3,019,034	0
JCルーム保証金	936,000	936,000	0
電話加入権	144,000	144,000	0
その他固定資産 計	4,099,034	4,099,034	0
固定資産合計	6,003,795	5,903,795	
資産合計	9,048,796	9,122,288	△ 73,492
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
仮受金	56,400	0	56,400
流動負債 計	56,400	0	56,400
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	56,400	0	56,400
皿 正味財産の部			
1. 指定正味財産	6,003,795	5,903,795	100,000
(うち基本財産への充当額)	4,099,034	4,099,034	0
(うち特定資産への充当額)	1,904,761	1,804,761	100,000
指定正味財産合計	6,003,795	5,903,795	100,000
	0.045.004	0.010.400	A 470 400
2. 一般正味財産	3,045,001	3,218,493	△ 173,492
(うち基本財産への充当額)	945,001	1,118,493	△ 173,492
(うち特定資産への充当額)	2,100,000	2,100,000	A 170 400
一般正味財産合計	3,045,001	3,218,493	
負債及び正味財産合計	9,105,196	9,122,288	△ 17,092

		** <del>** ** **</del>	1XX S-24	(単位:円)
   I 一般正味財産増減の部	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部   1.経常増減の部				
(1)経常収益				
受取入会金	( 330,000 )	( 240,000 )	( 90,000 )	
受取新入会員入会金	330,000	240,000	90,000	
受取会費	( 5,922,000 )	( 6,909,000 )	( △ 987,000 )	
受取正会員会費	4,690,600	5,865,600	△ 1,175,000	
受取新入会員会費	780,200	648,600	131,600	
受取特別会員会費	451,200	338,400	112,800	
受取休会者会費 受取賛助会員会費	0	56,400 0	△ 56,400 0	
事業収入	( 0)	( 0)	( 0)	
事業収入	) 0		0	
登録料収入	0	0	0	
受取寄付金	( 0)	( 0)	0	
受取寄付金(協賛金含む)	0	0	0	
維収入	54,374 )	( 221,160 )	( △ 166,786 )	
受取利息	131	115	16	
業収入 例会事業会計差額	54,243 0	221,045	△ 166,802 0	
前期繰越金	( 1,118,493 )	( 2,825,613 )	△ 1,707,120	
前期繰越金	1,118,493	2,825,613	△ 1,707,120	
経常収益計	7,424,867	10,195,773	Δ 2,770,906	1
(2)経常費用				1
事業費	( 4,450,560 )	( 6,861,887 )	( △ 2,411,327 )	
事業費負担金	( 1,009,158 )	( 1,183,905 )	( △ 174,747 )	
JCI会費	99,303	97,526	1,777	
日本JC会費 国際協力資金	295,000 82,125	352,500 113,150	△ 57,500 △ 31,025	
国际協力員並 We Believe 購読料	143,500	177,750	△ 31,025 △ 34,250	
関東地区協議会負担金	58,000	71,000	△ 13,000	
神奈川ブロック協議会負担金	246,000	304,500	△ 58,500	
湘南4LOM負担金	67,120	44,479	22,641	
諸会費	18,110	23,000	△ 4,890	
委員会事業費 ************************************	( 1,517,801 )	2,530,657 )	( \( \Delta \) 1,012,856 )	
総務委員会	295,000	312,430	△ 17,430	
未来アドベンチャー委員会 ちがさき開発委員会	411,467 404,516	9,658 120,000	401,809 284,516	
つなちが委員会	406,818	97,000	309,818	
組織力向上特別会議	0	459.524	△ 459.524	
	0	944,577	△ 944,577	
	0	587,468	△ 587,468	
公式行事登録料	( 128,000 )	( 1,021,000 )	( $\triangle$ 893,000 )	
日本JC出向者負担	120,000	140,000	△ 20,000	
京都会議 京都会議ブロックナイト	8,000	8,000	0	
ブロック全体会議			0	
ASPAC			0	
関東地区大会	0	35,000	△ 35,000	
サマーコンファレンス	0	360,000	△ 360,000	
ブロック大会	0	248,000	△ 248,000	
全国大会	0	200,000	△ 200,000	
JCI世界会議	0	0	0	
次年度預託金 ありがとう関東地区	0 0	0 0	0	
ありがとうブロック		30,000	△ 30,000	
例会活動費	( 1,192,419 )	( 1,531,016 )	( \( \triangle 338,597 \)	
会場費	214,616	495,490	△ 280,874	
通信費	196,092	352,806	△ 156,714	
印刷製本代	441,062	514,931	△ 73,869	
消耗品費	252,649	29,883	222,766	
広告費   会議費	88,000 ( 211,400 )	137,906 ( 172,650 )	△ 49,906 ( 38,750 )	
ス	211,400	172,650	38,750	
涉外費	( 391,782 )	( 422,659 )	( △ 30,877 )	
渉外費1	67,000	149,659	△ 82,659	
涉外費2	199,782	198,000	1,782	
慶弔費 実仕会ませ	125,000	75,000	50,000	
寄付金支払 管理費	0 ( 1,985,706 )	0 ( 2,071,793 )	0 ( △ 86,087 )	
官理質   管理費負担金	( 1,985,706 )	( 2,0/1,/93 )	( \( \triangle \triangle 86,087 \)	
茅ケ崎商工会議所会費	126,000	126,000	0	
事務局費	( 1,859,706 )	( 1,945,793 )	( $\triangle$ 86,087)	
給料手当	734,566	775,980	△ 41,414	
法定福利費	8,799	9,090	△ 291	
事務局用品費	24,924	25,731	△ 807	
通信費	104,930 14,649	80,400 12,232	24,530 2,417	
水道光熱費 地代家賃	876,480	876,480	2,417	
で 10 大変 質	51,210	66,690	△ 15,480	
新入会員諸費用	44,148	99,190	△ 55,042	
経常費用計	6,436,266	8,933,680	△ 2,497,414	]
当期経常増減額	988,601	1,262,093	△ 273,492	1
2. 経常外増減の部 (1)経営税 開業			_	
(1)経常外収益	0	0	0	
(2)経常外費用   当期経常外増減額	0	0 0	0	1
当期程常外增减額   当期一般正味財産増減額	173,492	1,707,120	△ 1,533,628	†
一般正味財産期首残高	3,218,493	4,925,613	△ 1,707,120	1
一般正味財産期末残高	3,045,001	3,218,493	△ 173,492	]
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	Δ 100,000	△ 200,000	100,000	1
指定正味財産期首残高 指字正味財産期末残 <u>高</u>	5,903,795	5,703,795	200,000	-
│ 指定正味財産期末残高 │Ⅲ 正味財産期末残高	6,003,795 9,048,796	5,903,795 9,122,288	100,000 △ 73,492	1
	J,U+0,730	J 0,122,200	△ /J, <del>1</del> J2	1

#### 貸借対照表内訳表 令和4年12月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	( <u>平位.1.1/</u> 合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金			121,136		121,136
普通預金			2,923,865		2,923,865
立替金			0		0
流動資産合計	0	0	3,045,001	0	3,045,001
2. 固定資産					
(1)特定資産					
公益目的事業積立資産(定期預金)	1,504,761				1,504,761
60周年事業積立資産(定期預金)			400,000		400,000
特定資産 計	1,504,761	0	400,000	0	1,904,761
(2)その他固定資産					
定期預金			3,019,034		3,019,034
JCルーム保証金			936,000		936,000
電話加入権			144,000		144,000
その他固定資産 計	0	0	4,099,034	0	4,099,034
固定資産合計	1,504,761	0	4,499,034	0	6,003,795
資産合計	1,504,761	0	7,544,035	0	9,048,796
Ⅲ 負債の部					
1. 流動負債					
仮受金			56,400		56,400
流動負債 計	0	0	56,400	0	56,400
2. 固定負債					0
負債合計	0	0	56,400	0	56,400
Ⅲ 正味財産の部					
1. 指定正味財産	1,504,761		4,499,034		6,003,795
(うち基本財産への充当額)			4,099,034		4,099,034
(うち特定資産への充当額)	1,504,761		400,000		1,904,761
指定正味財産合計	1,504,761	0	4,499,034	0	6,003,795
│ │ 2. 一般正味財産			2.045.004		2.045.004
2. 一般正味財産   (うち基本財産への充当額)			3,045,001 945,001		3,045,001 945,001
(うち巻本別准への元ヨ額) (うち特定資産への充当額)			2,100,000		2,100,000
一般正味財産合計	0	0	3,045,001	0	3,045,001
──版正味財産占訂   負債及び正味財産合計	1,504,761	0	7,600,435	0	9,105,196
具限及び正体別性百計	1,304,761	<u> </u>	7,000,435	<u> </u>	9,105,196

正味財産増減計算書内訳表

	1		公益目的	事業会計				収益事業等会計		I	I I	(単位:円)
科目	公1 まちへの誇りと 愛情を育む事業	公2 おもいやりの精 神を育む事業	公3 青少年育成事業	公4 まちづくり事業	共通	小計	共益事業	共通	小計	法人会計	内部取引控除	合計
I 一般正味財産増減の部 1.経常増減の部 (1)経常収益	XINCH O FX	HENGTA										
受取入会金 受取新入会員入会金 受取入会金 計	0	0	0	0	210,744 210,744	210,744 210,744	42,709 42,709	0	42,709 42,709	76,547 76,547	0	330,000 330,000
受取会費 受取正会員会費	0	0	0	0	2,995,497	2,995,497	607,064	0	607,064	1,088,039	0	4,690,600
受取新入会員会費 受取特別会員会費 受取休会者会費	0 0	0 0	0 0 0	0 0 0	498,249 288,144 0	498,249 288,144 0	100,975 58,395 0	0 0 0	100,975 58,395 0	180,976 104,661 0	0 0 0	780,200 451,200 0
受取賛助会員会費 受取会費 計 事業収入	0	0	0	0	3,781,890	3,781,890	766,434	0	766,434	1,373,676	0	5,922,000
販売収益 登録料収益 事業収益 計	0	0 0	0 0	0 0	0 0 0	0 0	0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0	0 0 0
受取寄付金 受取寄付金(協賛金含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金 計 繰入金収入 繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繰入金収入 計 雑収入 受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	131	0	131
维収入 例会事業会計差額 雑収入 計	0	0	0 0	0 0	0	0	0	0 0		54,243 0 54,374	0 0	54,243 0 54,374
前期繰越金 前期繰越金	0	0	0	0	714,289	714,289	144,757	0	144,757	259,447	0	1,118,493
前期繰越金 計 経常収益合計 (2)経常費用	0		0	0	714,289 3,992,634	714,289 3,992,634	144,757 809,143	0		259,447 1,504,597	0	1,118,493 7,424,867
事業費 事業費負担金	379,683	271,068	208,851	1,738,060	0	2,597,662	323,958	0	323,958	1,528,940	0	4,450,560
JCI会費 日本JC会費 国際協力資金	0	0 0	0 0 0	0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0	0 0	99,303 295,000 82,125	0 0 0	99,303 295,000 82.125
We Believe 購読料 関東地区協議会負担金 神奈川プロック協議会負担金	0	0 0	0 0	0 0	0	0 0	0	0	0	143,500 58,000 246,000	0 0	143,500 58,000 246,000
湘南4LOM負担金 諸会費	0	0	0 0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	67,120 18,110	0	67,120 18,110
事業費負担金 計 委員会事業費 総務委員会事業費	0	0	0	295,000	0	295,000	0	0	0	1,009,158	0	1,009,158 295,000
未来アドベンチャー委員会 ちがさき開発委員会 つなちが委員会	204,206 0	0 0 60,495	75,218 0 0	336,249 200,310 346,323	0 0 0	411,467 404,516 406,818	0 0 0	0 0	0 0	0 0	0 0 0	411,467 404,516 406,818
組織力向上特別会議体 委員会事業費 計 公式行事登録料	204,206	0 60,495	75,218	1,177,882	0	0	0	0	0	0	0	0 1,517,801
日本JC出向者負担金 京都会議登録料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120,000 8,000	0	120,000 8,000
京都会議プロックナ사登録料 プロック全体会議登録料 ASPAC登録料	0 0	0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
関東地区大会登録料 サマーコンファレンス登録料 ブロック大会登録料	0	0 0	0 0 0	0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0	0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
全国大会登録料 JCI世界会議登録料 GPS登録料	0	0 0	0 0	0	0	0 0	0	0 0	0 0	0 0	0 0	0
ありがとう関東地区登録料 ありがとうブロック登録料	0	0	0 0	0 0	0	0 0	0 0	0 0	0	0	0	0
公式行事登録料 計 例会活動費 会場費	26,827	32,192	20,430	85,640	0	165,089	49,527	0	49,527	128,000	0	128,000 214,616
通信費 印刷製本代 消耗品費	24,512 55,133 31,581	29,414 66,159 37,897	18,666 41,986 24,050	78,248 176,001 100,817	0 0 0	150,840 339,278 194,345	45,252 101,784 58,304	0 0	45,252 101,784 58,304	0 0 0	0 0 0	196,092 441,062 252,649
広報費 例会活動費 計	11,000 149,052	13,200 178,863	8,377 113,509	35,115 475,821	0	67,692	20,308 275,174	0	20,308	0	0	88,000 1,192,419
会議費 理事会費 会議費 計	26,425 26,425	31,710 31,710	20,124 20,124	84,357 84,357	0	162,615 162,615	48,785 48,785	0	48,785 48,785	0	0	211,400 211,400
涉外費 涉外費1 涉外費2	0	0	0	0	0	0	0	0		67,000 199,782	0	67,000 199,782
慶弔費 寄付金支払 渉外費 計	0	0 0	0 0	0 0 0	0 0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	125,000 0 391,782	0 0	125,000 0 391,782
管理費	226,945	272,334	172,827	724,477	0		418,975	0		170,148	0	1,985,706
管理費負担金 茅ヶ崎商工会議所会費 管理費負担金 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126,000 126,000	0	126,000 126,000
事務局費 給与 法定福利費	91,821 1,100	110,185 1,320	69,925 838	293,120 3,511	0	565,051 6,768	169,515 2,031	0	169,515 2,031	0	0	734,566 8,799
事務局用品費 通信費	3,116 13,116	3,739 15,740	2,373 9,989 1,394	9,946 41,871	0	19,172 80,715	5,752 24,215	0	5,752 24,215	0	0 0	24,924 104,930
水道光熱費 地代家賃 雑費	1,831 109,560 6,401	2,197 131,472 7,682	83,434 4,875	5,846 349,749 20,435	0	11,268 674,215 39,392	3,381 202,265 11,818	0		0 0	0 0 0	14,649 876,480 51,210
新入会員賭費用 <u>事務局費 計</u> 経常費用合計	226,945 606,628	272,334 543,402	0 172,827 381,678	724,477 2,462,537	0 0 0		0 418,975 742,933	0		44,148 44,148 1,699,088	0 0 0	44,148 1,859,706 6,436,266
当期経常増減額 2. 経常外増減の部	△ 606,628	△ 543,402	△ 381,678	△ 2,462,537	3,992,634	Δ 1,611	66,210	0	66,210	Δ 194,491	0	988,601
(1)経常外収益 (2)経常外費用 経常外費用 計	0		0 0 0	0 0 0	0 0 0		0 0 0				0 0 0	0 0 0
当期経常外増減額 当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 173,492	0	0 △ 173,492
一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部	0		0	0	0	0	0			3,045,001	0	3,218,493 3,045,001
当期指定正味財産増減額 指定正味財産期首残高 指定正味財産期末残高	0 0 0		0	0	0 0 0	0 1,504,761 1,504,761	0 0 0				0	100,000 5,903,795 6,003,795
II 正味財産期末残高	0											

#### 付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記4「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」及び注記5 「基本財産及び特定資産の財源等の内訳」に記載しているため省略いたします。

2. 引当金の明細 該当ありません。

#### 財産目録 令和4年12月31日現在

(単位·円)

				(単位:円)
貸借対照表	長科目	場所·物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管		121,136
	普通預金	湘南信用金庫 茅ヶ崎営業部 1口座	口座番号0121634	2,923,865
	立替金		2021年シニア立替金として	0
流動資産合計		•		3,045,001
(固定資産)				
特定資産	定期預金	湘南信用金庫(口座番号2141111)	公益目的事業積立資産として	1,504,761
	定期預金	湘南信用金庫(口座番号2141130)	60周年事業積立資産として	400,000
その他の固定資産	定期預金	湘南信用金庫(口座番号2141120)	積み立て資産として	3,019,034
	JCルーム保証金		事務局保証金	936,000
	電話加入権		事務局電話加入権	144,000
固定資産合計			,	6,003,795
資産合計				9,048,796
(流動負債)				
	仮受金	湘南信用金庫 茅ヶ崎営業部 1口座	口座番号0121634(2022年シニア預り金として)	56,400
流動資産合計		-	-	56,400
負債合計				56,400
正味財産合計				8,992,396

#### 財務諸表に対する注記

- 1. 継続組織の前提に関する注記
  - 継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在しておりません。
- 2. 重要な会計方針
- (1)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理によっております。

(2)リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引によるリース資産については、リース契約1件当たりのリース料総額が300万円以下のリース取引等少額のリース資産や、リース期間が1年以内のリース取引を除き、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

- 3. 会計方針の変更
  - (1)採用する会計基準の変更

該当年度より、「公益法人会計基準」(最終改正令和2年5月15日 内閣府公益認定当委員会)を採用しています。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

17 た 其 注 の 名 // 数 限 次 0 1 に 0 / 次 向 1 は 5 代 0 2 に 0 7 に 0 で							
科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高			
基本財産	0	0	0	0			
特定資産							
公益目的事業積立資産(定期預金)	1,504,761	0	0	1,504,761			
60周年事業積立資産(定期預金)	300,000	100,000	0	400,000			
合計	1,804,761	100,000	0	1,904,761			

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

117亿久注 47 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	0	0	0	0
特定資産				
公益目的事業積立資産(定期預金)	1,504,761	1,504,761	0	0
60周年事業積立資産(定期預金)	400,000	400,000	0	0
	1,904,761	1,904,761	0	0

6. 担保に供している財産

該当ありません。

- 7. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 該当ありません。
- 8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高該当ありません。
- 9. 保証債務(保証債務を主たる目的事業としている場合を除く)等の偶発債務該当ありません。
- 10. 満期保有の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 該当ありません。
- 11. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高 該当ありません。
- 12. 基金及び代替基金の増減及びその残高 該当ありません。
- 13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 該当ありません。
- 14. 関連当事者との取引の内容 該当ありません。
- 15. 重要な後発事象 該当ありません。
- 16. リース取引関係 該当ありません。
- 17. その他

当法人は、神奈川県より平成23年12月12日付(神奈川県指令商企第48号)を以って公益社団法人として認定を受け、平成23年12月16日より公益社団法人茅ヶ崎青年会議所に移行しております。

(中有資訊) 元素(中高 超高度用心含金)-工作(小品配 (中間)	******	RSYN A	AZERE M	ense de	事情可見 (英   本記:	NR	- 4.7		29度	10000 0	P3182 240	**************************************	ist serves	n-milita	инд			11.027				28	### ###	28¥	second:	enw	ogen	224	BER ST	1277988				_		유리카를	sero				_		西京東	<b>用来也能变</b> 它把基本化	MEAN :	∠सह वी	95 a	68 R43	R R08	782		xi-			ARRECA						01 25 CONCE 02 5(CONCE 03 5000000 04 55 XVES 14 600 CONCE	(0.88) (0.0	n.	
***															188	AC SEC	R 7/18-	ARRES 1	1888 CE	ZE- BJC4	e Henn	THE STEEL	ARRE	STREET S	LERR 10	RMR 48	me 7/KE	例 東北に														9																0.0% 23.17	N 1000h	25.831	THE COST	##. U. T.		
RMSI															BA #8 6				TORK A	DEE NO	FX 53	63	94	AGRE	98	S21 3	E2 83					混入来計	漢人会計 3	AARD AA	東人家 祖皇	日 第八条日		ALSE A		42 BAR	計 選入会員	人名英克			<b>人里里里</b> 人							81 82 83 83 X3	SER ALSO RESE ST	4D	- 61	62 6	43 94	AASH RESI	E 82-	100	62 63	66 82	LAMP   MER	4X AD
THERMS	134,000	797.000	_	_	_	_	-	_	-	_	_	_	_	-	$\rightarrow$	$\rightarrow$	_		_	_	_	_		_	_	_	_	_	-	_	-	-	_	_	_	_	_	_	_	_	-	-	_	_	_	_	_	_	_	_	12K.000	3 3 3 7	0 124,000 0 124,0 74,144 0 0 124,0	4,000	87.897	100.00	0 TO 100	2 100.00	1 797.00	87.00	133 183 484	0 12 5 985195	24,000	0 136,000
· 国党信用度			A.799				_														_																														8,798	8 8 8 8	2760 0 0 27	1385	1788	1333	2311	8 233	E798	1788	1,330 8	3311	8 23	.62 278
of September												_			=	$\pm$		$\pm$	_	_				_		_			_				_				-				_	_									154,630	1 1 1 1 1	488 1 1 87	488	(3) (4)	1536	6300 A A A A A A A A A A A A A A A A A A	1 10	3 194,830	13118	1538 15	6 47,621	8 30	375 19335
東 医透影器度					160	177.0					_	_	_		-	-	_	-	_	_																											_	_	_		16.640	1 1 1 1 1	400 1 1 10	488	1831	10, 200	128 1288	1 23	16.600	1.801	2.107	13344	8 02	45 1550
A. Carriera							11210																																												31,212	3 3 3 3 3	4000 0 0 07	CB1	6,601	7.682	4.875 20.435	8 11.81	8 31,212	6.601	7.682 4.6	22,623	0 10	ATR 11.212
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	_	_	_	_	_	_	_	44,141	89.300	_	_	_	_	_		-	_	+	_	_	_	_		_	_	_	_	_	_	_		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		89.300	1 1 1 1	0 608 1 60 0 830 1 83	99.30			-11 -17	- 1	8 8		- 8	1 1 1	99.302	0 99,303
<b>非常教育者 北京之前教</b>																_	_	_											_	_						_						_									299,000	3 3 3 3	0 265,000 0 266,7	.080		-	-1-0					0 20	99,000	1 296,000
REPRESENTATION BOTH			_								10	1388				_		$\pm$		_					=			_	_					_		_	-				_	_	-						_		6330	3 3 3 3	1 233 1 27	2000		_	-11 - 27		8 8		- 8	8 8	63366	1 (6)(8)
\$55000 REPORTATION				_	_	_	_		-	_	_		246,000	-	-	-	_		_	_	_	_		_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_		_	_	_	_	_		24,000		1 M 000 1 M D 245 000 1 246 0	410		-	-11 -11		8 8		- 8	1 1 4	H 000	1 1830
<b>意思意思信息 图像设计数据</b> 像																																																			57,120	8 8 8 8	8 10,188 8 10,0	618			8 8		8 8	- 8		8 8	67,122	8 60,188
<b>设有是有效率 10.0</b> 0															10.10	.000	0		- 0	-	6 1366	500																													299,000	8 8 8 200,000	0 IL10 0 IL10	410					8 8		- 1	281300	0	8 396,865
**********															=	=		=				19,219	29,30	-	200310 2	16236																									500 ARC	201204 0 10210 201210	-1 1 1 1 1/2/	-8E	- 8	_	-11 -11		8 8	20120	8 32	338249	- 8	11 10 10 11
GGANAGARAS							_					_			=	_	_		_							- 6	360	GD																							ADDRESS:	0 60.89 0 39632	0 0 0 000	400E	- 8	_	- 87		0 0		60,699	286323	9	8 69008
															=	=															D3.80																				130,000		0 (2000) 0 (200	ACRE				-1-			- 8	0 0	20.000	1 120,000
APRICATE CHARACTERS					_	_	-	_	-	_	_	_	_	-	-																			_	_	_	_	_	_	_	-	-	_	_	_	_	_	_	_		8.000	3 1 1 1	0 8000 0 80	4.000	- 0			- 1	0 0		0	9	E.000	B 8.000
																																		0																		8 8 8 8	8 8 8	-81	- 8		- 1 - 27		8 8	- 1	- 8	8 8	8	1 1
2 APRICANN AND A			_	_	_	_				_		_			-	$\pm$			_	_		_		_	_	_	_	_	_			_	_	_	-	0	-	_	_		_	_			_		_	_			- 8	1 1 1 1	- 8 - 8 - 8 -	-8	- 8		-11-11		8 8	-		-	- 8	
* のおは最終的 ボヤーつつだいので							_				_	_			-	-	_	_		_					_			_	-	_							-			_		-										1 1 1 1			- 1	- 8	-11-12		8 8		8	1 1	8	11 11
															=			$\pm$																			1														- 0	3 3 3 3	8 8 8	-81	- 8	-	1 0	- 1	0 0	- 1	- 6	0	- 0	1 1
OFFICALIS OFFICE	_	_	_	_	_	_	-		-	_	_	_	_	_	$\rightarrow$	-	_	+	_	_	_	_		_	_	_	_	_	-	_		_	_	_	_	_	_	_	-		_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	- 8		-1 1 1				-11-17		8 8		- 8	1 1	- 8	
APRENDED ADMILLMAND																_																																			- 8	8 8 8 8	8 8 8				3 3		8 8			8 8	- 0	3 3
会会な数を開発しませれるようのかの									=			_			_	_	_				_				_				_	_		=				_	-			_		23,688	4	-					_		236.618	1 1 1 1 1	AND 1 1 107	330	38327	23 10 7	A20 B365	8.02	7 2333	20,027	20.00	83.66	3 40	.82 THANK
最高性質性 の の の の の の の の の の の の の	_		_	_	_	_	_		-	_	_	_	_	-	-	+	_		_	_	_	_		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	196,010	661,062	_	_	_	_	_		184 C82		ANN 1 1 107	/SE1	1893	- 88 7	AND 1-3287	1 83	H 185 SE	1 25153	201 10	78.69	8 697	SH 1818
世界改製活動会業															=	_		=																																	232,649	8 8 8 8 8	6888 8 8 2167	448	11.863	27.887 J	488 188417	1 150	16 252.649	31.861	20,880 268	199817	9 18.7	205 235.655
* 注意															_	=		_																																	211,630	0 0 0 0	(1400 0 0 211/	1,600	29,623	21,712 7	20126 84297	1 61.70	21 1,400	26,623	21,710 20.1	6 86297	0 61.7	1799 211,600
2021	_	-	-	_	-	-	_	_	-	$ \mp$	_	-	_	-	-	+	-		$ \mp$	-		_	-	-	- 1	_			+	-	-	-	$ \mp$	_	-	_	+		-	_	+	+	+ =	-	-	_	- 0	7,000			67,000 189,787		0 67,000 0 67,0	/,890.1 An 757	- 0		0 0		9 9	1	- 8	1 3 3	67,000	8 40000
818		-								_		$\rightarrow$			=	=								_	_				_				_	_			-					_		-				Dist	100		25,000		3 1998 197	4081		==	-11-17		81 8		- 81		25,000	31 1838
子選用															183192 179	=																																		203.60 A	EHE ST	1 1 1 1 1	400 1 100	400	111.879	3336 7	438 3838	1 20.8	EHL 621	111.009	122.280 BU	28088	3 203	200 888.60
#3t	136,000	736,566	8,799	154	14	176.61	11316	44,148	BB 355	299,055	82,125 143	1300 18	000   244,000	61730	18,110 179																	E.600	0			0 0		- 0		0		0 2 4 4 6 1 6	196,000	461,362	292.669	88,800 31	11,400 244	1762   176,6	000   0	H1,601 7.3	324,867	204206   60,600   75,216   1,177,862   4,10	2978   1,698,088   6   7,336,6	CHE	913,697	EL E 105   29.	108   169311	0 M7,86	B   4307,876	2(1)93	474,612 6663 AVID 630	1 3817723 188 3 31.603 23	DER CARE DATE	48 1320H7
															ARREST.	-					2913	500		411.667	- 15			404.8																																-	Name of Street		86,1966	
															20424			4			/413	1		411.00	_	2		404.0	0	_	i i																																	

#### 各公益事業及び法人会計への共通経費按分比率算定表

公1:まちへの誇りと愛情を育む事業(公益事業) 公2:おもいやりの精神を育む事業(公益事業)

公3:青少年育成事業(公益事業) 公4:まちづくり事業(公益事業) 法人会計:事業以外の会計

共益事業:公益事業に該当しない事業

事業区分	事業名	総務委	員会等	未来アドベン	チャー委員会	ちがさき開	発委員会	つなちか	<b>「委員会</b>	組織力向上	.特別会議体	合	計
尹未位刀		割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
公1	10月例会		0		0	50%	6.5		0		0	12.5%	6.5
公2	4月例会		0		0		0	60%	7.8		0	15.0%	7.8
公3	5月例会		0	45%	4.95		0		0		0	9.5%	4.95
	1月例会(新年式典)	20%	2.4		0		0		0		0		
	6月例会		0		0	50%	6.5		0		0		
公4	7月例会第二部		0		0		0	30%	3.9		0	39.9%	20.75
X4	8月例会		0	45%	4.95		0		0		0	39.9/0	20.73
	HP管理等	20%	2.4		0		0		0		0		
	異業種交流会		0		0		0		0	20%	0.6		
	2月例会									50%	1.5		
	3月例会(総会)	10%	1.2										
	JCI寒川交流事業				0		0	10%	1.3		0		
	7月例会第一部	10%	1.2		0		0		0		0		
· 共益事業	津JC合同交流会	10%	1.2		0		0		0		0	23.1%	12
六位争未	年3回会員研修				0		0		0	30%	0.9	23.1%	12
	9月例会	10%	1.2		0		0		0		0		
	11月例会	10%	1.2		0		0		0		0		
	11月市民討議会		0	10%	1.1		0		0		0		
	12月例会第一部(卒業式)	10%	1.2		0		0		0		0		
	合計	100%	12	100%	11	100%	13	100%	13	100%	3	100%	52

#### シートの説明

- ・各委員会の合計人数を記入する。
- ・各委員会が実施する各事業の割合を記入する。

# 監查報告書

公益社団法人茅ヶ崎青年会議所 理事長 木村 光太朗 殿

> 令和5年1月5日 公益社団法人茅ヶ崎青年会議所

監事望月信之

私たち監事は、令和4年1月1日から令和4年12月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告致します。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整理を努めると共に、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査致しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討致しました。

### 2 監査意見

- (1) 事業報告等の監査結果
  - ー 事業報告は、法令及び定款に従って、法人の状況を正しく示して いるものと認めます。
  - 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反 する重大な事実は認められません。
- (2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

# 理事長所信



2023 年度 公益社団法人茅ヶ崎青年会議所第 56 代理事長 木村 光太朗

### 【基本理念】

まちの明るい未来を描き、夢を語り合おう 人に何かを期待するのではなく、自らが先導者になろう 仲間と共に切磋琢磨し、想像力と行動力で地域経済の好循環を起こそう

#### 【スローガン】

Think & Action!

### 【はじめに】

私は、2016年3月にJCI 茅ヶ崎に入会して以来、様々な機会を与えていただきました。 JCI Mission においても、「JC は青年に発展と成長の機会を与えることを使命とする。」と 謳っています。JC での現役生活は、言うまでもなく有限です。40 歳になれば卒業しなけれ ばなりませんし、会社や家族の都合で活動できなくなる時期もあるかもしれません。そう であるならば、JC に入会した以上、目の前の機会を一つ一つ確実に掴み取り、自己の糧に しなければなりません。そして、JC で培ったこの経験を私たちの故郷を、会社を、家族を 幸福にするためのまちづくり運動に昇華させなければなりません。

新型コロナウイルスの影響は言うまでもなく、これまでの価値観を大きく変えるきっかけとなりました。数年前までテレワークは一部の企業にしか当てはまらないと思われており、なかなか普及していませんでした。しかし、この3年間でテレワークやWEB会議は当たり前のこととなり、JCにおいても、それは突如として起こった意識変革でした。しかしながら、全てがWEBに置き換わったわけではありません。リアルで会えないことでの人間関係の希薄化は誰もが感じたと思います。業務の特性上、テレワークのできない、エッセンシャルワーカーの存在も再認識させられました。

まちづくりもWEBだけでは達成できないことの一つだと思います。確かに、ある程度のことはPCの画面上でもできてしまうかもしれません。しかし、やはり私たちのまちづくりに懸ける想いと情熱を伝えるためには、人と人とが顔を合わせる機会と行動が必要だと信じています。まちづくりの根幹は「人」と「カネ」です。当然、まちに人が居なければまちづくりはできないですし、まちづくりに投資できる予算がなければ絵に描いた餅に終わってしまいます。新型コロナウイルスの影響は負の側面ばかりではありませんでした。湘南地域全体で都心や横浜方面からの移住者は増え、地価の上昇にまで影響を与えました。このようなチャンスのときこそ、私たちはまちづくりを行う青年経済人として、地域経済の活性化、そし

て、元からの市民はもちろんのこと、移住者にとっても愛すべき故郷・茅ヶ崎を創る責務があります。創立55周年を迎えた本年度は、地域内経済の好循環を目指した仕組みづくりを主なテーマとして掲げ、市内の様々なカウンターパートの皆様と関係構築しながら、人が、そして企業が集まるまちづくりを目指し、1年間運動展開して参ります。

### 【55周年とその先を未来を描いて】

1968 年 12 月、茅ヶ崎青年会議所は、平塚青年会議所をスポンサーLOM として、全国で 404 番目の LOM として誕生しました。2018 年に創立 50 周年を迎えた 12 月、50 周年記念式典において、新ビジョン「創造と革新が溢れるスローライフなまち」を発表しました。以前のビジョンである「みんなが集まるオシャレな海辺のまち」は、現在の茅ヶ崎のイメージをわかりやすく表しています。それだけ、先人たちによってビジョンの達成に向けた運動展開がなされてきた証左と言えます。新ビジョンでは、自然豊かで温暖な気候の中でのスローライフという茅ヶ崎らしさを残しつつも、創造性や革新性が溢れる人材や企業などが自然と集まり、そういった人材を育成し、人口減少社会においても持続的に発展と成長を遂げるまちとなることを宣言しています。今年度は、これまでの5年間の歩みを検証した上で、次の創立 60 周年に向けて創造性と革新性が生まれるまちづくりを目指すべく、運動を進めて参ります。

そして、やはり子供達の存在は、これからのまちの未来を創る宝であることは間違いありません。子供を生み、育てやすいまちづくりは、持続可能なまちづくりをする上で非常に重要な点となります。茅ヶ崎市だけでなく、この湘南エリアでは移住者または移住の希望者が年々増え続けています。加山雄三さんやサザンオールスターズなどを筆頭に湘南サウンドが全国的にも有名となり、ハワイ州ホノルル市との姉妹都市提携もあり、「湘南」「茅ヶ崎」のブランドイメージは子育て世代の憧れの地と言っても言い過ぎではないと思っています。

そういった方々が実際に茅ヶ崎に訪れた際、良いブランドイメージだけでなく、子育てにも手厚く、子育てのしやすいまちだと感じていただく運動を進めて参ります。その実現の一つとして、2021年から JCI 日本が展開しているベビーファースト運動を拡げて参ります。

大型ショッピングセンターに行けば、おむつの交換台や授乳室が当然のように備え付けられており、また、子供が走り回っても大きな事故なく快適に過ごせるというメリットがあります。まち全体としてそのような仕組みになっていけば、ショッピングセンターだけに多くの人が集まるということも自然と少なくなりますし、まちの商店にも人が集まり、ひいては、茅ヶ崎全体の地域経済の活性化につながるはずです。茅ヶ崎で産声を上げたローカルファースト運動は、2021年3月、日本商工会議所においても『「ローカルファーストの精神」を取り入れた地域まちづくり』が発表されました。ベビーファースト運動を最大限に活用することで、市内外の大型店舗やナショナルチェーンだけでなく、地元茅ヶ崎の商店にも足を運び、地域経済活性化の起爆剤となると確信しています。

さらに、姉妹 LOM であります、JCI 津は創立 70 周年を迎えます。地理的にも文化的にも異なる面が多いですが、私たちと同じく「明るい豊かな社会」の実現を目指して日々運動している同志との関係をさらに深めるべく活動して参ります。

### 【魅力あるまちづくりとは、個人個人の幸福度を上げること】

先にも述べたように、茅ヶ崎市は移住者の多いまちであり、現在でも社会増による人口増加 は続いています。また、新型コロナウイルスの影響によりテレワークが一般化し始め、職住 近接によるライフスタイルの良さが改めて見直されています。しかしながら、茅ヶ崎市民は、市外の企業に就職する割合が比較的多いため、昼間人口が少ないまちと言えます。つまり、せっかく住環境の良い茅ヶ崎で暮らしていても、普段は首都圏や横浜などへ通勤し、スローライフな環境を楽しめるのは休日だけ、といった市民が多い状況でした。それでは仕事や家庭以外のことに目を向ける余裕も少なくなり、まち全体の活気は緩やかに下がってしまうかもしれません。親が普段疲れた顔を子供に見せていたら、子供はどう感じるでしょうか。「大人になりたくない。」「仕事なんてしたくない。」そのような子供は将来に希望を持てるでしょうか。そのような子供から創造性や革新性のある発想が生まれるでしょうか。

そこで注目したいのが、ウェルビーイング(Well-being)という考え方です。これは簡単に言い換えれば、個人の「幸福度」または「生活満足度」と定義付けることができます。このウェルビーイングと企業経営を結び付け、従業員の幸福度や満足度を上げることがウェルビーイング経営という手法です。茅ヶ崎市内の企業がウェルビーイング経営を取り入れ、実践することにより、会社の生産性が上がり、また、従業員の満足度が上がることで、その企業に就職や転職したいという希望者も増える未来が想像できます。さらなる人口の社会増だけでなく、企業誘致や若者の起業にもつながると確信しています。市内企業の価値が上がることは、茅ヶ崎というまちが、この国だけではなく、世界にも誇れるまちになるはずです。茅ヶ崎市で暮らしてみると、「暮らしやすい、子育てがしやすい、そして仕事も近所でできる。」そのようなまちであるという、さらなるブランドイメージを創ることができるのです。ここに、ベビーファースト運動と併せた地域経済の好循環を実現致します。

### 【会員拡大は志を同じうする仲間を増やすこと】

私が入会した当初は、80 数名在籍していた JCI 茅ヶ崎も現在では約半数まで減少してしまいました。一方で、昨年は現役の大学生に1名入会していただきました。地元の青年経済人が多く所属している JC の中で若いうちから研鑽を積むことによって、経験だけでなく人脈も広げることができます。稀有な例かもしれませんが、経営者層を中心とした青年経済人を主要な構成メンバーとする JC ですが、これからは、学生、主婦、会社員なども活躍できる、多様性溢れる組織づくりが必要な時代が迫っています。

そもそも、なぜ会員拡大をする必要があるでしょうか。40歳で卒業を迎える JC においては、常にメンバーを増やさないとメンバーが減少し、組織が次第に衰退してしまう、という側面があることは確かです。新型コロナウイルス感染拡大により人との対面が制限されたことにより、従来の拡大活動も非常に難しくなってしまったことも事実です。しかし、そうではなく、JC の理念や運動に共感し、共にまちづくり運動ができるメンバーを増やし続けることが本来の意味での会員拡大だと思っています。JC を卒業後、地域の各所でご活躍されている OB の方々は茅ヶ崎だけに留まらず、全国、世界各地にいらっしゃいます。それだけ人材育成、指導力開発に長けた組織であることは言うまでもありません。職業、性別、国籍など関係なく、20歳から 40歳までのまちを想うメンバーを増やし、JC をきっかけにこのまちを良くしていきたいと願う市民を増やしていくことが、真の意味での会員拡大です。今年は4年に一度の湘南 4LOM まちづくり会議の幹事 LOM を務めさせていただきます。平塚、藤沢、寒川の各 LOM の皆様と共にこの会員拡大を全力で前進させていきます。

また、新入会員や入会を検討している方に、魅力あるLOMとして感じてもらうためにも、情報発信は必須のことです。広報は1日にしてならずです。何をやってもうまく行かないこともあれば、反対に何気ない投稿が多くの共感や反発を生むこともあるかもしれません。

「JC は何をやっているのかわらかない。」そう言われたことがあるのは私だけではないと思います。JC が持つ魅力やメンバー一人ひとりの顔を見える化することは必須であり、それは広報活動を通じてしかなし得ません。広報で重要なことは、他者の共感を生むストーリーを作ることができるかどうかです。本年度は、「共感」をテーマとした広報活動を行い、JC 運動に賛同いただける市民を増やし、さらにはこの組織の一員となりたいという同志との出会いを求めて参ります。

### 【安心できる組織運営のために】

組織が組織として内外から安心感を持って活動できるためには、総務、財務の役割は最重要と言えます。目立った事業を行うわけではないですが、式典、総会、理事会の設営など、会として重要なことを行っている陰には常に総務のメンバーが準備を行っています。JCをいくら頑張ってもそこで収入を得ることはできません。自身の会社経営にも活かせることはありますが、修練と奉仕を最も感じられるのが総務の役割であると思います。WEB会議やアジェンダシステムの導入などにより、これまでにはなかった JCの在り方がはっきりと見えてきた一方で、直接顔を合わせないことによるデメリットも見えてきました。ここ近年、これまで連綿と先輩諸兄が紡いできた組織運営と、これから先、未来志向の組織運営との間で模索しています。どちらの良い部分も取り入れつつ、誰もが活躍できる組織づくりを目指していく必要があります。JCは原則として会費収入を主な財源としていますが、正会員だけではなく、賛助会員や協賛企業の募集など、財源の拡大にも注力すべき時が来ています。

そして、JC 運動の効果を最大化するためには、事業計画段階で、「なぜこの事業をやるのか」「どのような目的でこの事業をやるのか」「そのためには何を手法としてなすべきなのか」といったことを考えなければなりません。その上で、その事業の費用対効果の検証が必要不可欠となります。

また、茅ヶ崎青年会議所が公益社団法人格を有して 10 年が経過しました。名前の通り、毎年公益性のある事業を一定数設けなければなりません。一方で、公益社団法人を維持するための公益比率維持のための財務的な面も無視できません。全国の LOM でも年々公益社団法人から一般社団法人へ組織変更する例も増えてきました。私たちもすぐにその流れに乗る必要はありませんが、今後も持続的に組織を運営していくためにはどうすべきかを考える局面が来ています。公益社団法人が良いのか、一般社団法人が良いのかという二者択一で考えるべきではなく、私たちが先輩諸兄から受け継いできた創始の理念を大事にしつつ、その志を次世代に伝え、さらに私たちがこの団体の価値を上げ、将来に残すことが私たちの責務であります。

### 【結びに】

JC は様々な経験を与えてくれ、出会ったことのなかった人との出会いや、これまで行ったことのなかった場所との出会いなど、多くの機会に触れ、成長することができます。JC メンバーは30代の経営者層を中心に構成されていますが、同世代の中で仕事とは別の事にこれだけの時間、お金、そして情熱を注いでいる団体は他にないと思います。それも自分自身や自社の発展のためだけでなく、他人やまちのことを想い行動を起こせるのがJC メンバーです。私たちは、55周年を迎えた本年、利他の精神で共感の連鎖を生む運動を展開して参ります。JCI 茅ヶ崎が今後もさらに進化し、メンバー自身も成長し、さらには社会を動かし、まちを

変えることのできる団体であり続けることを改めてここに宣言します。創立 60 周年を迎える 2028 年には、創造と革新が溢れるスローライフなまちとなることを必ずや実現します。共に 進みましょう。

青年らしく貪欲にあらゆる知識を取り入れ、想像力を働かせ、青年らしく無我夢中に行動と 実践に移し、まちを、社会を、そして人の意識と行動に変革を起こしましょう。Think & Action!

### ≪事業計画≫

- 1. 未来につながる 55 周年記念事業 (55 周年委員会)
- 2. 人と地域経済の好循環化を目指すまちづくり事業(55周年委員会、社会開発委員会)
- 3. 共感を呼び込む会員拡大(全体、拡大広報委員会)
- 4. 共感と信頼を生む広報活動(拡大広報委員会)
- 5. 広域連携を活かした湘南 4LOM まちづくり事業 (拡大広報委員会)
- 6. 各種大会への参画、親子 LOM、姉妹 LOM との交流事業(全体)
- 7. 関係諸団体と連携し、地域に根差したまちづくり事業(全体)
- 8. コンプライアンスと財務基盤強化を意識した組織運営(総務委員会)

# 総務委員会 基本方針

総務委員会 委員 長 舩津 憲幸 財務理事 田村 耕太郎 副委員長理事 羽場 大祐

スローガン「ONE TEAM」

時代の流れに合わせたニューノーマルな運営方法の導入を通して、情報伝達のスピードや理解度があがる一方で、対面コミュニケーションの希薄化による、信頼関係の構築の難しさなど、短所となる部分も見えてきました。そこで、これまでに受け継いだJCI茅ヶ崎の型を守りつつも、組織内部の見直しや改善策を考え、時代に即したJCI茅ヶ崎らしさを追求し、お互いに信頼し合い、安心感と活力ある運動ができる組織づくりが必要です。

まずは、我々が運動を展開する上で、多くの賛同者と共に地域を発展させるために、賛助会員を募集します。そして、組織の想いや新体制を地域に発信するために、新年式典を開催します。また、定款の見直しや改善策を考え、組織の在り方を認識するために、3月に定時総会を開催します。さらに、持続可能な組織として常に発展していくために、次年度体制への架け橋となる7月第一例会を開催します。そして、出向の魅力を感じ、成長へとつながる機会を提供するために、9月に出向者報告会を開催します。また、これまでの歴史と伝統を作り上げてこられた、先輩諸氏と交流を深めるために、シニアクラブ交流会を行います。さらに、組織のプロセスを理解し高い位置で次年度へ襷をつなぐために、11月に定時総会を開催します。そして、今後もJCI茅ヶ崎の卒業生として多方面でご活躍いただきたいという想いと感謝の気持ちを形にし、その志を次代へと引き継ぐために、卒業式第一部を開催します。また、組織の中核としてLOMの下支えをし、安心感を持ってJC運動をするために、リスク管理とコンプライアンスを徹底した事業構築を行います。歴史と伝統を守りつつも、時代に即した組織運営を行い、メンバー誰もが信頼し活力ある運動を展開するJCI茅ヶ崎は、地域から常に頼られる、安心感と一体感のある団体であり続けるとともに、創造と革新が溢れるスローライフなまちへとつながると確信します。

#### <事業計画>

- 1. 全体事業への参画
- 2. 1月例会(新年式典)

- 3. 3月例会(定時総会)
- 4. アロハマーケットへの参画
- 5. 7月第一例会(選挙管理委員会)
- 6. 浜降祭への参画
- 7. シニアクラブ交流会
- 8. 9月例会(出向者報告会)
- 9. 11月例会(定時総会)
- 10. 歴代理事長懇談会
- 11.12月例会(卒業式第一部)
- 12. 関東地区協議会、神奈川ブロック協議会への参画
- 13. JCI ASPACジャカルタ大会及び世界会議への参画
- 14. 財務運営及びコンプライアンスの管理
- 15. 会員拡大、広報活動
- 16. 賛助会員の募集

	タイノ	ゝスケ	・ジュ-	ール								
事 業 名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 全体事業への参画												
2 1月例会(新年式典)												
3 3月例会(定時総会)												
4 アロハマーケットへの参画												
5 7月第一例会(選挙管理委員会)												
6 浜降祭への参画												
7 シニアクラブ交流会												
8 9月例会(出向者報告会)												
9 11 月例会(定時総会)												
10 歴代理事長懇談会												
11 12月例会(卒業式第一部)												
12 関東地区協議会、神奈川ブロック												
協議会への参画												
13 JCI ASPAC ジャカルタ大会及び世												
界会議への参画												
14 財務運営及びコンプライアンスの												
管理												
15 会員拡大、広報活動												
16 賛助会員の募集												
	予	,	算	Ī								
事 業 名	È 7	額				5	}	類				
1 1月例会(新年式典)	2	00,00	0 円					公 4				
合 計	2	00,00	0 円									

# 55周年委員会 基本方針

55周年委員会 実行委員長 金子 遥

副委員長理事 橋本 賢二

副委員長理事 廣田 純也

副委員長理事 山來 京生

理 事 小野 櫻朱

### スローガン「未来へ」

長く組織を継続していくなかで、ビジョンとは重要な役割を持ち未来への組織の在り方を示しており、そのビジョンが地域市民や社会のニーズと合致し、共にまちづくりに向けた相互関係をより深めていく必要があります。そこで、55周年を迎える本年にこれまでのビジョンの達成を検証するとともに、60周年に向けて行政や地域社会との連携を図りつつ、より良いまちの発展に向けたビジョンを描き、まちを牽引していく必要があります。

まずは、ビジョン達成とこれまでの歩みの検証と今後の展望を考察するために、3月例会第2部を行います。そして、行政諸団体や市内企業と協働し、子育て環境の整った地域を創出するために、ベビーファースト運動の基盤を構築し、地域市民へ発信する4月例会を行います。また、地域事業をともに構築し関係を深めるために、大岡越前祭や湘南祭実行委員会に参画します。さらに、地域社会に広くベビーファーストを定着させるために、企業に必要性を理解してもらうと同時に、子育て世代に体験をしてもらう8月例会を行います。また、JC運動のスケールメリットを感じ、個々の成長の機会とするために、メンバーを引率し、サマーコンファレンスへ参画します。さらに、先輩諸氏が築き上げてきたJCI津との絆をより深めるために、70周年記念式典に参画するとともに、姉妹締結40周年の交流事業を構築します。また、50周年からの軌跡を振り返り、60周年に向けた方向性を発信するために、創立55周年記念式典を開催するとともに、これまでの歴史を知り、未来への展望を描くための55周年記念誌を作成し、新たな一歩を踏み出します。

60周年へのビジョンが描かれたなかで、活動の基盤として動き始めたベビーファースト運動が、地域社会とJCI茅ヶ崎の信頼関係をより深めると同時に、持続可能なまちづくりの起点となって、創造と革新が溢れるスローライフなまちへとつながると確信します。

#### [事業計画]

- 1. 全体事業への参画
- 2. 京都会議への参画

- 3. 3月例会総会第二部 (ビジョンの検証)
- 4. 大岡越前祭への参画
- 5. 4月例会(ベビーファーストの周知)
- 6. 湘南祭実行委員会への参画
- 7. サマーコンファレンスへの参画
- 8. 8月例会 (ベビーファースト運動の定着)
- 9. 11月例会(55周年記念式典)
- 10. JCI津との合同事業(11月)
- 11. ビジョンの検証、60周年に向けたビジョンの見直し、改定(通年)
- 12. JCI津との交流(通年)
- 13.55周年記念誌の作成(通年)
- 14. 会員拡大、広報活動(通年)

	タイ	ムスケ	アジュ	ール								
事業名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1. 全体事業への参画												
2. 京都会議への参画												
3. 3月例会総会第二部(ビジョンの												
検証)												
4. 大岡越前祭への参画												
5. 4月例会(ベビーファーストの周												
知)												
6. 湘南祭実行委員会への参画												
7. サマーコンファレンスへの参画												
8. 8月例会(ベビーファースト運動の												
定着)												
9. 11 月例会(55 周年記念式典)												
10. JCI 津との合同事業												
11. ビジョンの検証、60 周年に向けた												
ビジョンの見直し、改定												
12. JCI 津との交流												
13. 55 周年記念誌の作成												
14. 会員拡大、広報活動												
		<b>F</b>	拿	<b>拿</b>								
事業名		金	額				:	分	類			
1. 4月例会		100,0	00 円					公 2	2			
2. 湘南祭			0 円					公	3			
3. 8月例会		100,0	00 円					公	3			
4. 11 月記念式典			0 円					公	ļ			
5. 津青年会議所 70 周年記念式典			0 円				共	益事	業費			
6. 記念誌作成費		250,0	00 円					公	1			
合 計		450,0	00 円									

# 拡大広報委員会 基本方針

拡大広報委員会 委 員 長 亀井 隼人 副委員長理事 大橋 健作

スローガン 「拡大に王道なし」

社会情勢により交流が激減し、人びとが集まることが敬遠されているなか、組織は拡大の機会が失われ、新たなメンバーの入会を得ることが難しく、このままではメンバーの卒業とともに、徐々に組織が衰退してしまうことが明白です。そこで、JCI茅ヶ崎が団結してリーダーシップを発揮させ、地域の方から共感を得られるJC運動をきっかけに、多様性溢れる市民や、まちづくりにつながるメンバーを拡大していくことが必要であります。まずは、対面で運動に参加ができなくても活動情報を伝播するために、ホームページや

SNSを用いて共感のきっかけを増やすことで、JCI茅ヶ崎をPRします。そして、多角的なまちづくりを行うために、湘南4LOMまちづくり会議に幹事LOMとして参画し、「100万人が誇れる市民が輝くまち湘南」の実現につなげます。また、各LOMとの相乗効果を図るために、拡大をテーマに4LOM合同事業を開催し、拡大を前進させる機会を5月例会にて創出します。さらに、一年間の成果を次に引き継ぐために、10月例会は4LOM合同懇談会を行います。また、新たな同志との出会いや事業規模を感じてもらうために、関東地区大会館山大会と神奈川ブロック大会藤沢大会に参画し、メンバーの成長につなげます。さらに、地域貢献のために、サザンビーチフェスタ実行委員会と協働で7月第二例会を開催します。また、まちを良くしたいと考える多様な人との交流を図るために、呼ぶJCから来るJCへと変わる契機となる異業種交流会を開催することで、拡大につなげます。さらに、卒業生の門出を祝福するために、12月例会第二部を開催します。

JCI茅ヶ崎は、メンバー一人ひとりが力を最大限に発揮し、多種多様な同志と協力してまちづくり運動を行い、会員拡大に成功した私たちが、一致団結して取り組む事業がまちにもたらす効果は、創造と革新が溢れるスローライフなまちへとつながると確信します。

#### <事業計画>

- 1. 全体の事業へ参画
- 2. 5月例会4LOM合同事業
- 3. ちか道清掃

- 4. 7月第二例会: SBF (サザンビーチフェスタ)
- 5. 関東地区大会館山大会引率
- 6. 神奈川ブロック大会藤沢大会引率
- 7. 10月例会4LOM合同事業
- 8. 12月例会第二部
- 9. 広報活動
- 10. 湘南4LOMまちづくり会議
- 11. HP立ち上げ、更新
- 12. 拡大戦略会議
- 13. 異業種交流会

			タイ.	ムスケ	ァジュ	ール								
事	業	名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 全体事業へ	の参画	<u> </u>												
2 5月例会 4L	OM 슴	1同事業												
3 ちか道清掃														
4 7月第二例会	€ SBF													
5 関東地区大会	头 引	率												
6 神奈川ブロッ	ク大会	<b>、引率</b>												
7 10 月例会 4	LOM	合同事業												
8 12 月例会第	2 部													
9 広報活動														
10 湘南 4LOM	まちづ	<b>らり会議</b>												
11 HP 立ち上に	、更新	<del>Г</del>												
12 拡大戦略会	議													
13 異業種交流	会													
	•		3	7	复	<b>拿</b>	•		•	•				
事 業 名 金額 分類														
1 ホームページ	管理等	·····································		120,0	000 円	3				公	4			
合		計		120,0	000 円	3								

# 社会開発委員会 基本方針

社会開発委員会 委員長 大津賀 康平 副委員長理事 山田 裕介

スローガン「持続的な幸せを」

茅ヶ崎市は移住者の多いまちであり人口増加は現在も続いていますが、市外企業に就職する市民の割合が比較的多いのが現状であり、そのため市外への流出人口が多く、まち全体の経済が低調してしまう可能性があります。そこで、企業誘致を図るため従業員の現状を把握して意識改革を行い、新たな価値を生み、持続可能な経営の推進、かつ魅力ある企業が集まり、働くことができるまちという新しいブランドイメージを創る必要があります。

まずは、市内企業の魅力を向上させるため、従業員の幸福度と満足度を上げるウェルビーイング経営をメンバーや市内の企業の方々に知って頂く機会として2月例会を開催します。そして、メンバーや経営者層の方々にウェルビーイングと企業経営を結び付けてもらうために、3月から7月まで、ワークショップを全4回開催し、会社の業績向上につなげて頂く一助とします。また、ワークショップに参加して頂いた企業が社内に影響をもたらすことができたのかを検証するために、経過報告会として6月例会を開催します。さらに、できるだけ沢山の企業にウェルビーイングを知って頂くために、行政にも協力をして頂き、1年間を通してウェルビーイングの普及活動を行います。また、行政が抱える課題に対し無作為抽出した地域住民より意見を頂き、まちづくり運動へ活かすために、JCI茅ヶ崎、行政、文教大学と協働して開催する市民討議会実行委員会に参画します。さらに、卒業生を盛大にもてなすとともに、メンバーには全国にいる同志たちと出会い、大規模な大会を実感してもらうために、10月に東京で開催される全国大会東京大会に参画します。

市内で働く人の幸福度と満足度を向上させ、企業価値が上がり生産性が向上し、魅力ある企業が増えた茅ヶ崎は、働きたいまちという新たなブランドイメージを築き、継続的に地域経済を発展させ、創造と革新が溢れるスローライフなまちへとつながると確信します。

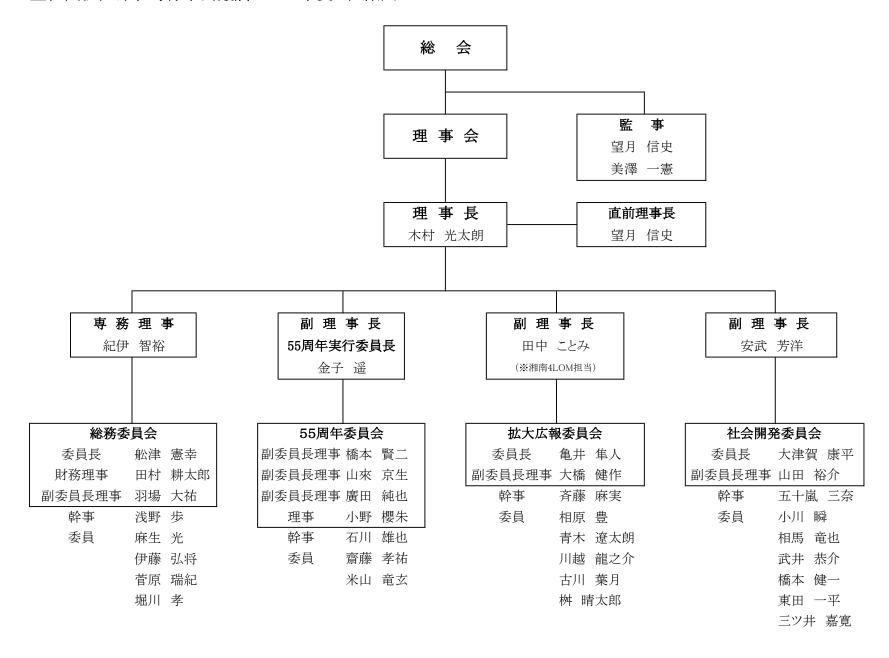
### <事業計画>

- 1. 全体事業への参画
- 2. 2月例会
- 3. ウェルビーイング経営についてのワークショップ(全4回)
- 4. 6月例会
- 5. 全国大会の引率(10月)

- 6. ウェルビーイング経営の普及活動(通年)
- 7. 市民討議会実行委員会への参画(通年)
- 8. 会員拡大、広報活動(通年)

	<i>h</i> /	176	-2%-	- 11								
	ツ1.	ムスク	ンユ	ール		1		1	1	1	ı	1
事 業 名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 全体事業への参画												
2 2 月例会												
3 ウェルビーイグ経営についてのワ												
ークショップ			-		-							
4 6 月例会												
5 全国大会への参画												
6 ウェルビーイング経営の普及活動												
7 市民討議会実行委員会への参画												
8 会員拡大、広報活動												
	3	7	<b>\$</b>	<b></b>								
事 業 名		金	額					分	類			
1 2月例会		25	,000	円				公	4			
2 6 月例会		125	,000	円				公	4			
3 ワークショップ		400	,000	円		_		公	4			
	(-	うち登	録料	収								
	入	250,	000 F	円)								
合 計		550	,000	円			-					

# 公益社団法人茅ヶ崎青年会議所 2023年度 組織図



# 2023年度 予算案

# 収入の部

# 一般会計

大科目	小 科 目	2022年度予算	2022年度決算	対比増減	2023年度予算	備考	単価	人数
入会金収入			330,000	300,00	300,000			
	新入会員入会金収入	300,000	330,000		300,000	予算10名	30,000	10
会費収入		5,640,000	5,922,000	<b>▲</b> 201,20	5,438,800			
	正会員会費収入	4,624,800	4,690,600	<b>▲</b> 225,60	0 4,399,200	39名スタート	112,800	39
	新入会員会費収入	564,000	780,200		564,000	9400円 * 12ヶ月/2×人	112,800	10
	特別会員会費収入	451,200	451,200	<b>▲</b> 225,60	225,600	22年度納入予定者10名 23年度卒業予定者7名	56,400	4
	休会者会費収入	0			0 0	年会費の半額56,400円×人	56,400	0
	賛助会員収入	0		250,00	250,000	1口5,000円	5,000	50
事業収入		0	0		0 0			
	事業収入	0	0		0			
	登録料収入	0	0		0 0			
	寄付金収入	0	0		0			
	特別寄付金収入①	0	0		0 0			
	特別寄付金収入②	0	0		0 0			
繰入金収入		0	0		0 0			
	繰入金収入		0					
雑収入		0	54,374		0 0			
	受取利息	0	131		0 0	未定のため予算計上せず		
	雑収入	0	54,243		0 0			
前期線	製金	1,118,493	1,118,493	<b>▲</b> 229,89	2 888,601	2022年度決算予備費		
Ē	†	7,058,493	7,424,867	<b>▲</b> 431,09	<mark>2</mark> 6,627,401			

## 支出の部

# 一般会計

大科目	中科目	小科目	2022年度予算	2022年度決算	対比増減	2023年度予算	1 構成化	備考
管理費	T 17 D	小村日	2,161,480	1,985,706				· · ·
占柱貝	管埋費負担金		126,000	126,000	30,000	, ,		
	占坯貝只担亚	艾	126,000	126,000	0			
	古交巴弗	茅ヶ崎商工会議所会		120,000	<u> </u>			
	事務局費	W) =	2,035,480	1,859,706	<b>▲</b> 36,000		30.2%	
		給与	790,000	734,566	10,000		12.1%	1071円×5時間×3回/週×48週+残業費(年間約50時間見込) 2022年10月から1,040円→1,071円 (31円UP)
		法定福利費	10,000	8,799	0	10,000	0.2%	社会保険料
		事務局用品費	30,000	24,924	0			主に事務局消耗品(ファイル、テーブ類)等
		通信費	102,416	104,930			1.5%	レンタルサーバー代6,600円、ドメイン代1,544円、インターネット代4,006円×12ヶ月、湘信F
		水道光熱費	21,600	14,649	0		0.3%	1,800 ×12ヶ月
		地代冢賃	860,544	876,480	0	860,544	13.0%	71,712 ×12ヶ月
		雑費	150,000	51,210			1.5%	振込手数料、埋事登記代、収入印紙
		新入会員諸費用	70,920	44,148	4,000	74,920	1.1%	新10名 ×6,992 (=ネームプレート1,700+刻印代1,000+額縁1,046×2+JCバッ
事業費		1/1/ (2)(11)	4,654,739	4 450 560	<b>▲</b> 802,364	3,852,375	58.1%	
于木头	事業費負担金		1,061,939	1,009,158	<b>▲</b> 19,964	1,041,975	15.7%	
	于未只只正亚	JCI会費	84,864	99,303	10,686	95,550	1 /10/2	(正39名 + 新10名) ×1,950 (13.0ドル× 150円/ドル)
		日本JC会費	272,500	295,000	▲ 10,000		4.00/-	(正39名 + 新10名/2 )×5,000 +12,500 +30,000
			2/2,500	295,000	10,000	202,300	4.0%	(正39台 + 初10台/2 )×3,000 +12,300 +30,000
1		国際協力資金	93,075	82,125	<b>▲</b> 3,650	89,425	1.5%	(正39名 + 新10名) ×1,825 (5円/日× 365日)
1		We Believe 購読料	138,000	143,500	<b>▲</b> 6,000	132,000	2.0%	(正39名 + 新10名/2 )×@250 ×12ヶ月
1		関東地区協議会	61,000	58,000	<b>▲</b> 2,000	59,000	0.9%	(正39名 + 新10名) )×1,000 +10,000
1		神奈川フロック協議会	259,500	246,000	<b>▲</b> 9,000		3.8%	(正39名 + 新10名) )×4,500 +30,000
		4LOM負担金	100,000	67,120	0		1.5%	例年の実績通りに計上。
		諸会費	53,000	18,110				10,000 × 3団体 + 3,000 +20,000
	委員会事業費		1,550,000	1,517,801	<b>▲</b> 522,000	1,028,000	15.5%	
		総務委員会	300,000	295,000	<b>▲</b> 100,000	200,000	3.0%	旧2022年度総務広報委員会
		55周年委員会	420,000	411,467	<b>12,000</b>			旧2022年度未来アドベンチャー委員会
		拡大広報委員会	420,000	404,516	<b>300,000</b>			旧2022年度ちがさき開発委員会
		社会開発委員会	410,000	406.818	<b>▲</b> 110,000	300,000		旧2022年度つなちが委員会
			0	0	0	0		旧2022 組織力向上特別会議体
			0	Ö	0	•		
			0	0	0	_		
	公式行事登録料		219,000	·	<b>▲</b> 179,000			
	例会活動費		1,026,400	1,192,419	<b>▲</b> 40,000		14.9%	
	[/] 五石到貝	会場費	160,000	214,616	70,000	230,000		※ 会場費および看板代(例会順)タブをご参照ください。
		通信費	236,400	196,092	70,000		3.5%	電話、FAX、八ガキ、切手等、ZOOM利用料
		印刷製本代	470,000	441,062	<b>▲</b> 90,000		5.0%	電話、FAX、700年、切子等、2000Mが用格   (主に大成企画)総会資料・手帳・例会看板、複合機リース、卒業記念品
		印刷装本代	470,000	441,062	90,000	380,000	5.7%	(土に人成止凹)総云貝科・ナ帳・例云有似、復古機リー人、卒耒記念品 
1		消耗品費	80,000	252,649	<b>▲</b> 30,000			コピー機トナー代(大塚商会)、コピー用紙代、賞状用紙代
1	<b>○</b>	広告費	80,000	88,000	10,000		1.4%	タウンニュース広告費(7.15万円)
1	会議費	四市八世	197,400	211,400	42,600	240,000	3.6%	
	NE 51 de	理事会費	197,400	211,400	42,600	240,000		会場費(主に建設会館)、アジェンタ計17.5万円
	渉外費	NE 51 de 4	600,000	391,782	<b>▲</b> 84,000	516,000		
		渉外費 1	150,000	67,000	116,000	266,000	4.0%	20LOM賀詞交歓会
1		渉外費2	200,000	199,782	<b>▲</b> 50,000	150,000	2.3%	他LOM交流費および出向者支援、協賛金寄付金
		慶弔費	250,000	125,000	<b>150,000</b>			葬式・お祝い・花代・香典代等
		寄付金支出	0		0			
予備費			142,274	888,601	407,272			
	予備費		142,274	888,601	407,272	549,546	8.3%	
1		予備費	142,274	888,601	407,272	549,546	8.3%	決算時に繰越金として計上予定
	当期支出合訂	†	6,958,493	7,324,867	<b>431,092</b>	6,527,401	98.5%	
積立金			100,000	100,000		100,000		
	積立金		100,000	100,000	0		1.5%	
1		公益目的事業基金	0	,	0		0.0%	公益事業目的基金残高:1,504,761円(定期預金)、亀井工業からの寄付金2,300,000
1		JC基金	0		0	0		2023年度補正予算時期首残高3,019,034円
1		60周年基金	100,000	100,000	Ö	_		
			7,058,493	, ,	<b>431,092</b>	,		
	六四町		. ,000, 100	. , .= .,507	.52,552	0,02.,101		

予算書

	T		\\ <del>\\</del> □ \\	<b>東業会計</b>				m******				(単位:円)
科目	公1 +++ c == ** C	252	公益目的	事業会計 公4	+::=	ds≣4	+***	収益事業等会計	ds≅4	法人会計	内部取引控除	合計
T 60.T0+0+37160>F6 90	まちへの誇りと 受信を合か事業	おもいやりの精神を  合か事業	青少年育成事業	まちづくり事業	共通	小計	共益事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部 1.経常増減の部												
(1)経常収益 受取入会金												
受取新入会員入会金 受取入会金 計	0	0	0	0	176,002 176,002	176,002 176,002	41,321 41,321	0	41,321 41,321	82,677 82,677	0	300,000 300,000
受取会費												
受取正会員会費 受取新入会員会費	0	0 0	0 0	0	2,580,894 330,884	2,580,894 330,884	605,925 77,683	0	605,925 77,683	1,212,381 155,433	0 0	4,399,200 564,000
受取特別会員会費 受取賛助会員会費	0	0	0	0	132,354 0	132,354 0	31,073 0	0	31,073 0	62,173 0	0	225,600 0
受取会費 計	0			0	3,044,132	3,044,132	714,681	0	714,681	1,429,987	0	5,188,800
事業収入 販売収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収益 計 繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繰入金収入	0	0	0	0	521,319	521,319	122,392	0	122,392	244,891	0	888,601
繰入金収入 計 雑収入	0	0	0	0	521,319	521,319	122,392	0	122,392	244,891	0	888,601
受取利息 雑収入	0	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
例会事業会計差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入 計 経常収益合計	0	0	0	0	3,220,134	3,220,134	756,002	0	756,002	0 1,512,664	0	6,377,401
(2)経常費用 事業費	129,095	72,547	246,821	1,427,747	0	1,876,211	378,189	0	378,189	1,597,975	0	3,852,375
事業費負担金 JCI会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95,550	0	95,550
日本JC会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	262,500	0	262,500
国際協力資金 We Believe 購読料	0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0 0	0	89,425 132,000	0 0	89,425 132,000
関東地区協議会負担金 神奈川ブロック協議会負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59,000 250,500	0	59,000 250,500
湘南 4 LOM負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
諸会費 事業費負担金 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53,000 1,041,975	0	53,000 1,041,975
委員会事業費 総務委員会	0	0	0	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0	200,000
55周年委員会	0	8,000	150,000	250,000	0	408,000	0	0	0	0	0	408,000
拡大広報委員会 社会開発委員会	0	0	0	0 300,000	0	0 300,000	120,000 0	0	120,000 0	0	0	120,000 300,000
委員会事業費 計 公式行事登録料	0	8,000	150,000	750,000	0	908,000	120,000	0	120,000	0	0	1,028,000
日本JC出向者負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40,000	0	40,000
京都会議登録料 京都会議プロックナト登録料	0	0	0	0	0 0	0	0	0 0	0	0	0 0	0
プロック全体会議登録料 ASPAC登録料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東地区大会登録料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サマーコンファレンス登録料 フ゛ロック大会登録料	0	0	0	0	0 0	0	0 0	0 0	0 0	0	0 0	0
全国大会登録料 JCI世界会議登録料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ありがとう関東地区登録料	0	0	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ありがとうプロック登録料 公式行事登録料 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40,000	0	40,000
例会活動費 会場 <b>費</b>	24,211	12,105	18,158	127,105	0	181,579	48,421	0	48,421	0	0	230,000
通信費 印刷製本代	24,884 40,000	12,442 20,000	18,663 30,000	130,642 210,000	0	186,632 300,000	49,768 80,000	0	49,768 80,000	0	0	236,400 380,000
消耗品費	5,263	2,632	3,947	27,632	0	39,474	10,526	0	10,526	0	0	50,000
広報費 例会活動費 計	9,474	4,737 51,916	7,105 77,874	49,737 545,116	0	71,053 778,737	18,947 207,663	0	18,947 207,663	0	0	90,000 986,400
会議費 理事会費	25,263	12,632	18,947	132,632	0	189,474	50,526	0	50,526	0	0	240,000
会議費 計	25,263	12,632	18,947	132,632	0	189,474	50,526	0	50,526	0	0	240,000
涉外費 渉外費 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	266,000	0	266,000
涉外費 2 慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	150,000 100,000	0	150,000 100,000
寄付金支払	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	516,000	0	516,000
管理費 管理費負担金	260,432	130,216	195,324	1,367,269	0	1,953,242	520,864	0	520,864	200,920	0	2,125,480
デケ崎商工会議所会費 管理費負担金 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126,000 126,000	0	126,000 126,000
事務局費												
給与 法定福利費	84,211 1,053	42,105 526	63,158 789	442,105 5,526	0	631,579 7,895	168,421 2,105	0	168,421 2,105	0	0	800,000 10,000
事務局用品費 通信費	3,158 10,781	1,579 5,390	2,368 8,085	16,579 56,598	0	23,684 80,855	6,316 21,561	0	6,316 21,561	0	0	30,000 102,416
水道光熱費	2,274	1,137	1,705	11,937	0	17,053	4,547	0	4,547	0	0	21,600
地代家賃 雑費	90,584 10,526	45,292 5,263	67,938 7,895	475,564 55,263	0	679,377 78,947	181,167 21,053	0	181,167 21,053	0	0 0	860,544 100,000
新入会員諸費用 事務局費 計	202,585	101,293	151,939	1,063,573	0	1,519,389	0 405,171	0	405,171	74,920 74,920	0	74,920 1,999,480
予備費	57,847	28,923	43,385	303,696	0	433,852	115,694	0	115,694	0	0	549,546
経常費用合計 当期経常増減額	389,527 △ 389,527	202,763 △ 202,763	442,145 △ 442,145	2,795,016 △ 2,795,016	3,220,134	3,829,452 △ 609,318	899,054 △ 143,052	0	899,054 △ 143,052	1,798,895 △ 286,231	0	6,527,401 △ 150,000
2. 経常外増減の部 (1)経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用 計 当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高	△ 389,527 △ 10,281,134			△ 2,795,016 △ 13,618,827	3,220,134 34,465,873	△ 609,318 913,418	△ 143,052 △ 3,441,267	0 15,449,903	△ 143,052 12,008,636	△ 286,231 △ 3,504,071	0	△ 150,000 9,417,984
一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部	△ 10,670,661			△ 16,413,844	37,686,007	304,100			11,865,584		0	8,379,383
当期指定正味財産増減額	0					0	0		0		0	0
指定正味財産期首残高 指定正味財産期未残高	0				0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 10,670,661			△ 16,413,844		304,100			11,865,584		0	

	01月	02月	03月	04月
1(日)	ホームページアップ(拡大広報委員会)	1 (7大)	1 (水)	1 (土)
2(月)		2 (木)	2 (木)	2(日)
3 (火)		3(金) 第1回湘南4LOMまちづくり会議(茅ヶ崎)	3 (金)	3 (月)
4 (水)		4 (土)	4 (土)	4 (火)
5 (木)	小田原賀詞交歓会	5(日)	5 (日)	5 (7K)
6 (金)	   茅ヶ崎商工会議所賀詞交歓会  厚木賀詞交歓会	6 (月)	6 (月)	6 (木) 4月例会(55周年委員会)
7 (土)		7 (火)	7 (火)	7(金) ウェルビーイング塾(社会開発委員会)
8(日)		8 (7K)	8 (水)	8 (土)
9 (月)	新年式典リハーサル(総務委員会) 川崎賀詞交歓会	9 (木) 理事会	9 (木) 理事会	9 (日)
10 (火)	2022・2023 新旧理事会	10 (金)	10 (金) JCI日本理事会	10 (月)
11 (水)	寒川賀詞交歓会	11 (土)	11 (土)	11 (火) 第3回湘南4LOM役員会(平塚)
12 (木)	新年式典・シニア総会(総務委員会)	12 (日)	12 (日)	12 (水)
13 (金)	横浜賀詞交歓会	13 (月)	13 (月)	13 (木) 理事会
14 (土)	伊勢原賀詞交歓会	14 (火)	14 (火)	14 (金)
15(日)	綾瀬賀詞交歓会 あしがら賀詞交歓会	15 (水) 第1回湘南4LOM役員会(茅ヶ崎)	15 (水) 第2回湘南4LOM役員会(寒川)	15 (土)
16 (月)	大和賀詞交歓会	16(木)2月例会(社会開発委員会)	16(木) ウェルビーイング塾(社会開発委員会)	16 (日)
17 (火)	三浦賀詞交歓会 鎌倉賀詞交換会 秦野賀詞交歓会	17 (金)	17 (金)	17 (月)
18 (水)	横須賀賀詞交歓会	18 (土) JCI日本理事会	18 (土)	18 (火)
19 (木)	京都会議	19 (日)	19 (日)	19(水) 第4回湘南4LOMまちづくり会議(藤沢)
20 (金)	京都会議 JCI日本理事会	20 (月)	20 (月)	20 (木)
21 (土)	京都会議(55周年委員会) JCI日本総会 JCI津合同LOMナイト	21 (火)	21 (火)	21(金) 異業種交流会(拡大広報委員会)
22 (日)	京都会議(55周年委員会)	22 (水) 正副理事長会議	22 (7K)	22 (土) JCI日本理事会
23 (月)	正副理事長会議	23 (木)	23 (木)	23 (日)
24 (火)	座間賀詞交歓会	24(金) 異業種交流会(拡大広報委員会)	24 (金) 正副理事長会議	24 (月)
25 (水)	相模原賀詞交歓会	25(土) 会員会議所(小田原)	25 (土)	25 (火)
26 (木)	平塚賀詞交歓会	26 (日)	26 (日)	26 (水)
27 (金)	1	27 (月)	27(月) 第3回湘南4LOMまちづくり会議(平塚)	27(木) 会員会議所(座間)
28 (土)	藤沢賀詞交歓会	28 (火) 第2回湘南4LOMまちづくり会議(寒川)	28 (火)	28(金)正副理事長会議
29 (日)	神奈川ブロック第一回全体会議(伊勢原) 会員会議所(伊勢原)		29 (水) 3月例会総会(総務・55周年委員会)	29 (土) 大岡祭(55周年委員会)
30 (月)	海老名賀詞交歓会 津久井賀詞交歓会		30(木) 会員会議所(相模原)	30(日) 大岡祭(55周年委員会)
31 (火)			31 (金)	

	05月		06月		07月		08月
1 (月)		1(木)		1 (土)	関東地区大会(館山)	1 (火)	
2 (火)		2 (金)	異業種交流会(拡大広報委員会)	2(日)	関東地区大会(館山)	2 (水)	
3 (水)		3 (土)		3 (月)		3(木)	
4 (木)		4(日)		4 (火)		4 (金)	異業種交流会(拡大広報委員会)
5 (金)		5(月)		5 (水)	7月第一例会(選挙管理委員会)	5 (土)	
6 (土)		6 (火)		6 (木)		6(日)	
7(日)		7 (水)		7 (金)	つ七夕祭り(津市)	7(月)	
8(月)	理事会	8 (木)	理事会	8 (土)		8 (火)	
9 (火)	第5回湘南4LOMまちづくり会議(藤沢)	9 (金)		9(日)		9 (水)	第8回湘南4LOMまちづくり会議(寒川)
10 (水)	JCI ASPAC(インドネシア/ジャカルタ)	10 (土)		10 (月)	JCI日本国際アカデミー	10 (木)	理事会
11 (木)		11 (日)		11 (火)	JCI日本国際アカデミー	11 (金)	
12 (金)	JCI ASPAC(インドネシア/ジャカルタ)	12(月)		12 (水)	ウェルビーイング塾(社会開発委員会)	12 (土)	
13 (土)	アロハマーケット JCI ASPAC(インドネシア/ジャカルタ)	13 (火)	第6回湘南4LOMまちづくり会議(茅ヶ崎)	13 (木)	理事会 JCI日本国際アカデミー	13 (日)	
14(日)	アロハマーケット	14 (水)		14 (金)	JCI日本国際アカデミー	14(月)	
15(月)		15 (木)	6月例会(社会開発委員会)	15 (土)	JCI日本国際アカデミー	15 (火)	
16 (火)		16 (金)		16(日)		16 (水)	
17 (水)		17 (土)		17 (月)	浜降祭(総務委員会)	17 (木)	
18 (木)		18(日)		18 (火)		18 (金)	
19 (金)	ウェルビーイング塾(社会開発委員会)	19 (月)	中間監査	19 (水)	第7回湘南4LOMまちづくり会議(寒川)	19 (土)	
20 (土)	5月例会4LOM合同事業(拡大広報委員会) JCI日本理事会	20 (火)	中間監査	20 (木)		20(日)	
21(日)	津青年会議所70周年記念式典(55周年委員会)	21 (水)	正副理事長会議	21 (金)	JCI日本理事会	21 (月)	
22 (月)		22 (木)		22 (土)	サマーコンファレンス2023(横浜) JCI津合同交流会	22 (火)	
23 (火)		23 (金)		23 (日)	サマーコンファレンス2023(横浜)	23 (水)	
24 (水)		24 (土)	寒川青年会議所50周年記念式典 JCI日本理事会	24 (月)		24 (木)	正副理事長会議
25 (木)	正副理事長会議	25(日)	0.00	25 (火)		25 (金)	
26 (金)		26 (月)		26 (水)		26 (土)	シニアクラブ・現役交流会 8月例会(55周年委員会)
27 (土)	湘南祭(55周年委員会) 会員会議所(三浦)	27 (火)		27 (木)	正副理事長会議	27(日)	
28(日)	湘南祭(55周年委員会)	28 (水)	海のちか道清掃(総務委員会)	28 (金)		28 (月)	第9回湘南4LOMまちづくり会議(平塚)
29 (月)		29 (木)	会員会議所(綾瀬)	29 (土)	サザンビーチフェスタ'2023 7月第二例会(拡大広報委員会)会員会議所(平塚)	29 (火)	
30 (火)		30 (金)	中間監査報告	30 (日)	The state of the s	30 (水)	
31 (水)				31 (月)		31 (木)	
	<u> </u>		<u> </u>	1	<u> </u>		I

2(土)     2(月)       3(日)     3(火)       4(月)     4(水)       5(火) 9月例会(総務委員会)     5(木)       6(水)     6(金)	伊勢原青年会議所50周年記念式典 第10回湘南4LOMまちづくり会議(茅ヶ崎) 全国大会(東京) 全国大会(東京)	1 (水) 2 (木) 3 (金) 4 (土) 5 (日) 大和青年会議所周年記念式典	1(金) 2(土) 3(日) 4(月) 歴代理事長懇談会 5(火)
3(日)     3(火)       4(月)     4(水)       5(火)     9月例会(総務委員会)     5(木)       6(水)     6(金)	全国大会(東京)	3(金) 4(土)	3(日) 4(月) 歴代理事長懇談会
4(月)     4(水)       5(火) 9月例会(総務委員会)     5(木)       6(水)     6(金)	全国大会(東京)	4(±)	4(月) 歴代理事長懇談会
5(火) 9月例会(総務委員会) 5(木) 6(金)	全国大会(東京)		
6(金)	全国大会(東京)	5(日) 大和青年会議所周年記念式典	5 (1/4)
7(木) 7(土)		6 (月)	6 (7k)
	全国大会(東京) JCI日本理事会	7(火) 第11回湘南4LOMまちづくり会議(平塚)	7 (木)
8(金) 会員会議所(藤沢) 8(日)	全国大会(東京)	8(水) 11月例会55周年記念式典(総務·55周年)	8 (金)
9(土) 神奈川ブロック大会(藤沢) 9(月)		9 (木)	9(土) 12月例会(総務・拡大広報)
10 (日) 10 (火)		10 (金) 理事会	10 (日)
11 (月) 津青年会議所合同事業 11 (水)		11 (土)	11 (月)
12 (火) 第4回湘南4LOM役員会(藤沢) 12 (木)	理事会	12 (日)	12 (火)
13 (水) 13 (金)		13 (月)	13 (水)
14 (木) 理事会 14 (土)		14 (火) JCI世界会議(スイス/チューリッヒ)	14 (木) 理事会
15 (金) 15 (日)		JCI世界会議(スイス/チューリッヒ)	15 (金)
16 (土) JCI日本理事会		16 (木) JCI世界会議 (スイス/チューリッヒ)	16 (土) JCI日本理事会
17 (日) 17 (火)		17 (金) JCI世界会議 (スイス/チューリッヒ)	17 (日)
18 (月) 18 (水)	10月例会4LOM合同懇談会(拡大広報委員会)	18 (土)	18 (月)
19 (火) 19 (木)		19 (日)	19 (火) 最終監査
20 (水) 20 (金)		20 (月) 第5回湘南4LOM役員会(藤沢)	20 (水) 最終監査
21 (木) 21 (土)		21 (火)	21 (木)
22 (金) 22 (日)		22 (水) 正副理事長会議	22 (金) 財務監査
23 (土) 23 (月)	:	23(木) 神奈川ブロック第二回全体会議(伊勢原) 会員会議所(伊勢原)	23 (土)
24 (日) 24 (火)		24(金)	24 (日)
25 (月) 25 (水)		25 (土) JCI日本理事会	25 (月)
26 (火) 26 (木)	正副理事長会議	26(日) ありがとう関東地区(千葉)	26 (火)
27 (水) 正副理事長会議 27 (金)		27 (月)	27 (水) JCルーム大掃除
28 (木) 28 (土)	会員会議所(鎌倉)	28 (火)	28 (木) 正副理事長会議 監査報告会
29 (金) 山口杯 29 (日)		29 (水)	29 (金)
30 (土) 30 (月)		30 (木) 湘南4LOM引継式(寒川)	30 (土)
31 (火)			31 (日)

# 公益社団法人茅ヶ崎青年会議所 2023年度 組織図

